

新・基礎の学習

国語 1 年 教



一年 三組

番

名前

榛葉

太一

新学社

● もくじと学習記録表 ●

国語1年 教

単元	教材の内容	本書のページ	学習日
1	聞くということ	4～5	/
	◆すらすら読解ガイド1 文学的文章◆	6	/
	桜蝶	7～9	/
	文法1 言葉の単位	10～12	/
	漢字・語句のまとめ1	13	/
2	◆すらすら読解ガイド2 説明的文章◆	14	/
	自分の脳を知っていますか (テストの練習問題) (つながる読解)	15～21	/
	しっかり解説 課題作文の書き方	24	/
	漢字1 漢字の部首	25	/
	言葉1 日本語の音声	26	/
	漢字・語句のまとめ2	27	/
3	ベンチ	28～31	/
	漢字2 画数と活字の字体	34	/
	漢字・語句のまとめ3	35	/
4	◆すらすら読解ガイド3 説明的文章◆	38	/
	森には魔法つかいがいる (つながる読解)	39～47	/
	文法2 文の成分	50～53	/
	書く 根拠を明確にして意見文を書く	54	/
	漢字・語句のまとめ4	55	/
5	昔話と古典——箱に入った桃太郎——	56	/
	物語の始まり——竹取物語—— (テストの練習問題) (つながる読解)	57～63	/
	故事成語——中国の名言—— (テストの練習問題)	68～71・76	/
	蜘蛛の糸	77～79	/
	漢字・語句のまとめ5	81	/
6	河童と蛙	82～83	/
	◆すらすら読解ガイド4 文学的文章◆	84	/
	オツベルと象 (テストの練習問題) (つながる読解)	85～95	/
	書く 随筆を書く	98	/
	言葉2 日本語の文字	99	/
	漢字・語句のまとめ6	100	/
7	子どもの権利	101～105	/
	漢字3 漢字の音と訓	106	/
	漢字・語句のまとめ7	107	/
8	言葉がつなぐ世界遺産 (テストの練習問題)	108～114	/
	地域から世界へ——ものづくりで未来を変える——	116	/
	書く 報告文を整える	117	/
	文法3 単語のいろいろ	118～121	/
	漢字4 熟語の構成	122	/
	漢字・語句のまとめ8	123	/
9	四季の詩	124～125	/
	少年の日の思い出 (テストの練習問題)	127～139	/
	言葉3 方言と共通語	142	/
	漢字・語句のまとめ9	143	/
	漢字・語句のまとめ(1年)	144	/

ワークの使い方

このワークは
読解力が身につく
構成になっているよ！



すらすら**読解ガイド**

まず**ココ**

読解1 順番に読み取ろう

読解2 全体を捉えよう

読解3 全体を読めたかな？

読解3 深めよう

テストの練習問題

つながる読解

わからない時は戻って確認！

ステップ式の語句問題で、語彙力UP！

まず**ココ**で、文章の大まかな流れをとらえよう！

読解1で、様々なパターンの問題に取り組もう！

ワークのページ1: ステップ式の語句問題で、語彙力UP！

このページには、単語の読み方と意味を学ぶための練習問題が掲載されています。単語は「読む」「書く」「意味を調べる」の3つのステップで学習します。

ワークのページ2: 文章の構成を学ぶ

このページには、文章の構成を学ぶための練習問題が掲載されています。文章の構成は「導入」「展開」「結末」の3つのパートに分かれています。

ワークのページ3: すらすら読解ガイド

このページには、文章の構成を学ぶための練習問題が掲載されています。文章の構成は「導入」「展開」「結末」の3つのパートに分かれています。

まず、**すらすら読解ガイド**で、読み方のポイントを学ぼう！

4回あるよ！

ワークのページ4: テストの練習問題

このページには、テスト形式で実践練習するための練習問題が掲載されています。テスト形式は「読解1」「読解2」「読解3」の3つのパートに分かれています。

ワークのページ5: 3ステップで、字数の多い記述問題もラクラク！

このページには、3ステップで、字数の多い記述問題もラクラク！という練習問題が掲載されています。3ステップは「読む」「書く」「調べる」の3つのステップです。

読解2は、表形式で全体をとらえよう！

読解3は、記述問題で考えを深めよう！

読解1で、文章全体を読めたか最終チェック！

読解3の仕上げに...

テスト形式で実践練習！

学んだことを、教科書以外の文章で再確認！

ワークのページ6: つながる読解

このページには、学んだことを、教科書以外の文章で再確認するための練習問題が掲載されています。つながる読解は「読む」「書く」「調べる」の3つのステップです。

書き方・答え方のキホン

1 字は大きく、こく、ていねいに！

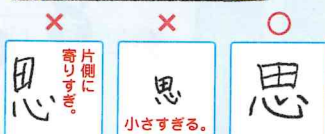
国語は、伝え合いをするための力を育む教科です。字は、相手に自分の気持ちや考えを伝える手段です。ですから、読む人にとってわかりやすい字を書くことが大切なのです。読む人のことを考えて、きちんとした字を書く習慣を付けましょう。

最初に
読んでね！

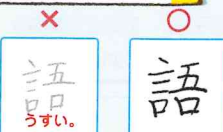


書き方 3つのキホン！

1. 大きな字で書く。



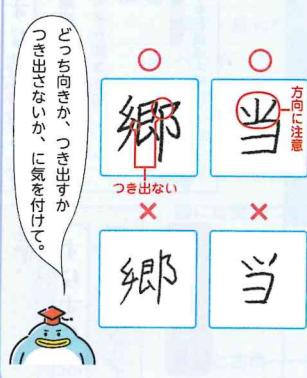
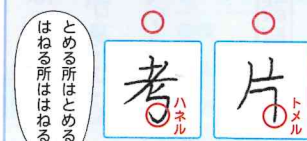
2. こく書く。



3. ていねいに書く。



トメ・ハネ・方向
などに注意して
書こう！



2 マス目を正しく使って書こう！

「原稿用紙の使い方」という指示がない場合

約束1 一マスに一文字書く。

美しい景色

約束2 句読点(、)や記号(「」？など)も一マス使う。

私は、元気だ。

一マス使う。



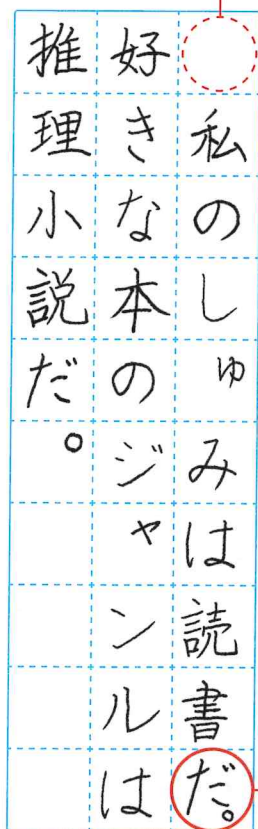
例外 「句読点は字数に含まない」と問題文にある場合は、句読点は字数には数えず、解答欄にも書かない。

「原稿用紙の使い方」という指示がある場合

約束1 書き出しと段落の初めは一マス空ける。

約束2 行の初めに句読点(、)や引用を閉じるかぎ(〃)がくる場合は、前の行のいちばん下のマスに文字と一しよ

に書く。



ほとんどの
問いが、この
パターンだよ。



3 抜き出しと自由記述の違いを理解しよう!

抜き出し: 「」を抜き出さない」という問いかけの問題。

教科書の言葉を一字一句そのまま抜き出して書く。

自由記述: 「」を書きなさい」という問いかけの問題。

教科書の言葉を使って、問いに合った形に書きかえる。



抜き出し問題の答え方のキホン

キホン1 教科書の通りに抜き出す。

例 教科書の言葉「ちよう集め」を抜き出す場合。

答え方
ちよう集め

キホン2 指示のある部分だけを抜き出す。

例 教科書の言葉「せめて例のちようを見た」と僕は中に入った。」から初めの五字を抜き出す場合。

答え方
せめて例の

自由記述問題の答え方のキホン

キホン1 教科書の言葉そのままではなく、問いに合った形にして書く。

例 教科書の言葉「せめて例のちようを見た」と、僕は中に入った。」

答え方
せめて例のちようを見たかったから。問いに合わせて書く。

例 僕が中に入った理由は?

理由を答えるときは、「から」「ので」などの形で書くといよ。



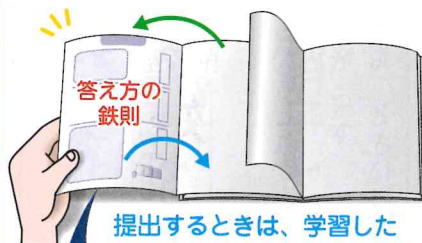
×の例
せめて例のちようを見た。教科書の抜き出しではないので×。

キホン2 使う語句の指示がある場合は必ず使う。

この違いをしっかりと理解しておこうね。

4 しおりで答え方を確認しよう!

巻末にある「しおり」を引き出そう。



提出するときは、学習した最後のページにはさもう。

答え方の鉄則

鉄則1	鉄則2
鉄則1 記号で答える問題 答えは記号で書く! 例: 「は」はまる字節を「は」で答える。 NG解答: 夏 (ひらがな) OK解答: 夏 (カタカナ)	鉄則2 抜き出しの問題 一字一句そのまま書く! 例: 「本を読むのが好き」を抜き出す。 NG解答: 本を、読む、の、が、好き (バラバラ) OK解答: 本を読むのが好き (そのまま)

これからいっしょに勉強する仲間たち



森さん



谷さん



ワカッタ博士
謎の知り博士!



原さん



西さん



先生

自分で線を引いて確認する
のもおススメ!



気をつける部分の色を変えて
あるのでわかりやすいよ!



問題文の
答えの形に関わる部分
(書き出し・文末など)
字数・使う語句・答えの数に
関わる部分
に、気を付けて取り組もう!





1 聞くということ

学びをひらく

阿川佐和子

教科書
p.17~21

目標
言葉をとおして「聞く」ことに
対する筆者の考えを読み取ろう



中丸は強調して「デジタル」をインパクトしています。

思

読解 1 順番に読み取ろう

「聞くということ」に対する
筆者の考えを読み取ろう

- 1 「人の話を聞くのは労力を要する行為」(17①)とありますが、労力を使いすぎないために、たいていの人はどうしていますか。一つ選びなさい。

- ア 人の話をまったく聞いていない。
イ 人の話を適当に聞いている。
ウ 人の話に聞き耳を立てている。
エ 人と話さないようにしている。

目標

2 「最近、思うのです」(18⑬)とありますが、どのようなことを思うのですか。次の文の□①④に入る言葉を抜き出さないさい。

- 聞くことが①でも、②になれば相手の話

が③

か自分が④

⑦

き、いつのまに

になるということ。

目標

- 3 「相手の話と……胸が熱くなる瞬間が訪れる」(20⑮)とありますが、筆者はこれを別の言葉で何と表現していますか。八字で抜き出さないさい。

- 4 「どんな聞き方でもかまいません」(21⑧)とありますが、筆者は聞くときは何が大事だと述べていますか。次の文の□①③に入る言葉を抜き出さないさい。

聞き方に正解はないが、大事なことは

①

6

という

気持ちと、聞くことがもしかすると相手や

自分を②

6

に

なるかもしれないと思う

③

をもち、ときには耳を傾けることである。



□ 5

次は「聞く」という行為についての会話です。 () ①～④に入る言葉をあとの () から選んで書きなさい。



筆者は人の話に耳を傾けることをすすめていますが、なぜだと思いますか。



話を (1) () 「ことは、わいた疑問について

③ ()

「ことも伴^{ともな}っていて、それからは () を得られるからだと思います。



私は、人の話の中の (4) () 元気を与^{あた}えてくれるからだと思います。

() が勇気や

問う 聞く 話す さりげない言葉

大切な気づき 経験した感情

読解 2 全体を
読めたかな?

この文章の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

- (1) 真摯^{しんし}な態度で話を聞くと、相手の心を開くことができる。
(2) 正しい聞き方をきちんと知っておくことは大切である。
(3) 話を聞くことは、自分のことを知るきっかけにもなる。

読んでみよう! 😊

硝子と文字

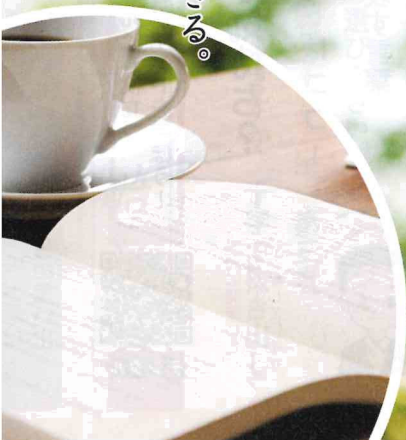
金子みすゞ

硝子は
空っぽのように
すきとおって見える。

けれども
たくさん重なると、
海のように青い。

文字は
蟻^{あり}のように
黒くて小さい。

けれども
たくさん集まると、
黄金^{きん}のお城^{はろじ}のお囃^はもできる。



すらすら読解ガイド①

文学的文章

読解ガイド①

桜蝶

読解ガイド④

オツベルと象

少年の日の思い出

あとの単元でも役立つ、
読み方のポイントを学ぼう！



デジタル

1 登場人物は誰？

注目ポイントはココ！

- 1 名前・人物を表す言葉
- 2 関係を表す言葉
- 3 人物の立場

教科書の文章で確かめて、

□に入る言葉を抜き出そう。



教科書

- ・同じクラスの倉橋君が(26①)
- ・クラスメイトの白石さんが(28②)
- ・僕が親の転勤でこの町にやってきたのは、春先のことだった。(28⑥)

登場人物

A…白石さん・倉橋君

B…白石さん・□

登場人物の関係

二人は同じ□

の生徒。

2 どんな場面？

注目ポイントはココ！

- 1 時間
- 2 場面(場所)
- 3 できごと

教科書

- ・学校帰りに公園の前を(26①)
- ・一本の桜の木の前(26①)
- ・桜蝶が一斉に宙へと飛び上がった(29①)
- ↓さらに北の方へ向かって。(29②)

場所

公園にある一本の□の木の前。

できごと

桜蝶が□

の方へ一斉に飛び立つ。



3 どんな気持ち？

注目ポイントはココ！

- 1 心情を表す言葉
- 2 表情や行動
- 3 会話文

教科書

- ・生まれ育った故郷を離れるのは寂しくて(28⑥)
- ・自分の境遇を桜蝶に重ねては(28⑫)
- ・「春とはもう、お別れなんだね……。」(29④)
- ・なんだか寂しい思いにとらわれていると(27⑩)

登場人物の気持ち

「僕」は□を離れて寂しい。

登場人物の行動

桜蝶と自分(僕)の□

を重ねる。

登場人物の心情がわかる描写に注目！



単元に関連したデジタルコンテンツへリンクしています

知

語句

1 意味調べ

教科書 p.24~29

目標

作品の構成・展開を捉え、文学作品の描写について考えよう



デジタル

1 桜蝶

学びをひらく

田丸雅智

先生の号令で、

- 2 1の意味調べの言葉を()に入れ、文を完成させよう
- (1) 大声におどろいた鳩の群れが()に飛び立つ。
- (2) 先入観に()と、正しい判断ができない。
- 3 「一斉」を使って短文を作ろう

6 □ よみがえる 29 5	5 □ 境 遇 28 13	4 □ とらわれる 27 10	3 □ 見惚れる 27 8	2 □ 霏 27 6	1 □ 一 斉 26 8
文脈 ▼文章中ではどちらの意味ですか。 ア 死んだと思われたものが生き返る。 イ なくなったものが再び現れる。	意味 ▼文章中ではどちらの意味ですか。 ア つかまえられる。 イ ある事柄に拘束されて心の自由を失う。	文脈 ▼文章中ではどちらの意味ですか。 ア つかまえられる。 イ ある事柄に拘束されて心の自由を失う。	意味 ▼文章中ではどちらの意味ですか。 ア つかまえられる。 イ ある事柄に拘束されて心の自由を失う。	意味 ▼文章中ではどちらの意味ですか。 ア つかまえられる。 イ ある事柄に拘束されて心の自由を失う。	意味 ▼文章中ではどちらの意味ですか。 ア つかまえられる。 イ ある事柄に拘束されて心の自由を失う。
文例 彼ら恵まれた境遇にある。	文例 森に霏がかかる。	文例 観客が一斉に立ち上がる。	文例 白鳥の美しい姿に見惚れる。	文例 森に霏がかかる。	文例 観客が一斉に立ち上がる。

教科書 26 ページの 5 行めを示しています

思 解く前に、すらすら読解ガイド① (P.6) でポイントを復習!

思 「思考・判断・表現」の問題です

まず

場面(場所)・できごとと登場人物を捉えよう

【場面(場所)】

【登場人物】

① ② ③ ④ ⑤

の木の前。

【できごと】

・桜蝶が、の

方へ向かって一斉に飛んでいく。



白石さん…倉橋君とは



倉橋君…親の

この町にやってきた。故郷を離れた自分の境遇を、桜蝶に重ねている。

読解 1 順番に読み取ろう

それぞれの文章の表現の仕方を捉えよう

【A】できごとと心情を捉えよう

1 Aの文章の語り手は誰ですか。一つ選びなさい。

ア 桜蝶 イ 倉橋君 ウ 白石さん エ 第三者

2 「桜蝶」(26⑤)がやっているとどうなりますか。十字で抜き出しなさい。

Blank area for writing the answer to question 2.

□ 思

読解

2

全体を
捉えよう

①～④に入る言葉を抜き出そう

□ 思

全体を
読めたかな？この文章の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

Aの文章

Bの文章

白石さん…倉橋君に話しかける。

「何やってるの？」

倉橋君

「僕」

「桜蝶」の話をする。

「僕」の

が語られる。

を見守ってて。」

桜蝶が…
いっせいに
宙を飛び始める。

③

思い。

白石さん

「春とはもう、お別れなんだね……。」

倉橋君

「今度は葉桜蝶が新しい季節を運んできてくれたみたいだね。」

「僕」

がよみがえる。

④

□ 思

読解

3 深めよう

問い

AとBの文章を読み比べるとわかるBの文章の特徴は何ですか。「僕」「視点」の二語を使って、**三十五字以内**で書きなさい。

書くヒント

線の内容を使って答えを作ろう！

内容

AとBの文章の違いを、登場人物と文章の特徴から考える。

〈登場人物〉A…「白石さん」「倉橋君」↓「第三者」の視点

B…「白石さん」「僕」↓「僕」の視点

〈特徴〉A…時間の流れに沿った描き方

B…「僕」の背景や心情が詳しく伝わる描き方

〔答え方〕

「僕」「視点」の語を使う。

1 言葉の単位

p.30、
p.278~280

2
くぎり方

短歌や俳句はひとまとまりの内容だから「文章」だよ。

ココ大事

段落	文	文節	単語 (語)
文章をまとまった内容を表すところできぎる。 形式段落＝改行し、書き出しを一字あける。 意味段落＝複数の形式段落を意味や内容のうえでまとめたもの。	「。」(句点) などを入れられるところで文章をくぎる。	不自然にならないところで文をくぎる。「ね」「よ」などを分けて分ける。	文節をさらに細かく、意味をもつ最小の部分できぎる。
例 □ 明日は晴れだ。どこかに出かけよう！ □ 私は楽しい気持ちになった。 〔二段落〕	例 明日は晴れだ。どこかに出かけよう！ 〔三文〕	例 明日は晴れだ。 〔一文節〕	例 明日は晴れだ。 〔四単語〕

かくにん

次の文章について、あとの問いに答えなさい。

先日、北海道へ行きました。北海道へ行くために、生まれて初めて飛行機に乗りました。北海道には、牛乳を使ったあめや、いかめしなど、おいしいものがたくさんありました。また行きたいと思います。



次の各文を例にならって、／で文節にくぎりなさい。

例 私は／歌う。↑「私は歌う。」のねの位置が／だよ。

- | | | |
|-----|-----|-----|
| (5) | (3) | (1) |
| 車 | 花 | 私 |
| に | が | は |
| 乗 | 咲 | 走 |
| る。 | く。 | る。 |
| (6) | (4) | (2) |
| 赤 | 部 | 姉 |
| や | 屋 | が |
| 緑 | で | 会 |
| の | 本 | 社 |
| 布 | を | に |
| を | 読 | 行 |
| 買 | む。 | く。 |
| う。 | | |

単語 次の各文を例にならって、
——で単語にくぎりなさい。

例 空が晴れる。↑「空が晴れる。」をさらにくぎるよ。

- | | | |
|-----|-----|-----|
| □ | □ | □ |
| (5) | (3) | (1) |
| 雪 | 駅 | 風 |
| は | に | が |
| 白 | 行 | 吹 |
| い。 | く。 | く。 |
| □ | □ | □ |
| (6) | (4) | (2) |
| 母 | 雲 | 父 |
| と | が | が |
| 私 | 空 | 紅 |
| で | に | 茶 |
| 山 | う | を |
| に | か | 飲 |
| 登 | ぶ。 | む。 |
| る。 | | |

文 段落

練習しよう

□ 1 文 次の文章の文の数を漢数字で書きなさい。

日曜日に家族で中華料理を食べに出かけた。からいー初めはおどろいたが、私はおいしいと思った。 (文)

💡「！」も文のくぎりを示す。

2 文節 次の各文を正しく文節にくぎっているものをあとから一つ選びなさい。

□ (1) この問題は難しい。

ア この問題は／難しい。

イ この／問題は／難しい。

ウ この／問題は／難／しい。

エ この／問題／は／難しい。

💡意味がわからなくなるくぎり方はしない。

□ (2) 夏の空はとても青い。

ア 夏の空は／とても青い。

イ 夏の空は／とても／青い。

ウ 夏の／空は／とても／青い。

エ 夏の／空／は／とても／青／い。

💡ココ大事

「ね」「よ」を入れて不自然にならないところを文節の切れ目だよ。

□ (3) 昨日はバレーボールの試合に勝った。

ア 昨日は／バレーボールの試合に／勝った。

イ 昨日は／バレーボールの／試合に／勝った。

ウ 昨日は／バレー／ボールの／試合に／勝った。

エ 昨日は／バレーボールの／試合に／勝った。

3 単語 次の各文を正しく単語にくぎっているものをあとから一つ選びなさい。

□ (1) 新しい服を着る。

ア 新しい一服を一着る。

イ 新しい一服を一着る。

ウ 新しい一服を一着る。

エ 新しい一服を一着る。

□ (2) 私は毎朝七時に起きる。

ア 私は一毎朝一七時に一起きる。

イ 私は一毎一朝一七時に一起きる。

起きる。

ウ 私は一毎朝一七時に一起きる。

エ 私は一毎朝一七時に一起きる。

4 文節 次の各文を例にならって、／で文節にくぎりなさい。

例 朝は／白米を／食べる。

□ (1) 星が光る。

□ (2) 天気がよい。

□ (3) 母が笑った。

□ (4) ぼくは本が好きだ。

□ (5) 秋にりんごが実る。

□ (6) 明日は友人と会う。

□ (7) 船で世界中を巡る。

□ (8) 紙に筆で字を書く。

□ (9) 犬と猫の両方を飼います。

□ (10) 鳥が木に巣を作る。

□ (11) きれいな石を拾う。

□ (12) 兄は大変気が回る。

□ (13) 週末は映画を見る。

□ (14) あの人は私の母だ。

□ (15) 波の音が聞こえる。

□ (16) 彼女は自分の考えをはっきり言う。

💡 (7)「世界中」で「語である」ことに注意。

5 文節 次の各文の文節の数を漢数字で書きなさい。

□(1) 本を読む。

□(2) 図書館に行く。

□(3) おやつにケーキを食べる。

□(4) 机の上にコップがある。

□(5) かべに四角い時計をかける。

□(6) 私は祖父から本をたくさんもらった。

6 単語 例にならって、次の各文の文節を1で単語にくぎりなさい。

例 私^{一文節}は^{一文節}家^{一文節}に^{一文節}帰る。

□(1) 兄に[／]数学を[／]習う。

□(2) 雨が[／]降ると[／]寒い。

□(3) 空を[／]飛ぶ[／]夢を[／]見る。

□(4) 父と[／]山登りに[／]行く。

□(5) 赤い[／]りんごを[／]六個も[／]買う。

💡(5)「六個」は数量を表す一語の単語。

7 単語 例にならって、1で単語にくぎりなさい。

例 朝は^一白米^一を^一食べる。

□(1) 電車に乗る。

□(2) 海で泳ぐ。

□(3) 庭に白い花が咲く。

□(4) 風景を写真にとる。

□(5) 犬が道へ飛び出す。

□(6) 私が図書係になる。

□(7) 姉と夕方四時に待ち合わせをする。

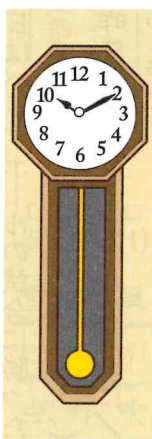
□(8) 放課後の音楽室から歌声が聞こえる。

💡 文節をさらに細かく分けたものが単語だよ。

📌 ココ大事

複合語…二つ以上の単語が結びついてできた単語。一つの単語としてくぎろう。

例 持ち出す・走り回る・飼育係・学級新聞・柱時計・田植え



8 単語 次の各文の単語の数を漢数字で書きなさい。

□(1) 氷がとける。

□(2) ぶどうを食べる。

□(3) 黒いぼうしをかぶる。

□(4) 兄は大学生です。

□(5) 静かな部屋で勉強をする。

□(6) 落ち葉がひらひら^ま舞う。

💡(6)「ひらひら」は一つの言葉なので、「ひら」「ひら」と分けない。

9 単語 次の各文を1で単語にくぎりなさい。

□(1) 弟とテレビを見る。

□(2) 今日は、夕方から祖母と散歩する。

□(3) 早朝の街は静かであり、気持ちがいい。

□(4) 小川の水がさらさら流れる。

□(5) 友達の伝言をノートに書き取る。

漢 字

知

ページ

- ★ ①～⑫は線の漢字の読みを書き、⑬～⑮は漢字に直して書きなさい。
- ① 政策を決める。 ② ハロウィンの仮装。 ③ 仮名で読み方を書く。 ④ 委員に推す。 ⑤ 人形を操る。 ⑥ 広場に集う。 ⑦ 資料に基づく。 ⑧ はなれ業を見る。 ⑨ 技をみがく。 ⑩ 校歌を斉唱する。 ⑪ 一朝一夕。 ⑫ 暮春がせまる。
- ⑬ 形でシキベツする。 ⑭ 宝物をさがす。 ⑮ 人間のノウの働き。 ⑯ シュシヤ選択。 ⑰ シツギ応答を行う。 ⑱ わすれ物をする。 ⑲ リカイを深める。 ⑳ 週刊シを買う。 ㉑ コウフンして話す。 ㉒ 後ろすがたを見送る。 ㉓ 花のエイゾウ。 ㉔ テンラン会に行く。
- ㉕ シサツに出かける。 ㉖ まどを開ける。 ㉗ ことなる意見。 ㉘ ウチユウ飛行士。 ㉙ 舌をまく。 ㉚ キンム時間になる。 ㉛ コキョウに帰る。 ㉜ かたがわ通行の道。 ㉝ ヒジヨウロから出る。 ㉞ ゴカイを招く。 ㉟ 布をおる仕事。 ㊱ とうとい体験。 ㊲ ためしてみる。
- ㊳ あやうく助かる。 ㊴ 心にひめる。 ㊵ 冷夏がわざわいする。 ㊶ こぜにて支はらう。 ㊷ 学びのその。 ㊸ 豊かな海のさち。 ㊹ 式のあたいを求める。 ㊺ すみやかな進行。 ㊻ さかぐらに入る。 ㊼ むなさわぎがする。 ㊽ 指揮棒をふる。 ㊾ コドクに感じる。 ㊿ ジビ科に通う。

語 句

知

- 1 18 次の文の()に入る漢字一字を書きなさい。
- 父の言葉に()を傾ける。
- 2 次の——線部の語句の意味を、一つずつ選びなさい。
- (1) 19 反対意見を真摯に受け止める。
ア 困っている様子。
イ いいかげんな様子。
ウ 真面目でひたむきな様子。
- (2) 21 作品の妙味を味わう。
ア おいしい味。
イ いい味わい。
ウ 後味
- 3 次の語句を使った文として適切なものを、一つずつ選びなさい。
- (1) 23 違和感
ア 楽しくてすっかり違和感だ。
イ 意見に違和感を受け止める。
ウ 彼の発言に違和感を覚える。
- (2) 28 境遇
ア 厳しい境遇をばねにする。
イ 境遇の解散を要求する。
ウ 国と国の境遇を決める。

すらすら読解ガイド②

説明的文章

読解ガイド②

自分の脳を知っていますか

読解ガイド③

森には魔法つかいがいる

子どもの権利

あとの単元でも役立つ、
読み方のポイントを学ぼう！



デジタル

1 文章の構成は？

注目ポイントはココ！

- 1 序論…話題の提示
- 2 本論…事例の提示、説明
- 3 結論…筆者の主張

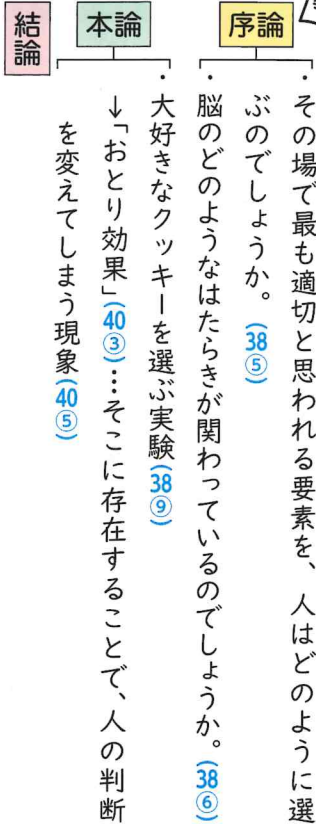
文章を読むときは、それぞれの段落の役割を意識することが大切だよ。



教科書の文章で確かめて、

□に入る言葉を抜き出そう。

教科書



序論

人は何かを判断するとき、適切な要素を

どのように①
□のか。

②
□
のどのようなはたらきが関わっているのか。



2 中心的・付加的な部分は？

注目ポイントはココ！

- 1 中心的な部分…筆者の意見や主張
- 2 付加的な部分…補足や詳しい説明

教科書

・中心的な部分…判断をすばやく行うために、必要な要素を直感的に選ぶ(40⑭)

・付加的な部分…どの方角に逃げるべきかをじっくりと考えていたら、その間に命を落としてしまうかも(41⑥)…野生の動物の例

↓判断をすばやく行うための効率化を進めた結果、脳に奇妙な癖ができた(41⑨)



中心的な部分

すばやく判断するための①
□を進めたため、

②
□
脳に奇妙な
ができた。

自分の脳を知っていますか

6 □ 直 ちよく	5 □ 理 り	4 □ 意 い	3 □ 奇 き	2 □ 際 さい	1 □ 要 よう
感 かん	不 ふ	外 がい	妙 みょう	限 げん	素 そ
40 14	40 12	40 2	38 7	38 4	38 3
意味	意味	意味	意味	意味	意味
文例 安全だと直感が はたらく。	文例 理不尽なあつか いを受ける。	文例 意外なことに、 雨は降らなかつ た。	文例 類義語を書こう	文例 際限なく続く話。	文例 文章の構成要素 を分析する。

知 語句 1 意味調べ

ページ 1 □ 38 奇 き

5 □ 41 陥 らん

6 □ 42 互 い

2 □ 癖 くせ (訓読み)

3 □ 40 比 ひ

4 □ 較 かく

★は新出漢字

陥 こざとへん 10画

陥 へんは三画で書く

ここに漢字を書きましよう

教科書 p.36~44

目標 文章の構成を捉えて「脳の癖」をおさえ、筆者の考えを読み取ろう

2 自分の脳を知っていますか 池谷裕二

論理を知る

QRコード

2 1の意味調べの言葉を () に入れ、文を完成させよう

(1) () に判断して、最善の方法を考える。

(2) 分厚い肉は () 火を通すとよい。

(3) がんばっても完成まで () 三日は必要だ。

(4) ほしい物を挙げると () なく出てくる。

3 「10 少なくとも」を使って短文を作ろう

テスト範囲はとても広いので、復習するには

12 □ 案 あん	11 □ 不 ふ	10 □ 少 すく	9 □ じつくり	8 □ 陥 おちい	7 □ 合 ごう
外 がい	調 ちよう	なくとも		る	理 り
43 6	42 13	42 6	41 6	41 2	40 16
意味	意味	意味	意味	文脈	意味
	文例 クラスの不調和 を解決する。	文例 少なくとも一時 間にかかる。	類義語を書こう	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 落ちて中のほうに入る。 イ 好ましくない状態にはまりこむ。	類義語を書こう

文章の構成を捉えよう

↓
文章の構成

話題の提示

○人が何かを①

とき……

- 適切な要素をどのように選ぶのか。
- 脳はどのように関わっているのか。

事例の提示：②

を、選ぶ実験。

効果」：そこに存在すること、

④ 人の
を変えてしまう現象。

結論

筆者の主張

ちよつと
解説

文章の構成を捉えるときは、段落ごとの役割や段落どうしのつながりを意識して「序論」「本論」「結論」に分けよう！

読解
1
順番に
読み取ろう

文章の構成を捉えよう

【A】「序論」を読み取ろう

□ 1 「私たちは生活の中で……決断しています」(38②)とありますが、私たちはどのようにして決断していますか。次の文の□に入る言葉を抜き出しなさい。

決断している。

を選びながら

筆者は「その場で……でしようか」(38⑤)、「それには、脳の……でしようか」(38⑥)の二つの疑問を問うと、何が理解できると考えていますか。六字で抜き出しなさい。

💡教科書38ページで挙げている二つの疑問を問うことでわかることだよ。

【B】「本論」を読み取ろう

1 「おとり効果」(40③)とありますが、

□(1) これはどのような現象のことですか。次の文の□に入る言葉抜き出しなさい。

●そこに存在することで、
もう現象。

--	--	--	--

を変えてし

□(2)「おとり効果」には、脳のどのような働きが関わっているのか。「はたらき」に続く形で、**四十字以内**で書きなさい。

書くヒント

線の内容を使って答えを作ろう！

内容

判断するための脳のはたらきを、P.40⑥⑦行と⑭⑮行から探す。
↓「要素を比較して、少しでも得なほう」を選ぶ

答え方

「判断をすばやく行うために、必要な要素を直感的に選び抜く」
「はたらき。」に続く形に整える。

19

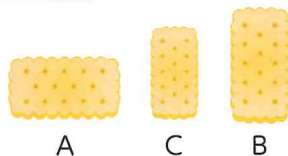
から。

□ 3 「どうしてこのような奇妙きまうな癖くせがあるのでしょうか」(41④)とありますが、筆者はこの理由をどのように考えていますか。「うか5。」に続く形で、十九字で抜き出しなさい。

□
2 小学生に、「実験②」(40①)と同じように並べたクツキーを選んでもらいました。どれを選ぶほうが悩なやんでいる小学生にどのようにアドバイスしますか。次の□にA・B・Cのいずれかを入れなさい。

はたらき。

32



4 「すばやい判断のための直感」(41⑪)について次のようにまとめました。次の表の□□に入る言葉を、□□の字数で抜き出しなさい。

落とし穴	②	よく生きられる。
	①	

【C】「結論」を読み取ろう

□ 1 「脳の判断の癖」(42⑥)に気づかずに行っている考え方の例を一つ選びなさい。

ア 争いごとに巻き込まれないよう気をつけること。

イ 自分の考えはいつでも正しいと信じていること。

ウ 自分にも他人にも常に優しく接していること。

工 誤解や偏見（へんけん）をもたないように努力すること。

2 筆者が述べていることと合っているものを、一つ選びなさい。

ア 物事を判断するのは人間自身であり、脳は人間の命令に従っているだけである。

イ 脳が状況に応じて判断できるのは人間の経験によるもので、豊かな経験は常に正しい判断を導く。

ウ 脳は常に合理的にはたっているのです、どんなときにも正しい決断を下すことができる。

工 脳は一生懸命けんめいにはたらいっているが、常に正しく判断しているわけではなく、まちがうこともある。

□ 思

読解

2

全体を
捉えよう

①～⑪に入る言葉を抜き出そう

□ 思

読解

3

深めよう

3ステップで記述しよう

序論 (はじめ)

問題提示

人が何かを決断するとき、

・最も適切と思われる

① を、どのように選ぶのか。

・それには脳のどのような

② が

関わっているのか。

大きな問題

③

⑥ とは？

本論 (中)

問題解決

結果① ← 実験①

④ とBから好きなほうを選ぶ。

二枚は ⑤

の割合で選ばれる。

の異なる二枚の同じクッキー、A

実験②

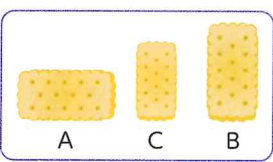
小さなクッキーCを、クッキーAとクッキーBの間に並べて二枚から好きなものを選ぶ。

クッキー ⑥

よりクッキー ⑦

を

選ぶ人が増える。



問い

教科書42ページ6行めから43ページ2行めにかけて、筆者はどのようなことが大切だと述べていますか。筆者が「自分の脳を知っていますか」という題名にこめた意図がわかるように、**五十**字以内で書きなさい。



初めに、問いの中心について考えよう！

ステップ1 問いの中心

筆者は、どのようなことが大切だと考えていますか。次の文の□に入る言葉を抜き出しなさい。

人間の判断には、

⑮ 知っておくことが大切だ。



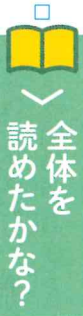
書くヒント

こうしておけば、「よけいな誤解を避ける予防策」になるんだね。

ステップ2 追加の条件

筆者は、ステップ1のことは何のためが必要だと考えていますか。「人間関係」の語を使って、**二十**字以内で書きなさい。

- (1) 人は何かを判断するとき、何も参考にせず直感に従っている。
 (2) 「おとり効果」とは、人が何も判断できなくなる現象である。
 (3) 人間の判断には脳の癖が影響し、ときにまちがうこともある。
 (4) 脳の奇妙な癖を知ること、問題を避けることもできる。



全体を
読めたかな？

この文章の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

- (1) () (2) () (3) () (4) ()

結論 (終わり)

まとめ

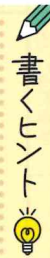
●脳の癖は、脳が ⑩ 作動しようと
 努めることから生まれた。

●ヒトは、脳の仕組みによって知らぬまに判断している。
 ●脳の判断は常に正しいわけではない。

⑪ こともあるのが人間。

問題点 ⑧ 状況が変わったことで判断の方法が変わり、
 ⑨ な決断に陥る。

⑧ と呼ばれる現象。



書くヒント

具体的には「誤解」「偏見」「不調和」「闘争」を防ぐことだよ。

ステップ3 つなげる

問い の答えを整えよう。

ステップ1 の筆者の考えを「ことが大切だ。」という形でまとめる。

答え

⑪ ⑫ ように、

⑬ ことが大切だ。

ステップ2 の答えをもとにして、「何のために」にあたる内容をまとめる。

別の文章でたしかめよう

つながる読解

① 世の中は広い。見た目はおいしそうに見えながら、食べてみるとまったく味がしないという果物があるのだ。ミラクルフルーツという果物である。最近、健康食品やダイエット食品として人気を呼んでいる。

② まったく味がしない食べ物など、食べてもつまらない。そう思うかもしれないが、まったく取り柄のなさそうな人間にも、どこかに一つくらい見るべきものがあるように、このフルーツにも立派な存在価値が備わっているのだ。

③ ミラクルフルーツは西アフリカ原産で、オリーブ大の赤い実になる。見た目は思わず食べてみたくなるほどおいしそうに見える。だが、ほとんど味がしない。初めて食べたアフリカの人たちがっかりしたに違いない。

④ だが、彼らはそこであきらめなかった。このフルーツ自体は無味ながら、他に効用を見つけたのだ。ミラクルフルーツは不思議なことに、この実を食べた後に酸っぱいものを食べると、酸っぱさが消えて甘く感じるのだ。まさにミラクルである。(中略)

⑤ 人間の中にもミラクルフルーツのような人がいる。見た目もパツとしないし、何をやらせてもうまくない。目立たないし、取り柄がなさそうな人。

⑥ 「だから、誰からも相手にされない」と、本人は引きこもりがちになる。しかし、自分で気がついていないだけで、取り柄とか個性は必ずあるはずなのだ。

⑦ ミラクルフルーツが酸味と出合って奇跡を



1 ミラクルフルーツ

起こしたように、人もまた誰かと出会うことで花咲くことがある。

「人は出会った人の数だけ賢くなる」ともいう。

⑧ とにかく自分から積極的に動くことだ。動かなければ出会いも生まれない。したがって自分の味も出ないのだ。

※①～⑧は段落番号。

(川北義則「ぼくらの地球 生命はみんなつながっている」より)

1 文章の構成を捉える問題

ワク p.17 2

「このフルーツにも立派な存在価値が備わっている」ことを、事実を基に説明している段落を、段落番号で答えなさい。

段落



文章の構成をおさえて、段落ごとの役割を捉えると、文章全体の内容や筆者の主張を読み取りやすくなるよ。

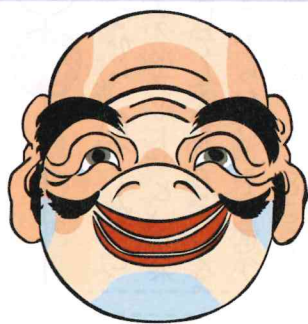
序論(話題の提示)		本論(事例・説明)		結論(筆者の主張)	
ミラクルフルーツ		・ミラクルフルーツの特徴		自分から動いて、人と出会うことで、自分の味が出る。	
にも人間にも存在価値がある。		・人間もミラクルフルーツと同じ		自分の味が出る。	
①	②	③	④	⑤	⑥
		⑦	⑧		

2 「ミラクルフルーツ」が酸味と出合って奇跡を起こしたように、筆者は「人」の場合はどうなると述べていますか。一つ選びなさい。

- ア 自分の個性より人に合わせることで、周りに認められる。
- イ 自ら積極的に誰かと出会うことで、自分の味が出る。
- ウ 自分の取り柄を知ること、誰かに出会うことができる。
- エ 自分と考えが合う人に出会うことで、賢くなれる。



2 歌川国芳「みかけはこはあがとんだいいう人だ」



3 歌川国芳「ほてい あさひな」
日本の浮世絵のだまし絵だよ。「上下絵」は、
上下をひっくり返すと別の顔が現れる。

資料が見られます



デジタル



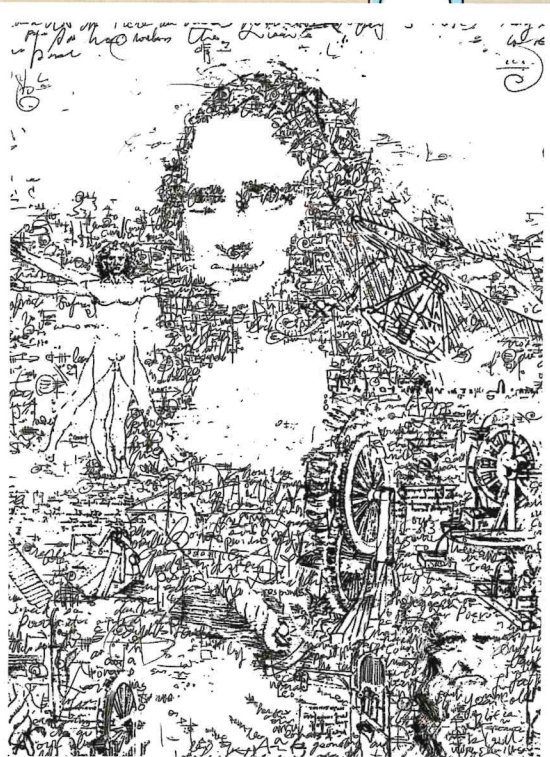
5 ペンローズの階段
どこがいちばん高く
なっている？

脳の不思議

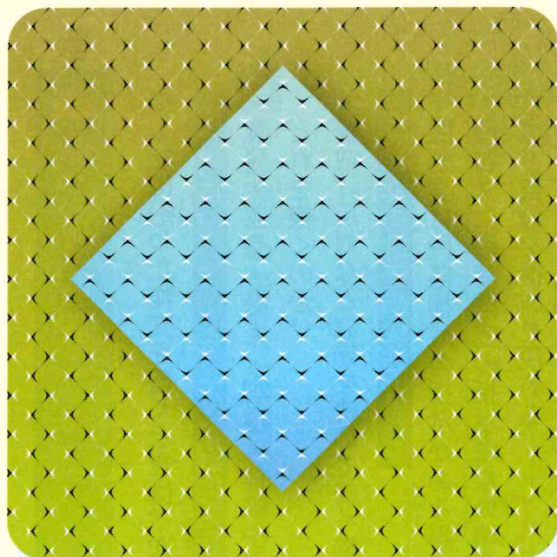
グラフィック資料



1 ジュゼッペ・アルチンボルド「春」
テーマに沿って描かれた野菜やくだもの
などをよせ集めて、人物像などを構成す
る「よせ絵」だよ。



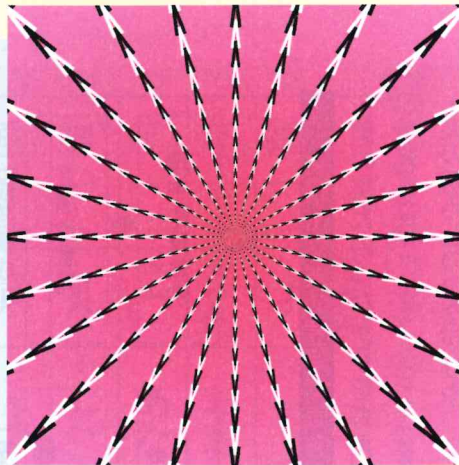
4 「ダ・ヴィンチ プレイン」 レオナルド・ダ・ヴィ
ンチの作品がどれだけ見つかるかな？ ダ・ヴィンチ
の自画像もあるよ。



ダイヤが動いて見える?!

7「飛行石」

©Akiyoshi Kitaoka 2016 ©KANZEN



ガクガクして見える?!

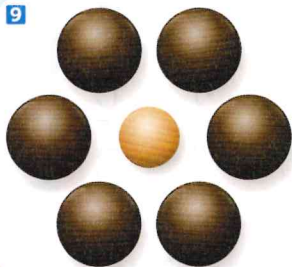
6「ガンガゼ」

©Akiyoshi Kitaoka 2013 ©KANZEN

目の錯覚!!



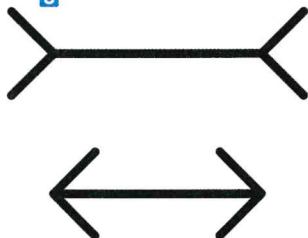
9



「二本の直線の長さ」「中央の玉の大きさ」をくらべてみよう。違いはあるかな?



8



11 ハンス・ホルバイン「大使たち」

床に浮かんでいるものは何? 矢印から斜めに見てみよう。



10 ジュゼッペ・アルチンボルド「庭師／野菜」

たらいに入った野菜、上下を逆さにして見てみよう。

(3)	(1)
郵 陸	意 快
(4)	(2)
期 腸	灯 熱

2 次の漢字の部首名を平仮名で書きなさい。

とだれ えんによう ひとあし まだれ しんによう てへん
 穴 一 頁 卩 再・冊 顔・額 囧・困

繞	構	垂	脚	冠	旁	偏
によう	かまえ	たれ	あし	かんむり	つくり	へん
ㄣ	口	广	儿	一	丩	才
⑧	くにがまえ	⑥	⑤	あなかんむり	おোগい	①
延・建	⑦	度・序	児・兄	窓・空	③	招・打
						部首例
						部首名
						漢字例

1 次の表の ①～⑧に入るものを から選んで書きなさい。

知

漢字

漢字の部首

教科書

p.48～49

29 □	25 □	21 □	17 □	49 □	13 □	9 □	5 □	1 □	48 □
才	廃	寝	恣	九分	九厘	抃	刈	違	違
媛	棄	室	意	音	痴	充	る	い	い
26 □	22 □	18 □	14 □	10 □	6 □	2 □	6 □	2 □	2 □
匿	表	港	音	盗	顎	侮	侮	侮	侮
名	彰	湾	痴	む	ひげ	辱	辱	辱	辱
27 □	23 □	19 □	15 □	11 □	7 □	3 □	3 □	3 □	3 □
羅	頑	妊	扇	怨	室	覚	覚	覚	覚
列	固	娠	(訓読み)	念	素	悟	悟	悟	悟
28 □	24 □	20 □	16 □	12 □	8 □	4 □	4 □	4 □	4 □
敷	免	睡	囚	泰	茂	素	素	素	素
地	疫	眠	人	平	る	朴	朴	朴	朴

茂

くさかんむり 8画

一

ナ

ナ

ナ

ナ

ナ

ナ

知

漢字

漢字の右に読みを書こう

★は新出漢字、☆は新出音訓

3

次の 線部の漢字に共通する部首名を平仮名で書きなさい。

(4)	(3)	(2)	(1)
宇宙	開場	時刻	好物
教室	閉会	印刷	婦人
家庭	時間	割合	姉妹
住宅	内閣	判断	開始

知



言葉

1

日本語の音声

教科書

p.50,
p.266~269

1 次の文章の□①～③に入る言葉を□から選んで書きなさい。

仮名一字で表される音のほとんどは、□①と□②の組み合わせでできている。「カ」を例にすると、ローマ字で「ka」と書くが、「k」が□①で、「a」が□②である。また、この音のまとまりを□③という。

□①	
□②	
□③	

母音 ぼいん
子音 しいん
拍 はく

2 次の(1)～(6)の説明として適切なものを一つずつ選びなさい。

- | | |
|-----------------------------|--------------------------------|
| □(1) 濁音 <small>だくおん</small> | □(2) 半濁音 <small>はんたくおん</small> |
| □(3) 促音 <small>そくおん</small> | □(4) 撥音 <small>はつおん</small> |
| □(5) 長音 | □(6) 拗音 <small>ようおん</small> |

ア 「ッ」とつまる音

イ ガ・ザ・ダ・バ行の音

ウ 「ン」とはねる音

エ 「かあさん」「ケーキ」などの伸ばす音

オ 「キャ・キュ・キョ」などの音

カ パ行の音



3 次の(1)～(6)の拍を含む語を□から選んで書きなさい。

- | | |
|---------|----------|
| □(1) 濁音 | □(2) 半濁音 |
| □(3) 促音 | □(4) 撥音 |
| □(5) 長音 | □(6) 拗音 |

シール ロケット シャツ
えほん ピアノ がくぶち

4 次の(1)・(2)は何についての説明ですか。□から選んで書きなさい。

- (1) 言葉を話すときの抑揚。
□(2) 言葉によって、どこを高く、どこを低く発音するかということ。

イントネーション アクセント

5 次の文章の□①～③に入る言葉を一つずつ選びなさい。

「明日会おう。」という文で、「会うのは、明日だ。」と言いたいのか、「明日は、会おう。」と言いたいのかを言い分けるには、
□①言葉を□②やり方と、□①言葉を他の言葉よりゆつくりと、はつきり□③やり方がある。

- ① () □② () □③ ()

ア 強く言う

イ 強調したい

ウ 発音する

漢 字

知

①②は——線の漢字の読みを書き、
⑬⑤⑩は漢字に直して書きなさい。

- ⑫ □ 才媛のほまれが高い。
⑪ □ 羅列した文字。
⑩ □ 疫病が流行する。
⑨ □ 免許を取得する。
⑧ □ 十時に就寝する。
⑦ □ 49 恣意的な判断。
⑥ □ 囚人と面会する。
⑤ □ 大衆を扇動する。
④ □ 厘の十倍は分。
③ □ 顎関節が痛む。
② □ 48 草を刈る。
① □ 41 敵と味方に分かれる。
- ⑬ □ 36 ねだんを聞く。
⑭ □ ヤクわりの分担。
⑮ □ トウロン会を開く。
⑯ □ 服をホシユウする。
⑰ □ 38 ゼツミヨウなパスだ。
⑱ □ 40 自分のくせが出る。
⑲ □ 図をヒカクする。
⑳ □ 手をぬく。
㉑ □ 41 苦境におちいる。
㉒ □ 42 たがいの心を知る。
㉓ □ 45 一列にならぶ。
㉔ □ 野球部のシユシヨウ。
- ㉕ □ 47 ユウシヨウパレード。
㉖ □ 48 ちがいを探す。
㉗ □ ブ辱を許さない。
㉘ □ カクゴを決める。
㉙ □ ジュンボクな青年。
㉚ □ 30 空気中のチツソ。
㉛ □ 草が繁モする。
㉜ □ 32 灯油をホジユウする。
㉝ □ トウナンを防ぐ。
㉞ □ オンネンを晴らす。
㉟ □ タイゼンとした様子。
㊱ □ 母は方向オンチだ。
㊲ □ 49 船がワンナイに入る。
- ㊳ □ 53 キンゾクの食器。
㊴ □ 49 社長職からしりぞく。
㊵ □ 48 51 師をソンケイする。
㊶ □ 50 洋楽のカシ。
㊷ □ シートをしく。
㊸ □ 45 トクメイの手紙。
㊹ □ 44 試合をキケンする。
㊺ □ 43 ハイアンにする。
㊻ □ 42 祖父はガンコだ。
㊼ □ 41 ヒョウシヨウ式の日。
㊽ □ 40 動物がトウミンする。
㊾ □ 39 ジュクスイする。
㊿ □ 38 ニンシンを喜ぶ。

語 句

知

1 漢字の部首 48~49 次の——線部の漢字に共通する部首名を、から一つずつ選びなさい。

- (1) 草原 英語 荷物 落葉
(2) 招待 授業 競技 直接

ア さんずい
イ くさかんむり
ウ たけかんむり
エ てへん

2 38 次の——線部の語句の意味を、一つ選びなさい。

● 際限なく話が続く。
ア きわ イ ほど
ウ きり エ もと

3 次の——線部の語句と似た意味の語句を、一つずつ選びなさい。

(1) 40 合理的な対策。
ア 楽天的 イ 間接的
ウ 論理的 エ 重点的
(2) 43 案外楽しかった。
ア 想定内に イ 思いのほか
ウ 理想より エ 案の定



教科書
p.56~65

3 ベンチ

世界をひらく

目標
時代背景を踏まえて、登場人物の気持ちを読み取るう

ハンズリベーターリヒター

上田真而子訳



デジタル

漢字の右に読みを書こう

爪 つめ 4画 二画で書く	休 29 □ 61	膝 25 □ 60	乳 21 □	交 17 □	裂 13 □	網 9 □	爪 5 □	僕 1 □ 56
	暇 30 □ 62	載 26 □	母 22 □ (熟字訓)	換 18 □	ける 14 □	(訓読み)	先 6 □	我 2 □
	叱 る 30 □ 62	載 せる 26 □	押 す 22 □	玄 関 18 □	幼稚園 14 □	袋 (訓読み)	突 然 6 □	慢 3 □
	恐 ろしい 27 □	恥 ずかしい 23 □ 59	挨 拶 19 □ 58	田 舎 15 □ (熟字訓)	眺 める 11 □	彼 女 7 □ 57	郊 外 3 □	
	転 倒 28 □	腰 24 □ (訓読み)	黙 る 20 □	鍋 16 □	欲 しい 12 □	提 げる 8 □	匂 い 4 □	

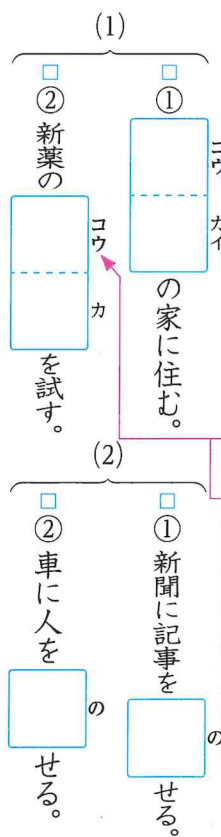


漢字

漢字を書こう

似ている漢字

同訓の漢字
読み仮名の太い字が似ている漢字です。

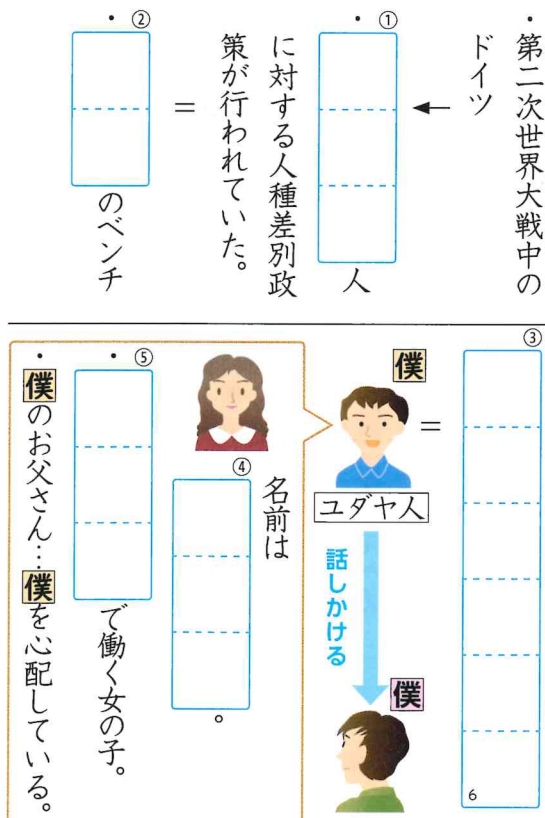


まずここ

時代背景と登場人物をとらえよう

【時代背景】

【登場人物】



ちよつと解説
地の文の「僕」とフリードリヒの話の中の「僕」が登場する。文章の中心人物はあとの「僕」だね。

登場人物の心情を読み取ろう

□ 1 「我慢ができないんだ」(56上)とありますが、この気持ちが強くて表れたフリードリヒの様子を、**十二字**で抜き出しなさい。

□ 2 「事の起こり」(56上⁸)とはどんなことを指していますか。次の文の□□に入る言葉を抜き出しなさい。

●「僕」が

という名前の女の子に出会ったこと。

□ 3 「それ以外のこと」(58上¹⁶)で、ヘルガには絶対に話せないのはどのようなことでしたか。文章中の言葉を使って、**十五字以内**で具体的に書きなさい。

書くヒント

線の内容を使って答えを作ろう！

「僕」が話せなかったことをP.60上¹³行³下行から読み取る。

↓「ユダヤ人専用」って書いてあるベンチ」

↓「どうしてわかったんだい？」

「どのようなこと」とあるので、「**こと**」の形で書く。

[illegible]

4 「僕」が、3 のことを「話せなかった」(58下①)のは、なぜですか
十五字以内で書きなさい。

【B】公園に出かけたときの二人の心情を読み取ろう

1 お父さんが「顔をそむけてしまった」(58下^⑪)のは、なぜですか。
一つ選びなさい。

ア 言うべきでないことを感情的になつて言つてしまったから。

息子に言い聞かせるタイミングとしては少し早すぎたから。

息子に何かを言う立場にないことがよくわかっていたから。

工 息子が助言を守るかどうかわからず不安で苦しかったから。

2 「うわのそらだった」(60上③)とありますが、このときの「僕」の気持ちを説明したものを一つ選びなさい。

ア　思いがけずヘルガからチヨコレートをもらつて、うれしくてたまらなかつた。

イ 緑のベンチに自分が座^{すわ}っていると、誰^{だれ}かに見つかりはしないかと気が気^きでなかった。

ウ　きれいなヘルガと初めてデートができて、うれしくて天にものぼる気持ちだった。

工 自分が女の子と二人でいるのを誰かに見られるのが恥ずかしくて、人目が気になった。

[illegible]

3 「黄色のベンチのところに来た」(60上¹³)とありますが、ヘルガがベンチを移動したのはなぜですか。一つ選びなさい。

ア ユダヤ人と一緒に緑のベンチに座っていると、自分も罰せられてしまうから。

イ 話があまりはずまなかったので、場所を変えて気分転換しようと考えたから。

ウ 「僕」がユダヤ人で、緑のベンチでは落ちていて座ってられないのだらうと考えたから。

工「僕」は座りながらよりも、歩きながら話すほうが好きなのかもしれないと考えたから。

目標

4

4 「なんでもないことのように、さらりと言った」(60下6)ことから
ヘルガのどのような姿勢がわかりますか。次の文の□①・②に
入る言葉を、あとの□から一つずつ選んで書きなさい。

● ①

など気にせず、「僕」と

あくまで一人の②



として

向き合おうとする姿勢。

性別
人間
外見
人種
性格



1 ユダヤ人専用の黄色のベンチ (60上13)
(米ホロコースト記念博物館所蔵)

「僕の手を取って、しっかり握^{にぎ}りしめて」(61上)^④という行動からも、このような姿勢がわかるよ。



【C】 苦しい「僕」の心情を読み取ろう

①「夕方から夜中まで、僕は町中をさまよい歩いた」(61¹⁵)は、「僕」のどのような様子を表していますか。解答欄に合う形で、十字以内で書きなさい。

ヘルガとのことで

7

様子。

2 「僕」が「やっぱり行かなかった」(62上⑤)理由を、文章中の言葉を
使って、**四十字以内**で書きなさい。

書くヒント💡

— 線の内容を使って答えを作ろう！ —

もし行ったらどうなっていたかを、
P. 62 上⑥
上⑧ 行から探す。

↓「僕と一緒にいるところを見つかったら」
ヘルガ

↓
「彼女」は収容所行き

「なぜ」と理由を問われたら、「**くから**。」などの形で書く。

32

別れ	初めての約束	二人の交際	出会い	前書き
前の日曜日 郊外の森に誘われていたが、行かなかった。	⑦ ⑤ ⑥ ④ ③ ② ① ⑥	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿




 読解

 2

 全体を

 捉えよう

 ①⑦に入る言葉を抜き出そう

全体を
読めたかな？

この文章の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

- (1) ヘルガは「僕」との思い出にりんごを食べずに保存している。
- (2) 「僕」は恐る恐る、ヘルガと並んで黄色いベンチに座った。
- (3) 「僕」はヘルガと会う約束をした日、郊外の森へ行けなかった。

☐ 思
 読解
 3
 深めよう

人物どうしの立場の違いを比べ、
それぞれの心情について考えよう

問い

同じ 「ベンチ」という題材は、どのような事実を象徴していると思いますか。書き出しに続く形で、二十五字程度で書きなさい。

書くヒント

内容

「僕」がユダヤ人であるというだけでヘルガと同じベンチに座る自由も奪われ、不条理な差別を受けたことから考えよう。

答え方

書き出しの言葉につなげる。「**〜と思う。**」などの形でまとめる。

ベンチという身近なものですら制限されていた歴史を描^{えが}くことは、

ベンチという身近なものですら制限されていた歴史を描くことは、



3 ナチスのプロパガンダ映画
各地で映画を上映して、
宣伝活動を行った。



2 支持者と握手をするヒトラー



1 ナチス式敬礼をするアドルフ・ヒトラー

グラフィック資料

ナチスの

ユダヤ人迫害

ヒトラー率いるナチス

国家社会主義ドイツ労働者党（ナチス）は、第一次世界大戦の賠償金の支払いと不況にあえぐドイツ国民の不満を取り込んで急激に勢力を拡大しました。自分たちを優れた人種であるというたい、巧みな宣伝活動（プロパガンダ）を展開することで独裁政治を行い、周辺諸国に侵入して第二次世界大戦を引き起こしました。

第二次世界大戦中のヨーロッパ



デジタル



5 強制収容所に送られるユダヤ人
胸にユダヤ人の象徴とされる「ダビデの星」が見える。ユダヤ人は黄色い星のバッジをつけることを強制された。



4 「Jude」（ユダヤ人を意味するドイツ語）と書かれたバッジ。

ナチスの主張の一つに、反ユダヤ主義がありました。第一次世界大戦後の混乱はユダヤ人の資本家や政治家が原因だとして、徐々にユダヤ人の行動を制限していきました。やがてユダヤ人をゲットと呼ばれる居住地区に隔離し、ついには強制収容所に送りました。収容所では虐殺が行われ、死亡者数は六百万人ともいわれています（ホロコースト）。

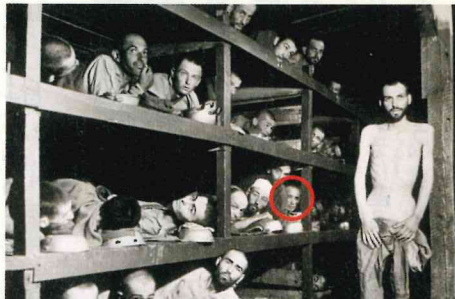
ユダヤ人への迫害

8 エリヒ・ヴィーゼル
(1928～2016年)

強制収容所を生き延びた後、さまざまな平和活動に関わり、ノーベル平和賞を受賞した。



7 ブーヘンヴァルト強制収容所 収容者は食事や寝具、衣服も十分ではない環境に置かれた。赤い印の人物がエリヒ・ヴィーゼル。



6 アウシュビッツ強制収容所 門には「労働すれば自由になれる」と書かれているが、到着後すぐに虐殺された人も多かった。



アンネ・フランク

アンネ・フランク（一九二九～一九四五年）はドイツのフランクフルトで裕福なユダヤ系実業家の家に生まれました。ユダヤ人迫害政策から逃れるために、一家は一九三三年にオランダの阿姆斯特ダムに移住。オランダがドイツに占領されたため、一九四二年夏から、民家の屋根裏部屋に隠れ住みました。しかし、一九四四年八月に逮捕されて強制収容所に送られ、アンネは翌年病死しました。

9 アンネ一家が隠れて暮らした阿姆斯特ダムの家（↑の部分）

読んでみよう！

『アンネの日記』

アンネ・フランク

文春文庫
ふかまきまりこ

深町眞理子訳

屋根裏部屋の二年間の生活をつづった日記。ナチスに見えざることをおそれる日々や、両親との関係、一緒に隠れ住んでいるペーターとの初恋が率直に記されている。



10



12 アンネが書いた日記（複製）

11 12歳当時の
アンネ・フランク



収容者の反乱

15 黒煙を上げるトレ布林カ強制収容所
1943年、収容されていたユダヤ人が反乱を起こした。多くのユダヤ人は逮捕されたが、脱出できた人もいた。



17 リトアニア日本領事館でビザの発給を求めるユダヤ人（1940年）



18 ビザ（複製）

16 杉原千畝
（1900～1986年）

16 17 NPO 法人 杉原千畝命のビザ



命のビザ

1940年、日本を通過して海外へ逃れるため、ビザの発給を求めるユダヤ人がリトアニアの日本領事館へつめかけた。領事代行の杉原千畝は独断でビザを発給し、約6000人のユダヤ人が日本経由で避難することができた。



白いバラ



13 ゾフィー＝ショル（1921～1943年）
1943年、兄とともに反ナチス抵抗運動「白いバラ」に参加し、反ナチスのビラを作成・配布した。このため国家反逆罪で処刑された。

14 「白いバラ」を記念したドイツの切手
有刺鉄線の前に白いバラが描かれている。



ナチスに抵抗した人々



漢字 2

画数と活字の字体

教科書

p.72~73

1 活字の字体

教科書体	明朝体
系	糸
実際に字を書くときに手本となるよう、書かれた文字を基本にした字体。	新聞や本で一般的に使われる、印刷物として読みやすくなるようにデザインを重視した字体。

*明朝体・教科書体以外にも、特別にデザインされたいろいろな字体がある。

2 画数

気をつけたい画数

衣 一画
子 二画
区 二画
近 三画
防 三画
弱 三画

筆順では、一画めと四画め

書くときの文字の形は、教科書体を手がかりにしましょう。



1 次の学級新聞の記事の中で、明朝体の部分は□で囲み、教科書の部分は□で囲みなさい。

スローガン決定!

十月二十日に開催される文化祭のスローガンが決定しました。

文化祭実行委員会が募集したスローガンの応募総数は三百六十八。その中から二年三組の田中さんが考えたス

ローガンが採用されることに決まりました。

夢旋律
奏でて開く
文化の扉

知

漢字

漢字の右に読みを書こう

2 次の漢字が明朝体ならAを、教科書体ならBを書きなさい。

(1) 返・入・比 (2) 返・入・比

3 次の漢字の総画数を漢数字で答えなさい。

(1) 確 (2) 紙

(3) 延 (4) 誤

(5) 近 (6) 裏

ページ 72

25 □ 葛	21 □ 近	17 □ 健	13 □ 海	9 □ 詣	5 □ 逮	1 □ 索
26 □ 藤	22 □ 郷	18 □ やか	14 □ 亀	10 □ でる	6 □ 捕は	2 □ 引
26 □ 京	22 □ 干	18 □ 廊	14 □ 産	10 □ 畜	6 □ 陵	2 □ 確
26 □ 浜	22 □ 瀉	18 □ 下	14 □ 卵	10 □ 産	6 □ 墓	2 □ 認
23 □ 瓶	19 □ 掃	15 □ 熟	11 □ 断	7 □ 隙	3 □ 滋	73 □ 味
24 □ 食	20 □ 除	16 □ れる	12 □ 崖	8 □ 間	4 □ 抑	4 □ 制
24 □ 卓	20 □ 一周忌	16 □ 納	12 □ 遺	8 □ 狩	4 □ 獵	4 □ 制

瓶

かわら 11画
ソ
井 井 瓶 瓶 瓶
一画 一画 一画

★は新出漢字、☆は新出音訓

漢 字

知

①～⑫は——線の漢字の読みを書き、
⑬～⑮は漢字に直して書きなさい。

- ① ① 56 郊外に住む。
② ② 57 爪先で立つ。
③ ③ 57 玄関先で話す。
④ ④ 58 挨拶をする。
⑤ ⑤ 60 恐ろしい結末。
⑥ ⑥ 73 隙間が空く。
⑦ ⑦ 73 かきが熟れる。
⑧ ⑧ 73 説明に納得する。
⑨ ⑨ 73 細長い回廊。
⑩ ⑩ 73 三回忌の法要。
⑪ ⑪ 73 卓球の練習をする。
⑫ ⑫ 73 葛藤が続く。
- ⑬ ⑬ 56 ボク自身の考え。
⑭ ⑭ 57 トツゼン泣き出す。
⑮ ⑮ 57 かのジヨは冷静だ。
⑯ ⑯ 60 かばんをさげる。
⑰ ⑰ 60 魚があみにかかる。
⑱ ⑱ 61 ふくろから取り出す。
⑲ ⑲ 61 遠くをながめる。
⑳ ⑳ 61 おやつがほしい。
㉑ ㉑ 61 紙がさける。
㉒ ㉒ 61 近所のヨウチ園。
㉓ ㉓ 73 いなかへ行く。
- ㉔ ㉔ 59 うばをつける。
㉕ ㉕ 58 叱られてだまる。
㉖ ㉖ 58 気分テンカンになる。
㉗ ㉗ 58 なべを洗う。
㉘ ㉘ 60 ひざを負傷する。
㉙ ㉙ 60 新聞に記事をのせる。
㉚ ㉚ 61 敵にアツトウされる。
㉛ ㉛ 61 スン力を惜しむ。
㉜ ㉜ 72 情報をケンサクする。
㉝ ㉝ 73 日時をカクニンする。
㉞ ㉞ 73 ジヨウのある食品。
- ㉟ ㉟ 38 力をヨクセイする。
㊱ ㊱ 39 犯人をタイ捕する。
㊲ ㊲ 40 近くの丘リヨウ地。
㊳ ㊳ 41 シュリヨウ民族。
㊴ ㊴ 42 ボクチク業を営む。
㊵ ㊵ 43 がけを登る。
㊶ ㊶ 44 かめを飼う。
㊷ ㊷ 45 かえるのサンラン。
㊸ ㊸ 46 すこやかに育つ。
㊹ ㊹ 47 教室のソウジ。
㊺ ㊺ 48 しおひがりに行く。
㊻ ㊻ 49 ビンを再利用する。
㊼ ㊼ 50 ケイビン工業地帯。

語 句

知

1 画数と活字の字体 72～73 次の

——線部の漢字の総画数を漢数字
で書き、ここでの読みを答えなさい。

い。

① 検索

読み

② 清掃

読み

③ 次の——線部の語句の意味を、
一つずつ選びなさい。

④ ① 58 心の中をのぞかれる気がし
て、目をそむける。

ア 向き合う

イ じつと見る。

ウ そらす

⑤ ② 61 悲しい気持ちを抑えて、明
るくふるまう。

ア 運動する

イ 行動する

ウ 仲良くする

⑥ ③ 61 次の語句を使った文として適切
なもの、一つ選びなさい。

● 思いとどまる

ア 外出を思いとどまる。

イ その場に思いとどまる。

ウ 遊びたいと思いとどまる。

グラフィック資料



デジタル

SDGsって何？

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

SDGsとは、「持続可能な開発目標」

(Sustainable Development Goals)

の通称のことで、「エス・ディー・ジーズ」と読みます。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のための、二〇三〇年を達成年限とする17の国際目標のことです。

世界は、環境問題に試行錯誤しながら少しずつ取り組んできたんだね。



日本では

一九七二年の「国連人間環境会議」で、どうすれば持続可能な開発が可能かという議論が始まり、さまざまな会議を経て、二〇一五年にSDGsが成立しました。

成立までの経緯

二〇一六年に内閣にSDGs推進本部が設立され、各省庁や自治体、企業に取り組みの呼びかけが開始されました。SDGs達成に向けて優れた取り組みを行っている団体のために、二〇一七年に「ジャパンSDGsアワード」という賞が創設され、毎年多様な団体が受賞しています。



1 アメリカの国連本部でSDGsを紹介するハローキティ
©1976,2020 SANRIO CO.,LTD. 著作:(株)サンリオ

二〇一九年には、ハローキティが国連とともに「#HelloGlobalGoals」をスタートしたよ。



いろいろな取り組みがあるよ

海の豊かさを守ろうー瀬戸内海でー

瀬戸内海におけるプラスチックごみやマイクロプラスチックなどの海洋汚染にいち早く着目。地元漁師と協働して海ごみの回収・分析を実践。中学生・高校生が中心となり、地域を巻き込んで海洋ごみ問題を啓発しています。

貢献する目標は……11・12・14・17



2 山陽学園中学校・高等学校
(旧山陽女子中学・高等学校)

企業で

安全な水とトイレを世界中に

／働きがいも経済成長も
／アフリカ・ウガンダ共和国で

ウガンダで、手洗いを基本とする衛生の向上のための取り組みを推進しています。



3 簡易手洗い設備 (ウガンダの学校)
(サラヤ株式会社)



4 アブラヤシと植物性洗剤
パーム油はアブラヤシから採取される。(サラヤ株式会社)

陸の豊かさを守ろう

持続可能なパーム油類(RSPO認証油)の使用や、アブラヤシ生産地の生物多様性の保全に取り組みと同時に、消費者へエシカル消費を啓発しています。

貢献する目標は……3・6・12・13・14・15・17



国際フェアトレード認証ラベル

国際フェアトレード認証ラベルは、コーヒー、チョコレート、コットン製品等についています。



輸入者



製造者



販売者

この認証ラベルが目印ね。

生産者



5 綿 コットン製品の原料。

農業の使用は控えて環境に配慮しているよ。



6 カカオ



消費者



フェアトレード商品を売ると、途上国の人々の支援につながるんだね。



フェアトレード

開発途上国の原料で作られた製品を適正な価格で継続的に購入し、立場の弱い生産者や労働者の生活改善と自立を目指す公正な貿易システムのこと。

よりよい社会に向けた、人や社会、環境に配慮した消費行動のこと。
ここでは「フェアトレード」と「脱プラスチック」について考えてみよう。

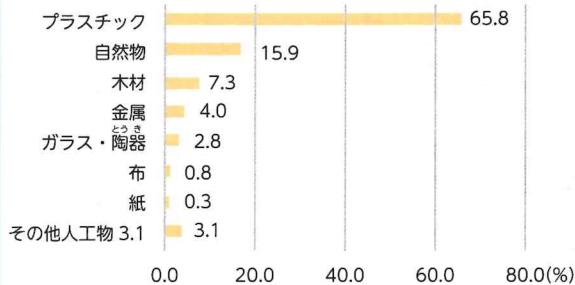


エシカル消費（倫理的消費）とは



海洋ごみ種類割合（個数）

環境省「海洋ごみをめぐる最近の動向（平成30年9月）より作成



エコマーク
認証ラベルも参考になるね。



環境に配慮してエコ商品を選ぶとか……。



脱プラスチックは環境に優しいんだね。私たちにできることは何だろう。

7 紙製のストローと木製のスプーンなど（日本マクドナルド）



こういう製品も全国の飲食店で使われているよ。



脱プラスチック

プラスチック製品使用による問題点

大量消費に伴う大量生産

化石燃料の枯渇

製造・焼却するときに温室効果ガスを排出

地球温暖化の原因

海洋ごみの65%以上がプラスチックごみ

海洋生物に影響

脱プラスチック

省資源

CO₂削減

海洋生物の保護

すらすら読解ガイド③

説明的文章

読解ガイド②

自分の脳を知っていますか

読解ガイド③

森には魔法つかいがある

子どもの権利

あとの単元でも役立つ、
読み方のポイントを学ぼう！



デジタル

1 論理の展開は？

注目ポイントはココ！

- 1 「問い」と「答え」
- 2 「原因」と「結果」
- 3 「意見」と「根拠」

教科書の文章で確かめて、

□に入る言葉を抜き出そう。

「問い」に対する「答え」が、
説明的文章の中心となる話
題だよ。



教科書

・「森には魔法つかいがある」。魔法つかいとは何か(93(15))
・「森には魔法つかいがある」。魔法つかいの正体は(98(14))

体験

雑木林の腐葉土を溶かして得たものをプランクTONの
培養タンクに入れる。
↓
プランクTONが増える。

① □には魔法つかいがある」と教えてもらおう。

② □とは何か。

魔法つかいの正体

答え

2 表現の効果は？

注目ポイントはココ！

- 1 文末表現(呼びかけ・疑問)
- 2 具体例や図表

図表を示すことで、文章をわかり
やすくすることもあるよ。



教科書

・皆さんも、鉄が人間にとって大切な栄養素であることは知っ
ていますよね。(96(14))
・では、植物と鉄とは、どのような関係にあるのでしょうか。(97(7))
・川の水が、沈まない鉄を運んでいるということではないでしょ
うか。(98(8))

文末表現(疑問)

川の水が、沈まない鉄を運んでいるということではない

① □筆者の示す課題について、読み手に気づかせたり考えさせたりする。

1 意味調べ

漢字の右に読みを書こう

汙
汙
汙
汙
泥

★は新出漢字



森には魔法つかいがいる

情報を得る

はたけやましげあつ
島山重篤



デジタル

思

文章の構成を捉えよう

図書委員がすすめてくれた本は

2 ①の意味調べの言葉を（ ）に入れ、文を完成させよう

□(1) 夜ふかししたので、（ ）今日はとても眠い。

□(2) 遊びすぎた（ ）がテストの前にくる。

3 ④「やはり」を使って短文を作ろう

ちよつと解説  説明文を読むときには、筆者が提示する話題や疑問を確認し、そこから結論や答えに導くための事例や表現に着目しよう！

結論

震災後の状況
体験

本論

体験

漁師になった
「私」

序論

話題提示

研究の発端

今井先生の言葉

↓
①
には魔法つかいがある

・魔法つかいとは何か。(問い)

・「森と川と海は一つなのだ。」…価値観
②
③
の水が、沈まない
を運ぶ。

・魔法つかいの正体は？
（答え）

・津波で消えた生き物が戻ってくる。

↓長年、森と川の
④
を整えてきた成果。

論理の展開を捉えよう

【A】「序論」を読み取ろう

●世界中の力キを集めて力キの①
をタンクの中で産卵させて

育て、^②

をする漁師の生活に

③

という思い。

2 「プランクトンが増えたよ」(93¹⁰)とありますが、何のはたらきで増えたのですか。三字で抜き出しなさい。

3 教科書 92 ～ 93 ページには、この文章全体の問いが示されています。それはどのような問いですか。「～という問い。」に続く形で十五字以内で書きなさい。

という問い。

教科書93ページの最後の段落をまとめる。

【B】「本論」を読み取ろう

□ (1) 「しわ寄せ」とは具体的にどのようなことですか。次の文の

①・②に入る言葉を抜き出しなさい。

●川の流域の①

が進み、川が海に流れ込む

②
環境に悪い影響が出たこと。

□(2) 「そのしわ寄せ」のようなことが起こった時代背景について筆者は端的に何と表現していますか。七字で抜き出しなさい。

□ (3) 「そのしわ寄せ」でどのようなことが起こりましたか。一つ選

びなさい。

ア
「珪藻^{けいそう}」というプランクトンが大発生したこと。

イ 赤潮を起こす。プランクトンが大発生したこと。

ウ カキを食べる魚が大量に集まってきたこと。

工 海の生き物が大量に死んでしまったこと。

□ (4) (3)により、カキにはどのような影響が出ましたか。次の文の□①・②に入る言葉を抜き出しなさい。

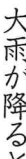
①
が悪くなったり、
②
しまったたり

した。

2008年12月 第20卷第12期 中国海洋大学学报(社会科学版) 111

●海ではなく、

17

水田	山
③ 	・間伐かんばつされない杉林すぎばし ・虫や鳥むしがいない ・乾かわいた ① 
の気配きはいがない。	荒あれている
流ながれてくる。	②  大雨おおあめが降ふると、 が 海

● 漁師と川の流域の住民が、
☐ する必要がある。

5

書くヒント

線の内容を使って答えを作ろう！

「森づくり」とは具体的にどのような運動なのか、その内容をP.96⑤～⑥行から探す。

↓誰が…漁師（たち）

↓何を…大川上流の室根山に、落葉広葉樹を植える

【答え方】「誰が」「何を」するかを、「**〜という森づくり運動。**」に続く形で書く。

という森づくり運動。

□ 7 「森と海をつなぐ科学的なメカニズム」(96⑧)についての説明を、フリップを使って発表しました。次の発表の□①④に入る言葉を抜き出さない。また、それぞれの説明で使うフリップをあとのA～Cから一つずつ選びなさい。

植物プランクトンと①□との関係に注目してみましょう。

森林の腐葉土からフルボ酸が生まれます。∴フリップ

フルボ酸が鉄と結びつく②□

になり、沈まないため③□に流されます。

∴フリップ

これが海に到達し、海中で植物プランクトンが

④□をする助けになって

いるのです。∴フリップ



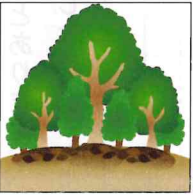
フリップA



フリップB



フリップC



□ 8 「鉄」(96⑩)の特徴として適切でないものを一つ選びなさい。

ア 赤血球の一部として酸素を運ぶことができる。

イ 光合成に必要な葉緑素を作るのに役立っている。

ウ 植物が肥料の中の窒素などを取り込む助けをする。

エ 水に溶けて酸素と結びつく軽い粒子になる。

□ 9 「地球は鉄の惑星なのです」(97⑭)とありますが、筆者がこのように表現するのはなぜですか。一つ選びなさい。

ア 地球に暮らす生き物である人間にとって、鉄は赤血球と酸素の結びつきに欠かせない栄養素だから。

イ 鉄は岩石や土の中にも含まれていて、植物の育成を助け、地球の目方の三分の一を占めるものだから。

ウ 鉄は地球の大半の面積を占める海中に多く含まれ、植物プランクトンを増やす役目をしているから。

エ 鉄の粒子は空気中をただよいながら、植物が光合成を行うときに必要な葉緑素を作っているから。

教科書98ページでは、この文章全体の問いに対する答えが示されています。それは何ですか。次の文の□に入る言葉を抜き出さない。

● 森の魔法つかいの正体は、である。

□ 1 「それからまた数十年が過ぎました」(99①)とありますが、森や

● 森づくり運動を続け、そこで暮らす人々が

[illegible]

ように取り組んだから。

□ 2 「東日本大震災」(99⑦)が起こったときの海の状況について、筆

2 「東日本大震災」(99⑦)が起こったときの海の状況について、筆者はどのような印象をもちましたか。次の文の□①③に入る言葉を抜き出しなさい。

①

によって壊滅的な被害を受け、

海から②

の姿が全く消えて

ら ②

しまったことから、

③

と思った。



1 震災直後の生物がいない海の中

□ 3 「海の中には、……植物プランクトンがいます」(99(14))とありま

3 「海の中には、……植物プランクトンがいます」(99^⑭)とありますが、このことからどのようなことがわかりますか。次の文の□に入る内容を三十字以内で書きなさい。

● 長年、森と川の環境を整えてきたため、
 かんきょう
 こと。

目標

4

4 この文章をとおして筆者が伝えたかったことを、一つ選びなさい。

ア 森林と川と海は密接な関係にあり、海を守るためには、ほかの二つの環境を整えることが大切である。

イ カキの養殖業を続けていくためには、学者と協力して海に鉄を供給し続けることが必要である。

ウ 漁師同士のきずなを強めるためには、植林や河川かせんの清掃などの活動を積極的に取り入れるのがよい。

工 森には海を豊かにする魔法つかいがひっそりと住んでいるの
で、森をそっとしておいたほうがよい。

書くヒント💡
正しいものを
○で囲んで、
答えを作ろう！

森の現在の様子は？

震災でも森は

、
川は

川の酸素を
森の鉄を

海へと届け続けて

答え方

にあてはまる形は？

いたこと

いた

森にいる魔法つかいが
どんなはたらきをした
のか読み取ろう。



④ 思

読解

2

全体を
捉えよう

①～⑩に入る言葉を抜き出そう

序論

●中学生の頃：七十年以上前

「かき研究所」の研究者たちが、山からとってきた

で、植物プランクトンの培養に成功する。

①
↓ 森には魔法つかいがいる

問い

②
とは何か。

●力^{ちから}養殖業の漁師として：一九六二～二〇一一年
川の流域が開発され、赤潮を起こすプランクトンが発生する。

気づき

③
きれいな海を取り戻すには、

を見なければいけないのではないか。

荒れた

④

と、生き物が姿を消した

⑤

を見る。

気づき

⑥

という価値観を共有しなければならぬ。

は一つなのだ。」

漁師の森づくり

⑦

⑧ 運動

森と海をつなぐ科学的なメカニズムを知る。

森林は海に鉄を供給する役目をしている。

④ 思

読解

3

深めよう

3ステップで記述しよう

問い

筆者は、震災後の海の姿をとおして、読み手にどのようなことを伝えたかったのですか。「森」の語を使って、題名が与える効果にもふれながら五十文字以内で書きなさい。



初めに、問いの中心について考えよう！

ステップ1 問いの中心

震災後の海はどうなっていましたか。次の文の①・②に入る言葉を三字で抜き出し、③はあとから一つ選びなさい。

①

が失われ、一度は

②

海が、

③

。

ア 二度と汚れなくなった

イ 新種の生き物であふれた

ウ 森と川をよみがえらせた

エ 森のおかげでよみがえった

ステップ2 追加の条件

「森には魔法つかいがいる」という題名は、読み手にどのような印象を与えると考えられますか。次の

④に入る内容を、解答欄に合う形で、「不思議」の語を使って、十五文字以内で書きなさい。

- (1) ろ過して殺菌した腐葉土によって、プランクトンが増えた。
 (2) 森林には、フルボ酸鉄を海へと供給するという役目がある。
 (3) 筆者が漁師たちと始めた運動は、今はもう行われていない。
 (4) 筆者は中学生の頃の経験から、森は壊れないと知っていた。

全体を
読めたかな？

この文章の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

結 論

●東日本大震災後の海…二〇一一年（平成二十三年）年
 三～四月…生き物の姿が消える。
 五月……少しずつ生き物が戻る。
 海の中にたくさんの

を発見。

長年、

の環境を整えてきた成果。

まとめ

やはり、森には魔法つかいがあった。

答え

⑧ 沈まない鉄

を川の水が運んでいる。

魔法つかいの正体。

酸素と出会った鉄は沈む。
 海には鉄が少ない。

書くヒント💡

内容 題名に使われている「魔法」とは、どんな力だろう。

答え方 「～のような」「～がある」などの言葉を使ってまとめる。

森には、

という印象。

ステップ3 つなげる

ステップ1 とステップ2 の内容をつなげて、

問いの答えを整えよう。

ステップ1 の森が「震災後の海」に与えた変化をまとめる。

答え

森には、

させる、

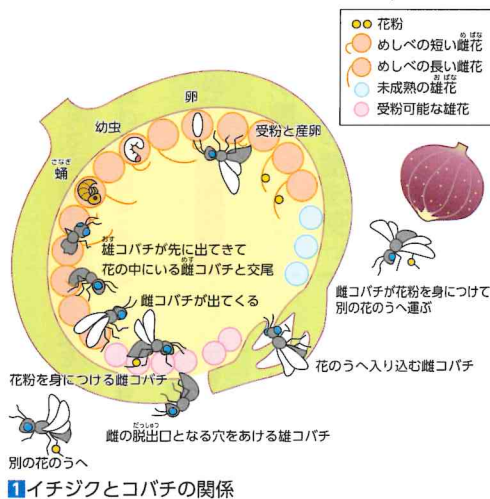
力があるということ。

ステップ2 の「魔法つかい」という題名が与える印象をまとめる。

つ
な
が
る
読
解

⑤ コバチはイチジクの花のうの先端に空いている小さな穴から入り込み、卵を産みつけます。卵から生まれた幼虫は子房（めしべの一部分）を食べて成長して、成虫になるとオスとメスは交尾をします。オスはイチジクの花のうを内側から食い破って、大きな穴を開けます。翅のないオスはそのまま死んでしまします。花のうのなか

□ (1) 筆者がこの関係を調べた方法について、詳しく説明している段落の、段落番号を**全て**書きなさい。



だけでオスは生まれてそのまま死んでいくというわけです。ちょっとかわいそうですね。

⑥ 一方メスはイチジクの花粉を抱えて、外界へ飛び立ちます。そしてイチジクの花のうを見つけて先端の穴から入り込み、卵を産みつける……というサイクルを繰り返します。コバチは自分の子孫がどんどん増えていき、イチジクも花粉を運んでもらえるので次々と花が咲く。これを「相利共生」といいますが、イチジクとコバチの間にはこうした関係ができてあがっています。

⑦ 私たちはイチジクとコバチの興味深い関係を、DNA解析でとりました。

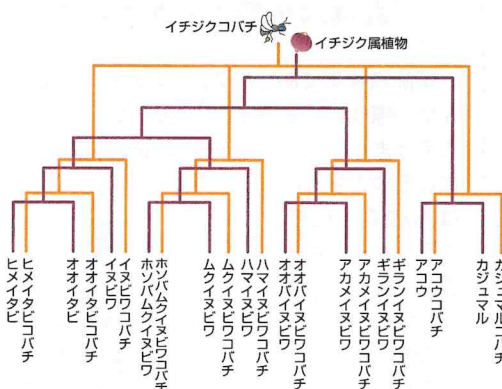
⑧ まずイチジクのなかから11種類を選び、DNAを分析します。そしてよく似ている種類を兄弟と位置づけ、少し異なる種類はということ見立てて、家系図をつくりました。すると、イチジクは8000万年くらい前には1種類でしたが、徐々に種類が増えていったことがわかりました。

⑨ 次に、11種類のイチジクに共生しているコバチのDNAを解析しました。そしてイチジクと同じように、DNAの差によって兄弟といとこを見立てたところ、なんとコバチもイチジクとまったく同じ関係だったのです。イチジク同士が兄弟なら共生しているコバチ同士も兄弟、イチジクがいとこの関係ならコバチもいとこでした。

⑩ イチジクとコバチは1種対1種で、それぞれが助け合いながら互いに進化を遂げてきたことがわかったのです。これを共進化と呼びます。熱帯雨林のキープラントであるイチジクの繁栄を支えてい



② イチジクの花のうに入ろうとするコバチ



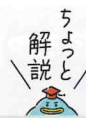
③ DNA解析で明らかになったイチジクとコバチの系統

□ (2)

調べた結果、導き出された筆者の考えをまとめた次の文の□に入る言葉を抜き出さない。

・コバチが地球上の

とも言える。



↓ 説明的な文章では、筆者の主張(結論)を導くのに、「序論」↓「本論」↓「結論」と展開することが多いよ。

例 問題文の展開

序論 (①②段落) 話題の提示

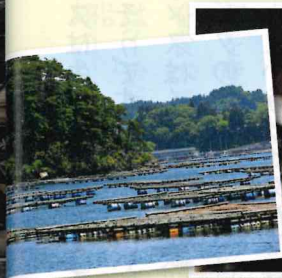
本論 (③～⑥段落) 事実の説明・(⑦～⑨段落) 分析

結論 (⑩段落) 筆者の主張

71 p. 43 4

漁師仲間と団結

70 人の漁師仲間とともに始めた森づくりの活動。
約 30 年間で 5 万本以上の木が植えられました。



2 舞根湾のカキ養殖筏



1 健康な生ガキをむくと、中は白い。

森づくりの活動のきっかけは、1964 年ごろから気仙沼湾（宮城県）に発生した赤潮プランクトンでした。カキは 1 日に約 200 リットルもの海水を飲み、その中の植物プランクトンを餌にして育ちます。赤潮プランクトンを吸い込んだカキは、まるで血のような赤色になり、「血ガキ」と呼ばれました。

1989（平成元）年、初めての植樹祭で畠山重篤さんは数十本のクマノミズキを植えました。



5 クマノミズキ



4 ブナ



3 ナラ

クマノミズキは水気の多い沢沿いに育つ木なので、1 年ほどで全部枯れてしまいました。その後は、ブナやナラなどを植えるようになりました。フルボ酸を生む腐葉土を作るためには、落葉広葉樹が最適だと学んだのです。

「森は海の恋人」という標語について、畠山さんは「恋人」という言葉を堂々とは口にしない世代なので、当初は少し恥ずかしかったようだ。



6 現在の室根山（岩手県）※

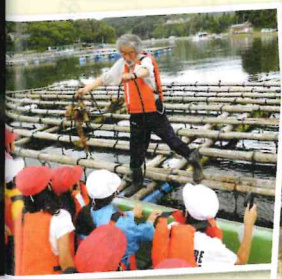
地道な植樹活動で、森は見事によみがえった。

人の心に木を植える

畠山さんは 1990 年から子どもたちの体験学習や、大学生への講義にも熱心に取り組んでいます。

「川や海の水を人間が汚さないようにすることも大切で、そのためには、子どものうちからの教育が大事である」と考える畠山さん。山に木を植えるのと同時に、「人の心にも木を植える」活動を行っています。

8 大学生の研究活動※



9 海辺の体験学習※



「森は海の恋人」が世界へ

国際森林年であった 2011 年の翌年、畠山さんは国際連合からフォレストヒーローズの表彰を受けました。ニューヨークの表彰式では、「森には三つの森があり、一つめは山の森、二つめは海の森（植物プランクトンや海藻）、三つめは流域の人々の心の森です」とスピーチをしました。



7 授賞式※

グラフィック資料



デジタル

「森の英雄」のストーリー

カキの漁師さんが、国連から表彰を受けて、森のヒーローに。
森づくりの活動は日本中そして世界に広がっています。

負けてはいられない！ 震災からの復興

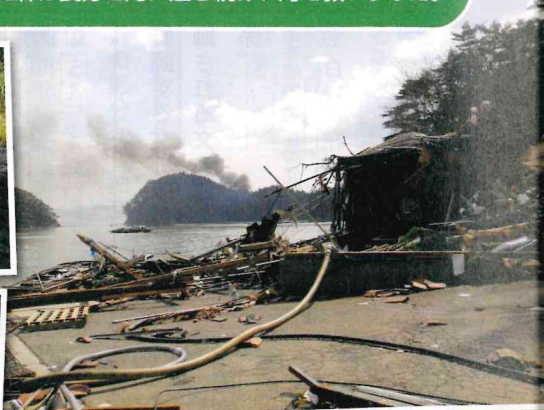
2011（平成 23）年 3 月 11 日の東日本大震災による巨大な津波の被害の
あとも、畠山さんたちが育てた森は養分を海に注ぎ続け、海を救いました。



11 「海には植物プランクトンが十分に繁殖している」と聞き、ボランティアの人たちの力を借りながら、すぐに養殖場の復興作業を始めました。※



13 順調に育つカキ※



10 大震災から一夜明けた舞根湾（気仙沼市）※
生き物の姿が消えた海を見て、畠山さんは「もうダメか」と一度はあきらめたそうです。



14 復興をとげた養殖場※



12 東日本大震災の年の 6 月に行われた植樹祭。
「いつかまた豊かな海を」との祈りをこめて、約 1000 本の木が植えられました。※

湿地の生態系を守ろう！



16 湿地に、上下にある川の水が通りやすいように工事をする。※



15 震災後に舞根地区にできた湿地※

畠山さんは、東日本大震災で出現した舞根地区の湿地の環境保全活動にも取り組んでいます。この湿地は、環境省の「重要湿地」に選定されています。震災前は耕作が行われていない田畑でしたが、地盤沈下したところに水がたまって湿地になり、メダカ・ウナギ・エビなどの生物が育ってきました。地元の人々と行政が協力しながら、災害復旧工事を進めるなかで保全活動を行っているのです。

17 チチブを捕食するニホンウナギ※
チチブはハゼの一種。



畠山さんには、「カキじいさん」や「鉄じいさん」というニックネームがあるよ。学生のとときに化学の基礎をしっかりと勉強したことが役立っているんだって。



18 スジエビ※

1 文の成分

主語・述語・修飾語・接続語・独立語

文の中で文を組み立てている部分を「文の成分」という。

2 連文節

主部・述部・修飾部・接続部・独立部

複数の文節がひとまとまりになって文の成分を作っているもの。

例
独立部

バレエ部のみんな、

接続部

時間になったので、

修飾部

隣のコートで

重要な試合が始まっているよ。

3 一文の成分どうしの関係

主部

述部

修飾・被修飾の関係	主・述の関係
修飾する文の成分と修飾される文の成分の関係。 例 私 は 字 を 書く。 連体修飾語 花が 咲く。 連用修飾語 花が 咲く。 被修飾語 咲く。	文の成分どうしが主語・述語である関係。 例 花 が 咲く。 主語 花が 述語 咲く。
修飾語	述語 主語
他の文の成分の内容などを詳しくする文の成分。 連体修飾語 体言を含む文の成分を修飾。 連用修飾語 用言を含む文の成分を修飾。 例 白い 花が 美しく 咲く。 連体修飾語 どんな 連用修飾語 どのように 体言 名詞 用言 動詞・形容詞・形容 動詞	「何（誰）が」にあたる文の成分。 例 花 が 咲く。何が どうする 主語 花が 述語 咲く。 「どうする」「どんなだ」「何だ」「ある・いる」にあたる文の成分。 文の最後にくることが多い。

確認しよう

1 連文節 次の各文の——線部の連文節のはたらきを、あとから

一つずつ選びなさい。

(1) うどんを 食べて いる。

(2) 登山と 読書、それが 私の 趣味です。

(3) 雨が やんだので、買物に 出かけた。

(4) 上の 兄は 消防士だ。

(5) 部屋の 電気を 消す。

ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部 エ 接続部 オ 独立部

2 主語 例 例にならって、次の各文の主語に——線を引きなさい。

例 父が 新聞を 読む。 ↑「父が」は「誰が」にあたるね。

(1) 私は 大通りを 歩く。 (2) 秋になると 虫が 鳴く。

(3) 風が ぴたりと やむ。 (4) 母も 笑うだろう。

(5) 彼だつて きつと 来る。 (6) 緑の 木々が 美しい。

3 主語・述語 例 例にならって、次の各文の主語に——線を、述語

に——線を引きなさい。

例 池に コイが いる。 ↑まず述語「どうする・どんなだ」などを探し、次に主語「何（誰）が」にあたる部分を考える。

(1) 今年の 夏は 暑い。 (2) 妹が にこにこ 笑う。

(3) 急に 雨が 降る。 (4) 白い 犬が ポチだ。

(5) この 先に 道が ある。 (6) 痛みが 全く ない。

4 修飾語 次の各文の修飾語に——線を引きなさい。

(1) 黄色い 花が 咲く。 (2) 父は 厳しい 人だ。

補助の関係	並立の関係
実質的な意味を補助する文節（補助の文節）とその直前の文節との関係。 ココ大事 補助の文節は平仮名で書くことが多いよ。	他の文節と対等に並び結びつく文節（並立の文節）どうしの関係。 主部 「雨と風が」でも同じ意味 述部 風と雨が 強い。 述部 地球は 丸くて 青い。 述部 ケーキを 食べて みる。 ココ大事 補助の関係は「て(で)…」の形が多いよ。

4 文の成分の組み立て 常に連文節になる関係

独立語	接続の関係
他の部分から独立している文の成分。 例 まあ、きれい。 感動・応答・提示などの意味を示す。	接続語とそれにつながる部分との関係。 例 晴れた。でも、寒い。 理由 暑いので、上着をぬこう。 接続語 前後の部分をつないだり、あとの部分につながるつたりする文の成分。 例 晴れた。でも、寒い。 つないだ前後の関係を示す。

7 文の成分どうしの関係 次の各文の——線部の文の成分どうしの関係を、あとから一つずつ選びなさい。

- (1) 私は笑った。 □ (2) 明日、結果が届く。
- (3) 魚や肉を買う。 □ (4) 体調がよくない。
- (5) 姉が私と話す。 □ (6) 短い袖のシャツ。
- (7) 空を見ている。 □ (8) 候補は赤と黒だ。
- (9) 海に囲まれた日本には、たくさん島がある。
- (10) 彼こそ、私たちのクラスの代表にふさわしい。

ア 主・述の関係 イ 修飾・被修飾の関係
 ウ 並立の関係 エ 補助の関係

💡 いくつかの文の成分が組み合わさっている文は、まず主語と述語をおさえる。

- (3) 庭に雪が積もる。 □ (4) 友人が教室へ行く。
- (5) 左手の指が痛い。 □ (6) 夕日が海に沈む。

5 接続語 次の各文章や文から接続語を抜き出しなさい。

- (1) 静かだった。だから音が聞こえた。
- (2) 眠ければ、顔を洗おう。
- (3) このトマトは赤く、また甘い。
- (4) 近いから、歩いて行こう。

6 独立語 次の各文から独立語を抜き出しなさい。

- (1) 服が、ああ、汚れてしまうよ。
- (2) 姉さん、本を貸してほしい。

💡 (1)は「感動」、(2)は「呼びかけ」の意味の独立語。

練習しよう

1 文の成分 次の各文の——線部の文の成分を、あとから一つずつ選びなさい。

- (1) さあ、山に行こう。
(2) 僕は緑のペンを取った。
(3) おいしそうだが、満腹だ。
(4) 太陽がまぶしい。
(5) ちよつと、その本を取って。
(6) 雨が降った。しかし、中止にはならない。
(7) すぐやく準備をして、出かける。
(8) 去年訪れた遠くの町のことか思い出される。
(9) 私だって水泳部の一員としてがんばっているよ。
(10) 小学校の思い出をみんなの前で話した。

ア 主語 イ 述語 ウ 修飾語
エ 接続語 オ 独立語

他の文の成分との関係を考えよう。(1)(5)は他と関係がない文の成分。

2 連文節 例にならって、次の各文から()内のはたらきをする連文節をそれぞれ抜き出さない。

- 例 小さな花が咲いている。(主部) (小さな花が)
(1) 弟の友達が引越した。(主部)
(2) 大きな木が植えてある。(述部)
(3) とても眠いが、早起きした。(接続部)
(4) 遠くの山に霧がかかる。(修飾部)

述部は述語、接続部は接続語、修飾部は修飾語と同じはたらきをする。

3 文の組み立て 次の各文の——線部の文の成分を、あとから一つずつ選びなさい。

- (1) 私は七時に起きる。A () B () C ()
(2) 大きなすいががなっている。A () B () C ()
(3) わあ、元気だった? A () B () C ()
(4) バスに乗り遅れた。だから遅刻した。A () B () C () D ()
(5) 祖母から届いたみかんやりんごがある。A () B () C ()
(6) 今日から夏休みなので、あと少しだけ寝ていよう。A () B () C ()

一文節か、二つ以上の文節なのかを考えよう。

4 主・述の関係 次の各文の主語に——線を、述語に——線を引きなさい。

- (1) 犬が水を飲む。
(2) 希望はとても大切だ。
(3) きつと舞台は成功する。
(4) 昨日、僕も電車でデパートへ行った。
(5) 友人こそその賞に最もふさわしい。

ココ大事

主語には「〇〇が」「〇〇は」以外に、「も」「こそ」「だって」などがつくこともあるよ。

5 修飾・被修飾の関係

次の各文の修飾語に——線を、被修飾語に——線を引きなさい。

- (1) 私はとてもうれしい。 (2) 赤いハンカチが落ちた。
 (3) 空から雪が降る。 (4) 花がひっそり咲く。
 (5) 昨日私は泳いだ。 (6) ねえ、風がひどく冷たいね。

6 修飾・被修飾の関係

次の各文の——線部を修飾している文の成分を抜き出さない。

- (1) 明日は楽しい休日だ。
 (2) 京都におじが住んでいる。
 (3) 駅前の店で新しいノートを買った。

7 修飾・被修飾の関係

次の各文の——線部が修飾している文の成分を抜き出さない。

- (1) 明日の天気はくもりだ。
 (2) 私は将来新聞記者になりたい。
 (3) 家に帰ってきた兄が犬を呼ぶ。

8 並立の関係

次の各文の並立の関係にある二文節に、それぞれ線を引きなさい。

- (1) 私の犬は優しくて穏やかだ。
 (2) 雪やみぞれが降る。
 (3) 私は数学と理科が好きです。
 (4) トムヤムクンはからくてすっぱい料理だ。

ココ大事

並立の関係にある文の成分の内容は入れ替えることができるよ。

9 補助の関係

次の各文の補助の関係にある二文節に、それぞれ線を引きなさい。

- (1) 月と星が昇ってくる。
 (2) 昔の方法を試してみる。
 (3) 駅まではあまり遠くない。
 (4) じっと見られていると照れる。

10 文の成分どうしの関係

次の各文の——線部の文の成分どうしの関係と同じ関係であるものを、あとから一つずつ選びなさい。

- (1) 青い壁の家。
 (2) 僕が持ってきたのはボールだ。
 (3) 山田さんがきれいな花をくれた。
 (4) 毎日なわとびとランニングをしている。
 (5) キャプテンには君こそふさわしい。
 (6) 私と彼のつきあいはあまり長くない。
 (7) 白と青のチェック柄のシャツを着る。

ア バスで美術館に行く。 イ やつとバスが来た。

ウ 魚と鳥を飼っている。 エ 洗濯と窓ふきを頼まれた。

11 文の成分どうしの関係

次の各文の——線部を変えず、文の成分どうしが対応するように書き直さない。

- (1) 私の将来の夢は、地域の活性化に力を注ぎたい。
 (2) もしかしたら、明日は雨が降るに違いない。



☐ ☐ に入る言葉を抜き出そう。

書<

根拠を明確にして意見文を書く

教科書

p.103~105

1 伝えたいテーマを決める

例 アニマルセラピーについて

・テーマに合った①

を採したり集めたりする。

2 文章の構成を考える

【例】四段落構成（①問いかけ ②根拠 ③具体例 ④主張）

3 根拠を明確にして文章を書く

例 アニマルセラピーの効果について書かれた新聞記事
すいこ

4 推敲する

示し方に注意する。

②

6

や

③

の

示し方に注意する。

5 書いた文章を読み合って、根拠を確認し合う

- 根拠が明確になっているか。
- 互いの文章のよい点や改善点を探す。

根拠を確認するときの観点

で示せる資料をもとにしているか。

が信頼しんらいできるものか。

1 次の意見文を読んで、あとの問いに答えなさい。

現代はストレス社会といわれていますが、動物は人間をいやす力をもっていることを知っていますか。

ある新聞に、セラピー犬を育てて介護施設や障がい者施設を訪問しているアニマルセラピー協会の活動に関する記事が載っていました。セラピー犬とふれ合ううちに、無表情だった人の表情が豊かになったり、動かなかった手が動くようになったりと、よい効果が出ているそうです。

私の祖母も、退院したあとしばらくは元気がなかったのですが、ペットを飼うようになってから、だんだんと元気になりました。

このように動物は、人間をいやす力をもっているといえます。最近ようやく認知度が高くなってきたアニマルセラピーを、もっといろいろな場所で積極的に取り入れていったらよいと思います。

□(1) この意見文では、より客観性のある根拠として何が挙げられていますか。**二十字以内**で書きなさい。

□ (2) この文章で述べられている意見をまとめなさい。

漢 字

知

★

①～⑫は——線の語句の読みを書き、
⑬～⑮は漢字に直して書きなさい。

- ① 日本語に訳す。
② 宝箱を開ける。
③ 最善をつくす。
④ 駅に着く時刻。
⑤ 注意散漫になる。
⑥ 謎を解く。
⑦ 庶務をこなす。
⑧ 普段着にする。
⑨ 議論の応酬。
⑩ 善意に解釈する。
⑪ 住居を立ち退く。
⑫ 大和の国。
- ⑬ 日がくれる。
⑭ コンナンな任務。
⑮ キュウサイ活動。
⑯ 根本的なカイカク。
⑰ ボウグラフで示す。
⑱ ソンボウの危機。
⑲ 大キボな計画。
⑳ 箱にシウノウする。
㉑ コウチャを飲む。
㉒ 物語のハイケイ。
㉓ 豊富なシゲン。
㉔ 店のジウギョウ員。
- ㉕ チイキで交流をもつ。
㉖ ニュウ製品を買う。
㉗ 理由をスイサツする。
㉘ センモン家に聞く。
㉙ 商品のセンデン。
㉚ マジユツにかかる。
㉛ えど時代の将軍。
㉜ どもみずがたまる。
㉝ リウウシが散る。
㉞ ビルをハカイする。
㉟ カをハツキする。
㊱ ピアノのエンソウ。
㊲ ソウジユウ士になる。
- ㊳ 皿がニマイ多い。
㊴ コウハイを指導する。
㊵ 時間をついやす。
㊶ たなにしまう。
㊷ 義務をともなう。
㊸ 動物園のとら。
㊹ ハンキョウを呼ぶ。
㊺ とびらを開ける。
㊻ 落ちぼを拾う。
㊼ 平和をさげふ。
㊽ アクシユをかわす。
㊾ あわてて準備する。
㊿ さつき晴れた。

語 句

知

1

次の——線部の語句の意味を、
一つずつ選びなさい。

① 93 深刻な問題が持ち上がった。

ア 気持ちがいい様子。

イ 状態が安定した様子。

ウ 事態が重大な様子。

② 100 成功を確信している。

ア 信じ合っていること。

イ かく信じていること。

ウ 楽しみにしていること。

② 94 「開発」と似た意味の語句を、
一つ選びなさい。

ア 開拓 かいたく イ 発見 ウ 開示

③ 次の語句を使った文として適切
なものを、一つずつ選びなさい。

① 94 しわ寄せ

ア 真ん中にしわ寄せにする。

イ 天候のせいだしわ寄せがない。

ウ 無理をしたしわ寄せが現れた。

② 96 価値観

ア 明日までは価値観がある。

イ 親友とは価値観が似ている。

ウ 自分と価値観がはたらく。



▶熊にまたがる金太郎(※)

教科書

p.114~117

5

昔話と古典

古典にふれる

箱に入った桃太郎

目標

古典にはさまざまな作品があることを知ろう



小学館

思

読解

「昔話」の成り立ちを読み取ろう

1 「桃太郎」(114⑤)、「かぐや姫」(114⑥)の話は、いつ成立しましたか。それぞれ一つ選びなさい。

桃太郎…() かぐや姫…()

ア 奈良時代の初期
イ 平安時代の初期
ウ 江戸時代の初期
エ 明治時代の初期

2 現在よく知られている「桃太郎」の話は、何によって広まりましたか。二つ抜き出さないさい。

3 「昔話や古典に親しむこと」(117③)によって、私たちはどうなりますか。「〜になる。」の形で、十五字以内で書きなさい。



P.117③の言葉を、「〜になる。」の形に直そう。

グラフィック資料

いろいろな昔話

昔話は、伝わる地域や時代によって、少しずつ形が異なるよ。

●桃太郎

よく知られているのは、おばあさんが川で拾った桃から、桃太郎が生まれる話だね。

こんなパターンもあるよ！



1 桃太郎画伝絵巻(江戸時代)

おばあさんが、川上から流れてきた桃を食べると……。

おじいさんも桃を食べて若返り、二人の子として桃太郎が生まれるよ。



2 桃太郎絵巻(江戸時代)

おばあさんが若返って、おじいさんもびつくり！



3

●浦島太郎



4 浦島絵巻(室町時代)

現在よく知られている「浦島太郎」と「御伽草子」(室町江戸時代初期に成立した物語)では、
・亀をいじめる子どもが登場しない
・箱を開けた太郎は鶴になり、亀とともに神様としてまつられる
などの違いがあるよ。



小学館

[illegible]

例 竹取の翁といふ者ありけり たけとり が

3 「内外なる人」(120上)は、天人たちが現れたことでどうなりましたか。一つ選びなさい。

- ア 天人が連れてきた化け物に襲われて重傷を負ってしまった。
 イ 天人たちを倒そうと一斉に襲いかかったが負けてしまった。
 ウ 天人たちと戦う気をなくして見守るだけになってしまった。
 エ 天人たちとの話し合いに納得して戦わずに帰ってしまった。
 4 「そのとき」(121上)とありますが、具体的にはどんなときですか。誰が何をしたときかがわかるように書きなさい。

5 「かぐや姫、『しばし待て。』と言ふ」(121上)とありますが、

- (1) かぐや姫は天人たちを待たせて何をしましたか。次の文の
 ① ② ③に入る言葉を、文章中から ④ の字数で抜き出しなさい。

● ① に別れを惜しむ内容の ② を書いて、それを ③ とともに使いの者に渡した。

① ② ③

- (2) このときのかぐや姫はどのような様子でしたか。古文から八字で抜き出さない。

グラフィック資料

かぐや姫と月の世界Q&A

「竹取物語」の気になる疑問に、インタビュ形式でお答えします！

Q. かぐや姫はなぜ地上にやつてきたの？

この質問には、かぐや姫を迎えに来た天人に答えてもらいましょう。

かぐや姫は罪を犯されたのです。ですから、しばらく翁の所においてになりました。しかし、罪をつぐなう期間が終わったので、こうして迎えに来たのですよ。

Q. 月の世界ってどんな世界？

一言では答えづらい質問ですね……。かぐや姫、どうですか？

月の都の人は、たいそう美しく、老いることがありません。

ほほう……。つまり「不老不死」ですね。他にはどうです？

他に……。そうそう、月の都の人はもの思ひをする、ということがないんです。

悩みが無い、なんとまあ。あつ、天人が何か言いたそうですね。



月の世界は尊い世界です。それに比べて、人間世界のけがれたこと……。かぐや姫、早くこのけがれた世界から月へ戻りましょう。

あーっ、天人がかぐや姫を連れて月に帰ってしまいました。残念ながら、インタビュはここまでです。とほほほ……。

※このインタビュは、「竹取物語」の中のかぐや姫、天人の会話文をもとに構成しています。



フジテレビ

1月に帰るかぐや姫と天人たち かぐや姫も、実は月の都の天人だったのである。



□ 6

「天の羽衣」(12上)を着せると、かぐや姫はどうになりましたか。
 三十字以内の現代語で書きなさい。

書くヒント 正しいものを○で囲んで、答えを作ろう！

内容

P.122上 6行の古文の内容を捉えよう！

↓もの思ひなくなり
にければ

天人
人
らしい
罪
気持ち

なくなった

↓天人具して、
昇りぬ

天人を
あとに残して
引き連れて

月 山
に帰った

【答え方】 現代語で、「どうなった」かがわかるようにまとめる。

「もの思ひ」は「いとほし、かなし」
 と思うような心の内のことだよ。

□ 思

読解

2

全体を
読めたかな？

この文章の内容と合うものに○を、
 合わないものに×を書こう。

(1) () (2) () (3) ()

- (1) 竹取の翁は、竹の中にいた子が月に帰るまで天人として育てた。
 (2) かぐや姫は、自分のふるさとである月の都が恋しくてなげいた。
 (3) 帝は、かぐや姫のいない世界をたまらなくさびしいと思った。

□ 思

読解

3

深めよう

かぐや姫が帰ったあとの帝の気持ちを
 考えよう

- (1) 次は、かぐや姫からの手紙と不死の薬を焼かせた帝の気持ちについて話し合う様子です。□①・②に入る言葉を、①は現代語で五字以内で書き、②は122ページから漢字二字で抜き出しなさい。



帝は、かぐや姫のいないこの世にいつまでもとどまる
 気がしない、つまり、かぐや姫のいないこの世で
 ① をしてもしかたがないと考えて、手紙と不死の
 薬を焼かせたんだね。



そうだね。せめて、天に近い山の②で焼くことで、
 かぐや姫をしたう気持ちを届けたと思ったのかな。

①									

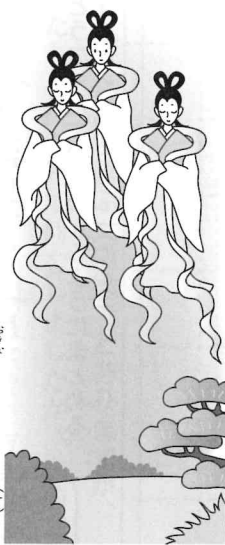
- (2) (1)を踏まえて、帝の思いを、解答欄に合う形で書きなさい。

かぐや姫のいないこの世で



竹取物語 たけとり

大空から、人が、雲に乗って下りてきて、地面から五尺ほど上の辺りに立ち並んだ。これを見て、（家の）内や外にいる人たちの心は、何かに襲^{おそ}われたようになって、対戦しようという気持ちもなくなった。



ふと天の羽衣うち着せてまつりつれば、翁を、「いとほし、
かなし。」と思しつることも失せぬ。この衣着つる人は、もの思
ひなくなりければ、車に乗りて、百人ばかり天人具して、昇りぬ。

(かぐや姫に が) さつと天の羽衣を着せてさしあげると
(かぐや姫は) 翁を、「氣の毒だ、いたわしい。」とお思ひになつ
ていたこともなくなつた。この羽衣を着た人は、もの思ひが消え
てしまうので、そのまま(飛ぶ)車に乗つて、百人ほどの天人を
引き連れて、(天に)昇つていった。

- ウ 翁
エ 天の羽衣をぬいだ人

(3)	(2)	(1)
		I
	- - - - -	
	- - - - -	
	- - - - -	
	- - - - -	
	- - - - -	
	- - - - -	
	- - - - -	
(4)		
		II
	- - - - -	
	- - - - -	
	- - - - -	
	- - - - -	
	- - - - -	
	- - - - -	
	- - - - -	
	- - - - -	3

つながる読解

〔「竹取物語」より〕



1皮を火にくべている
(メトロポリタン美術館蔵)

ちよつと
解説

古文を読むときは、登場人物の思いを表す言葉に着目しよう。人物の言動をおさえると、気持ちや考えを捉えやすくなる。

現代とほぼ同じ意味をもつ言葉

例 あやし（不思議だ）・うれし（うれしい）

現代と異なる意味をもつ言葉

うつくし（かわいらしい）・いとほし（気の毒だ）

グラフィック資料

たけとり

竹取物語



デジタル

「竹取物語」は日本最古の物語とされています。作者は誰かわかっておらず、成立年代は平安時代の初期（九百年ごろ）ではないかとされています。

1

かぐや姫の誕生と成長



1 光る竹を見つけた竹取の翁

竹取の翁は竹林で三寸（約9cm）ほどの人を見つけます。姪と二人で育てますが、わずか三か月で大人になります。

物語の全体を眺めてみよう！

- ① かぐや姫の誕生と成長
- ② 五人の求婚者
- ③ 帝との出会いとかぐや姫の嘆き
- ④ かぐや姫の月への帰還と帝の嘆き

2 翁と姫の子育て 小さいので、かごに入れて育てている。

かぐや姫が家に来てからというものの、翁は竹の節の中にたびたび黄金を見つけ、暮らしが豊かになっていきます。

かぐや姫は美しく成長します。翁は姫に結婚してほしいと願いますが、姫は結婚を申し込まれても断り続けます。その求婚者たちの中に、特に熱心な五人の貴公子がいました。



3 門の外にあふれる求婚者たち 特に熱心な5人がかぐや姫と対面している。

1

石作の皇子
仏の御石の鉢

天竺（現在のインド）にあるという、釈迦が使っていたという鉢。石作の皇子は3年かけて探したと持参するが、にせものとばれてしまう。

5 持ってきた鉢を捨てる石作の皇子

（1・5）は紺谷光俊「竹取物語絵巻」
金沢市立中村記念美術館所蔵

4 石作の皇子 にせものの鉢を高価な布で包んで持参した。

五人の貴公子をあきらめさせようと、かぐや姫は、結婚の条件として珍しい宝を持ってくるように難題を出します。

2

五人の求婚者



鉢



2 くらもちの皇子 ほうらい 蓬萊の玉の枝

せんじん 仙人が住む蓬萊山に生えるという、金と銀と真珠でできた木の枝。くらもちの皇子は、職人を3年間雇って作らせる。しかし、かぐや姫のところに持参した最中に職人が報酬を求めておしかけ、にせものとばれてしまう。

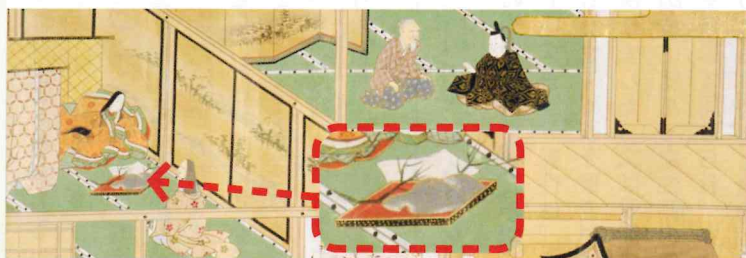
7 おしかける職人たち (『竹取物語』フェリス女学院大学附属図書館所蔵)



6 蓬萊の玉の枝を見せるくらもちの皇子

3 右大臣阿倍御主人 火鼠の皮衣

もろこし 唐土(現在の中国)の伝説上の生き物である火鼠の皮。阿倍御主人は唐土の貿易商から買い入れるが、火にくべても燃えないはずが燃えてしまい、にせものとばれてしまう。



9 届けられた皮衣

4 大納言大伴御行 竜の首の玉

伝説上の生き物である竜の首についているという玉。大伴御行は船に乗って自ら探しに行くが、遭難してあきらめる。



11 竜の首の玉を探しに

5 中納言石上磨足 燕の子安貝

つばめ 燕が産卵するときに体内から出るといふ貝。石上磨足ははしごをかけてとろうとするが、転落してあきらめる。



12 子安貝(タカラガイ) 古くから安産のお守りとされた。

18 しりもちをつく磨足



8 火鼠の皮衣と考えられる石綿繊維状の鉱物で燃えることがなく、古代より珍重された。



10 竜 (葛飾北斎)

身分が高すぎる 求婚者たち

五人の貴公子のうち、最も身分が高いのが、天皇の子どもである皇子でした。しかし、身分の低い人ほど自分の力で宝を手に入れようとしており、誠実な人柄といえます。

位	皇子	石作の皇子 くらもちの皇子	行動
高い	右大臣	阿倍御主人	↑
	大納言	大伴御行	
低い	中納言	石上磨足	↓ 誠実

3

帝との出会いと
かぐや姫の嘆き



1 帝のプロポーズ 帝はかぐや姫を輿にのせて連れ帰ろうとする。輿は天皇のような身分の高い人の乗り物。



2 平安時代の文

平安時代の「文」のやりとり

平安時代の交際は「文（手紙）」で進んでいきます。男性は、心引かれる女性に和歌を書き付けた文を送りました。文は季節の花や木の枝に結んで女性側の侍女などを通して届けられ、女性は和歌の趣や紙の色と植物との組み合わせの優雅さで、男性の教養や自分への愛情を評価しました。

やがて帝がかぐや姫のうわさを聞きつけ、結婚を申し込みにやってきました。輿にのせて連れ帰ろうとしますが、かぐや姫がこの世界の者ではないことを理解し、妻にすることをあきらめます。それでも二人は、文で交流を続けることになりました。

それから三年後。かぐや姫は月を見上げては涙に暮れるようになりました。わけをたずねると、「私は月の都の者なので、月に帰らなければならぬのです」とさめざめと泣きました。



3 かぐや姫の嘆き 右上に満月が描かれている。



翁から話を聞いた帝は、兵士を翁の屋敷に派遣します。塀の上に千人、屋根の上に千人の兵士が立ち、「月の世界の者を射落とすぞ」と闘志をみなぎりせています。

4 見張りの兵士たち
(1・3・4・6・7は国立国会図書館蔵)



5 月へ帰るかぐや姫 (織田観潮「かぐや姫」講談社刊)

4 かぐや姫の月への 帰還と帝の嘆き

かぐや姫は翁と姫に手紙と着物を、帝には手紙と不老不死の薬を残します。しかし、天人が天の羽衣をかけると、翁と姫への愛情はかぐや姫から無くなっていたのです。



月からの使者がやってくると、兵士たちは戦う気力をなくし、手足に力が入らなくなっていました。地上の人々はなすすべもなく、かぐや姫を見送ります。

6 うなだれる兵士たち 4 では勇ましく弓をかついでいたが、いまでは力なく弓を落とし、その場に座り込んでいる。



8 富士山
(現在の姿)

それ以来その山は、帝の使いの兵士(土)がたくさん(富む)数が多い)登った山なので「富士山」と呼ばれるようになりました。富士山の頂から煙が上っているのは、不老不死の薬を燃やしているからだ、と結んで、この物語は終わります。



7 姫の手紙と薬

帝はかぐや姫のいない世で長生きしても仕方ないと、天に一番近い山で不老不死の薬を燃やすよう兵士に命じます。

9 帝の使い 不老不死の薬を燃やすために富士山を目指している。(宮内庁書陵部蔵)



▶ 荊州古城（再建） 楚の都



教科書

p.128~132

5 故事成語

古典にふれる

中国の名言

目標

漢文の訓読のきまりに慣れて、
故事成語の意味や由来を理解しよう



デジタル

「故事成語」ってどんなもの？

Q&A で確かめよう！

知

漢字

漢字の右に読みを書こう

★は新出漢字 ☆は新出音訓

ページ
1 □ 128

矛盾

2 □ 129

鋭い

語尾

4 □ 130

苗 (訓読み)

5 □ 疲れ

6 □ 息子 (熟字訓)

7 □ 枯れる

思

まず「矛盾」の内容をおさえよう

「矛盾」の内容をおさえよう

私の □ はとても堅い！

これを貫くものはない。

そして、私の □ は

とても鋭い！

これで貫けないものは

ちよつと

解説

中国の古典に記されているできごと（故事）から生まれて、ある意味をもって使われるようになった言葉を「故事成語」というよ。



……あなたはこの内容に矛盾を感じませんか？

故事成語

知

しっかり解説 漢文の訓読

漢文の表し方

白文

漢字だけで書かれた原文。

訓読文

白文に句読点や送り仮名、

送り点などの訓点を施した文。

送り仮名

漢字の右下に片仮名で書く。「て・に・を・は」なども補う。歴史的仮名遣いを用いる。

返り点

漢字の左下に書き、読む順序を表す。

①レ点…下の一字から、すぐ上の一字に返って読む。

②1 1 / 2 1 4 3

②一・二点…二字以上をへだてて、下から上に返って読む。

書き下し文

訓読文を漢字仮名交じりに書き改めた文。送り仮名は平仮名で書く。

例

我書を読む。

例

問之也。↓之問也。↓之を問ふなり。

① 返り点に従って、漢字を並べかえる。

② 送り仮名を平仮名にかえて書く。他の語につく言葉「也」も平仮名に。



韓非

韓非が生きた時代の中国は、一つにまとまることなく、国々が絶えず争っていました。統治者たちは、自国を強くするため、韓非のようなすぐれた人を求めていたのです。

3 「予」(129上⑥)は、誰のことを指しますか。一つ選びなさい。

ア 盾と矛を売っているのを見ていた人。

イ 盾と矛を売っていた人。

ウ 矛を買いに来た人。

エ 盾を使っていた人。



2 春秋・戦国時代(後期)の中国

思

読解1 順番に読み取ろう

漢文独特の言い回しに慣れて、故事成語の意味を理解しよう

【A】「矛盾」の由来を読み取ろう

1 「楚人」(128上⑤)は何を売っていましたか。128ページ上段から三字で抜き出さない。

2 「ほめてはいく」(128上⑥・129上①)とありますが、それぞれ、何のどのようなことをほめていますか。次の文の①④に入る言葉を、128～129ページ下段の現代語訳中から抜き出さない。

129上①	128上⑥
自分が売る「 ③	自分が売る「 ①
「 ④	「 ②
「 こと。	「 こと。

漢文の読み方を確認しよう

練習問題1

返り点に従い、読む順序の数字を□に入れない。

例 □□□。→2□1□3。

① □□□□□。→□□□□□。

② □□□□□。→□□□□□。

③ □□□□□。→□□□□□。

練習問題2

次の書き下し文になるように返り点を書いたものを一つ選びなさい。

● 田を耕す者有り。

ア 有_レ耕_レ田_一者。

イ 有_レ耕_レ田_一者。

ウ 有_二耕_一田_一者。

エ 有_二耕_レ田_一者。

● 「田→耕→者→有」の順に読むよ。

練習問題3

次の訓読文を書き下し文にしなさい。

① 有_レ備_二無_一憂。

② 借_二虎_一威_二狐_一。

③ 以_二四海_一為_レ家。

④ 開_二天下_一之_レ口。

💡 ④の「之」は平仮名で書くよ。

----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

この故事では「助長」は良くない意味だけれど、国語辞典にはもう一つの意味も載っているよ。

現代では、故事とは違って良い意味で使われることもあるんだね。言葉の使い方によって正しく意味を理解することが大切だね。

B 朝読書の時間を設けて、生徒の読書欲を助長した。

[illegible]

という意味で使

[illegible]

と

いう意味で使われている。

読解
2
全体を
読めたかな？

この文章の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

(1) 

(2) 

(3) 

(4) 

(1) 故事成語は、日本の古典に記されている故事から生まれた。

(2) 「矛盾」の「あるひと」は、楚人の売り文句に納得した。

(3) 「助長」では、父が余計なことをして苗を枯らしてしまった。

(4) 故事成語には、「推敲」「変幻自在」「猫に小判」などがある。

読解
3
＜深めよう＞

「矛盾」と同じような用例を考えよう

「矛盾」について学習した谷^{たに}さんは、「矛盾」と同じように、

同じ 「矛盾」について学習した谷さんは、「矛盾」と同じように同時に存在できないものどうしの例を考えてみることにしました。次の谷さんの発言を読んで、谷さんが考えた例について**四十字以内**で書きなさい。

- ・鉛筆えんぴつと「消しゴム」を使つて、「矛盾」と同じような状況いひなほじを考へてみました。
- ・どのような鉛筆とどのような消しゴムだったらう、同時には存在できないかを明らかにしました。

書くヒント

「鉛筆」はものを書くための道具で、「消しゴム」は書いたものを消すための道具だね。この二つがそれぞれどのような特徴とくちょうを持っていたら、「同時には存在できない」かを考えよう。

「鉛筆と、消しゴム。」などの形で書くよ。

32

グラフィック資料

故事成語

① 漁夫の利 (戦国策)

漁者得而并禽之。

漁者得て并せ之を禽ふ。



1 えさを食べるシギ

2 ドブ貝

意味 二者が争う間に第三者が利益を独占すること。



4 万里の長城 北方の遊牧民族の侵入を防ぐための城壁。



④ 助長 (孟子)

今日病矣。
予助苗長矣。

「今日病れたり。予苗を助けて長ぜしむ。」と。



意味 ① 不要な助力をして、かえって害をもたらすこと。

② 力を添えて成長を助けること。

故事 宋の人が、成長が遅いからと苗を引つ張つて、「今日は疲れた。苗が伸びるのを手伝ったから」と言った。息子が畑を見に行くと、苗はすべて枯れていた。①

③ 塞翁が馬 (淮南子)

意味 人間の幸福や不幸は予測できないものだ。

故事 北方の遊牧民族を防ぐための砦に住む老人・塞翁は、大切にしていた馬に逃げられたが、やがてその馬は名馬を連れて帰ってきた。塞翁の息子は落馬して骨折したが、そのため戦争に行かずに済み、命が助かった。

用例 出発が遅れたが、台風に遭わずにすんで、塞翁が馬だな。

5 漢の時代に作られた青銅製の馬



⑤ 完璧 (史記)

意味 欠点がなく完全なこと。

故事 趙王が持つ「和氏の璧」という宝を欲しがった秦の昭王は、領土と交換に璧を手に入れたいと申し出た。趙の使者は璧を持って秦に出向いたが、昭王に領土を譲る気持ちがないことを見抜き、命がけで無傷のまま璧を持ち帰った。

用例 この絵は完璧な作品だ。



7 璧 古代中国の装飾品の一つ。

名古屋東洋官窯陶磁美術館 所蔵

6 苗

② 蛇足 (戦国策)

意味 よけいな付け足し。

3 蛇に足を描き足す男

故事 楚の国で、主人に酒を振る舞われた使用人たちは、地面に蛇の絵を描いて、最初に描いた者が酒を飲むことにした。最初に描いた男が杯を握りながら、「描くのが早いから、足だつて描ける」と足を付け足すと、二番目に描き上げた男が「蛇に足はない」と言つて、杯を奪つて酒を飲んでしまった。

用例 アンコールの三曲目は蛇足だった。



(史記)

意味 周囲が敵や反対者ばかりで、助けのないこと。

唐詩紀事



⑥ 杞き
憂ゆう
(列子れつし)

意味
余計な心配をすること。

故事 杞の国に、空が落ちることを心配して夜も眠れず食事もできない者がいた。

用例 天気を心配していたけれど、よく晴れて杞憂に終わってよかった。

8 賈島の像 (中国)

故事 唐の賈島は、詩を作りながら「僧は推す月下の門」の「推す」を「敲く」にしようか迷っていたところ、高名な詩人である韓愈（わんゆう）に出会い、「敲く」のほうがよいとアドバイスを受けた。

用例 作文を十分に推敲して提出する。

意味 詩や文章の字句を吟味して
練り直すこと。

漢皆已得楚乎。
是何楚人之多也。

「漢^{かんみなす}皆已に楚^{そひと}を得たるか。是^これ何ぞ楚人の多きや。」

故事 漢の劉邦は夜になると、自分の軍勢に楚の歌を歌わせた。故郷である楚の歌を聞いた項羽は、楚の人々もすでに漢に降伏したと思って、「漢軍の中にも楚の人が多いことよ」と嘆いた。

用例 味方をしてくれる人がおらず、**四面楚歌**の状態だ。

⑨ 馬耳東風 (李白)

意味 人の意見や批評を、気に掛かけずに聞き流すこと。

故事 東から暖かい春風が吹くと人は喜ぶが、馬は何の反応も示さないことから。

用例 かのじょ せっかくの友人からの忠告も彼女には馬耳東風だ。

⑩ 五十歩百歩 (孟子)

意味 似たりよったりで、たいした差がないこと。(主に良くない意味)

故事 孟子が梁の恵王に聞かせた、戦の最中に五十歩逃げ出した兵士が百歩逃げた兵士をおくびよう者^{くうわ}とあざ笑ったという寓話から。

⑪ 切磋琢磨 (詩經)

意味 仲間どうしが励まし合い、競い合って向上すること。

故事 衛の国の武公を、細工師の技
巧や完成した細工品にたとえて称賛
したことからできた言葉。

用例 切磋琢磨して将棋の腕を磨く。

⑫ 登竜門
とうりゅうもん
(後漢書)
ごかんじょ

意味 立身出世のために通り抜けなければならない、難しい関門。

で、ここを登りきつ

た鯉は竜になれると
いう伝説があつた。

⑬ 背水の陣 (史記)

意味 失敗すれば滅びる覚悟で物事にあたること。

漢の韓信^{かんしん}が趙と戦ったとき、

あえて川を背

にした不利な
地形に陣をか
まえた。兵士
たちは逃げ道

がなので必
死に戦い、大
勝利をあげた。
用例 期末テ

ストには背水の陣で臨むのだ。



10 黄河



11 背水の陣

⑭ 臥薪嘗胆 (十八史略)

意味 将来の成功を期して、長い間辛苦を重ねること。



故事 呉王の夫差は、父を破った越王の勾践へのうらみを忘れぬよう毎夜薪の上で寝て(臥して)、勾践を倒した。敗れた勾践は、毎日苦しい胆を嘗めて屈辱を思い出し、のちに夫差を破った。

用例 臥薪嘗胆の努力の結果、再試験に合格した。

⑮ 吳越同舟 (孫子)

意味 仲の悪い者どうしが行動を共にすること。

故事 孫子は「もし敵どうしの呉と越の人が同じ舟に乗り合わせて暴風にあえば、舟が沈まないように助け合うでしょう」と述べた。

用例 ふだんは仲が悪いが、祭りでは協力して呉越同舟だ。

⑯ 堂雪の功 (晋書)

意味 苦学のすえに成功すること。

故事 晋の車胤は夜に明かりをともし油代がないほど貧しい学生だったが、夏に蛍の光で勉強した。孫康は冬に雪明かりで勉強して二人とも出世した。

用例 螢雪の功を積んで、夜間の大学院で修士号をとった。

⑰ 画竜点睛 (歴代名画記)

意味 肝心なところ、手を加えて、全体を立派に仕上げる。



故事 絵の名人が竜の絵を描き終えたが、「ひとみ(睛)を入れると竜が飛んでいってしまうから」とひとみを入れないよう促されて描き入れると、竜が天に昇っていった。

用例 この小説は結末の展開があつてなく、画竜点睛を欠く。

⑱ 覆水盆に返らず (拾遺記)

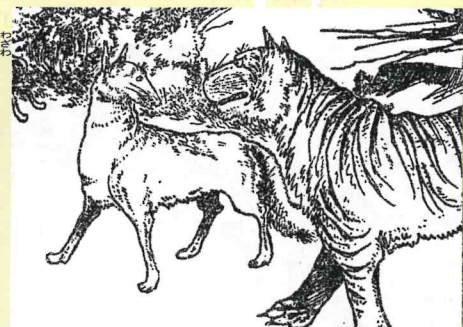
意味 一度してしまったことは取り返しがつかないことのとえ。

故事 太公望の妻は、読書ばかりしている夫に愛想を尽かして離婚したが、太公望が出世すると家に戻ってきた。太公望は、たらいに入った水をこぼして「この水を元に戻せるなら復縁しよう」と言った。

用例 ゲームのデータを間違つて消去してしまった。覆水盆に返らずだ。

⑲ 虎の威を借る狐 (戦国策)

意味 権力者の威光をかさに着て威張る小人物のとえ。



故事 狐が虎に、「私は天帝の使いだから、食べるとあなたに災いが起こる。うそだと思つたら私のあとをついてきてこらんさい」と言った。虎がその通りにすると、みな虎を恐れ逃げていった。虎は、自分が恐れられているのだとは思わず、狐の言ったことを信じてしまった。

用例 姉がクラブの部長だから、「虎の威を借る狐」と言われないように、頑張るよ。

⑳ 鼎の軽重を問う (春秋左氏伝)

意味 ①現在の統治者に代わって天下を取ろうとすること。
②人の実力を疑うこと。

故事 周に代わって天下を取りたい楚の荘王は、周の使者に、帝位の象徴である鼎の大きさと重さをたずね、暗に帝位を譲ることを迫った。

用例 チームの代表として、鼎の軽重を問われる。



16 鼎

15 虎と狐

13 螢



17 ヒヨウ

②① 鶏口となるも牛後となるなかれ (史記)

意味 大きな組織の末端でいるよりも、小さな組織の長であるほうがよいということ。

故事 中国の戦国時代に、強大な秦に降伏しないようにと小国の韓の国王を説得した言葉。

用例 若い起業家には鶏口となるも牛後となるなかれの精神がある。

②② 君子は豹変す (易経)

意味 ① 過ちを知ったら直ちに改めること。

② 自分に都合が悪くなると、考え方や態度を一変させること。

故事

立派な人物が過ちを悟ってすぐに改善することを、豹の毛皮が季節によって生え替わって黄色と黒の模様が鮮やかに目立つことに例えている。

用例 コーチは選手の意見を聞くと、君子は豹変すの言葉通り、練習のメニューを変えた。(①)

②③ 朝三暮四 (列子)

意味 ① 目先の違いにとらわれて、結果が同じであることに気づかないこと。

② 言葉たくみに人をだますこと。



18 狙公と猿

故事

宋の狙公が飼っている猿に、えさのうちの実を朝に三つ、夜に四つ与えようとしようと猿は少ないと怒った。では、朝に四つ、夜に三つではどうかと提案すると、猿は大いに喜んだ。

用例 このスナック菓子は、値段が下がっても量が減ったから朝三暮四だね。

②④ 逆鱗に触れる (韓非子)

意味 目上の人を激しく怒らせること。

故事 竜ののどの下には、一枚だけ逆鱗に生えたうろこがあり、人がそれに触ると竜が怒ってその人を殺してしまふという伝説がある。

用例 姉の余計な一言が、母の逆鱗に触れた。

②⑤ 出藍の誉れ (荀子)

意味 弟子がその師より優れていること。

故事 青の染料は藍という草からとるが、それで染めた布は藍より青いことから生まれた言葉。

用例 彼女 は出藍の誉れ高い一番弟子だ。

19 藍



20 藍で染めた布

②⑥ 杜撰 (野客叢書)

意味 ① 書物に間違いが多いこと。

② いいかげんなこと。

故事 宋の杜默の作る詩は、定韻詩の決まりにほとんど従っていないことから、物事が規則に合わないことを、杜默の作品という意味で「杜撰」と呼ぶようになった。

用例 杜撰な管理体制で製品が傷む。

②⑦ 守株 (韓非子)

意味 古い習慣にこだわり、進歩がないこと。

故事 木の切り株に当たったうさぎを手に入れた宋の農民は、それ以来ずっと切り株のそばでうさぎを得ようと待っていた。

用例 守株の組織を改革していく。

②⑧ 他山の石 (詩経)

意味 自分の修養の助けとなる、他人の誤った行動。

故事 他人の山から出た質の悪い石でも、自分の玉を磨く砥石として使うことができる。

用例 兄の失敗を他山の石として、慎重に行動しよう。

②⑨ 大器晩成 (老子)

意味 偉大な人物は、大成するのに時間がかかること。

故事 鐘や鼎のような大きな器は完成までに時間がかかることからできた言葉。

用例 たえ今うまくいなくても、大器晩成ということもあるから、あきらめるべきではない。

楚人に、盾と矛をひさぐ者あり。

「わが盾の堅きこと、よくとほすものなきなり。」と。

また、その矛を A いはく、

「わが^と矛の利きこと、物においてとほ^オさざることなきなり。」と。

あるひとはいく、

「子の^し **B**をもつて、子の^し **C**をとほさば^オい^ツかん。」と。

② ⑤
その人^ウ応^ワふることあたはざるなり。

楚の国の人で、盾と矛とを売る者があつた。

これをほめて、

「私の盾の堅いことといったら、貫^{つらぬ}いて穴をあけられるものはない」

い。」と言った。

また、その矛を A、

「私の矛の鋭いことといったら、どんなものでも貫いて穴をあけられないものはない。」と言った。

ある人が、

「あなたの **B** で、あなたの **C** を貫こうとしたならばどうなるだろう。」と尋ねた。

③ その人は答えることができなかった。



- (1) 「これ」が指しているものを書き下し文の中から抜き出しなさい。

- (2) Aに入る言葉を、書き下し文の中から**五字以内**で抜き出しなさい。

- (3) B・Cに入る言葉を、書き下し文の中からそれぞれ一字で抜き出さない。

- (4)「その人」^②とは誰を指していますか。書き下し文の中から十字以内で抜き出さない。 (言葉の間の空白は字数に含まない。)

- (5) 「その人は答えることができなかった」とありますが、その理由として最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア 実際はどうなるか試したことがなかったから。
イ 盾と矛についての知識がほとんどなかったから。
ウ ある人が尋ねている内容が理解できなかったから。
エ どう答えても自分の言ったことがうそになるから。

(5)	(4)	(3)	(1)
		B	
		C	
			(2)
	7		3

知

漢字

漢字の右に読みを書こう



教科書

p.134~143

5

蜘蛛の糸

古典にふれる

目標

近代の著名な作家の作品を読
んで、物語の世界を味わおう



デジタル

芥川龍之介

23 □	22 □	21 □ 139	17 □	13 □	9 □	5 □	1 □ 134
頓	天	無慈悲	隠	沈	道	水	極
着	罰		れる	む	端	晶	楽
18 □	14 □	10 □	6 □	2 □			
驚	暗	踏	透	咲			
く	闇	む	き通る	く			
19 □	15 □	11 □	7 □	3 □			
堪	懸	報	一	覆			
える	命	い	緒	う			
20 □ 138	16 □ 137	12 □ 136	8 □ 135	4 □			
肝	中	浮	一	地			
腎	途	く	匹	獄			



1 お釈迦様。仏教を開いた。苦しむ人々に説法を行った。

★は新出漢字、☆は新出音訓

思

読解 1 順番に読み取ろう

登場人物の心情を読み取ろう

1

鍵陀多のした「善いこと」(135上④)とはどのようなことですか。

●道端をはって行く①
を②
助け

思

まずここ

登場人物と場面を捉えよう

極楽

地獄

かんだた 鍵陀多



はたして鍵陀多は
地獄から抜け出せ
るのか……？



一つ②
をした報いに救い出してや
ろう。

いろいろな悪事をはたらい

ちやうと 解説
小説には「視点」があったね。『蜘蛛の糸』では語り手の視点から蓮の花から鍵陀多などに移り変わっていることに着目しよう！

思

読解

2 全体を
捉えよう

①～⑥に入る言葉を抜き出そう

でいいよ

場面

一 極楽

お釈迦様

たった一つ善いことをした覚えがある。

蓮池の下にある

に犍陀多を見つける。

犍陀多を救い出そうと、

を下ろす。

犍陀多

で浮いたり沈んだりしている。

蜘蛛の糸を見つけ、一生懸命に上る。

下から他の



1 蜘蛛の糸

よじ上ってくるのを発見し、「下りろ。」とわめく。

蜘蛛の糸が切れ、闇の底へ落ちる。

お釈迦様 悲しそうな顔



犍陀多の

な心と、

を受けてもと

の地獄へ落ちたことのなんとあさましいことか……。

思

読解
3 全体を
読めたかな？この文章の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

- (1) お釈迦様は極楽の蓮池から、地獄にいる犍陀多の様子を見た。
 (2) 地獄から極楽へは、蜘蛛の糸をたどれば短時間でたどり着く。
 (3) お釈迦様は、犍陀多の他の罪人に対する行いに激しく怒った。

(1) () (2) () (3) ()

思

読解
3 深めよう人物の心情と行動の理由について
考えよう

問い

犍陀多は、あとから上ってきた罪人たちに対してどのようなす
れば地獄へ落ちずにすんだと思いますか。お釈迦様があさましく
思った犍陀多のふるまいにふれ、発表する口調で書きなさい。

書くヒント

「自分ばかり地獄から抜け出そうとする、犍陀多の無慈悲な心」(138下)の
せいで、犍陀多はもとの地獄へ落ちてしまったんだね。また、発表す
る口調なので、「～と思います。」などの形で書くよ。





1 芥川龍之介の旧居の書斎模型（田端文士村記念館蔵）



2 芥川が描いた河童の絵 芥川は好んで河童の絵を描いた。



3 夏目漱石
(1867～1916年)
芥川は漱石を師と仰いだ。

4 芥川龍之介（1892～1927年）（2～6 日本近代文学館蔵）

グラフィック資料

あくたがわりゅうのすけ

芥川龍之介



デジタル

一八九二年、東京都生まれ。幼い頃から文芸に親しみ、東京帝国大学英文科に入学後に『羅生門』を発表。文芸雑誌『新思潮』に参加します。同誌に発表した『鼻』が夏目漱石に絶賛され、卒業後しばらくして、職業作家となります。人気作家となりますが、神経衰弱が悪化して、三十五歳で亡くなりました。

芥川賞

芥川の親友で、文藝春秋社創業者の菊池寛が、芥川の早い死を悼み、その業績を記念して創設した文学賞。



5 『新思潮』
友人の菊池寛とともに参加した文芸雑誌。

6 菊池寛



芥川が後に妻となる塚本文へ送った恋文は、素直な気持ちを伝えたこととよく知られている。

芥川の恋文

「文ちゃんを」貰いたい理由はたった一つあるきりです。さうして、その理由は、僕は文ちゃんが好きだと云ふ事です。勿論昔から好きでした。今でも好きです。その他に何も理由はありません。」

作品『蜘蛛の糸』

児童向けの雑誌に掲載された、芥川初めての童話。自分さえ助かればそれでよいと必死に蜘蛛の糸を登っていく悪人の姿を描いている。



7 『蜘蛛の糸』直筆原稿
「赤い鳥」主宰の鈴木三重吉が添削の赤字を加えている。
(神奈川近代文学館蔵)



8 『赤い鳥』創刊号
『蜘蛛の糸』が掲載された。
(広島市立中央図書館蔵)

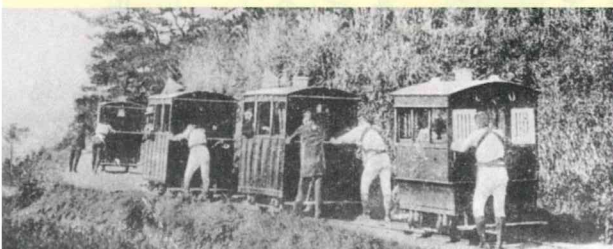
9 みかん畑



作品『トロッコ』

中期の頃の作品。トロッコに乗った往路と必死に走る復路などを巧みな情景描写で表し、主人公の心情をあざやかに描いている。

10 小田原（神奈川県）と熱海（静岡県）を結び、軽便鉄道の前身となった豆相人車鉄道。



漢 字

知

★

①～⑫は——線の漢字の読みをかき、
⑬～⑮は漢字に直してかきなさい。

- ⑪ 梅雨つゆが明あける。
⑩ 五月雨ごごが続く。
⑨ 町が変貌へんぼうする。
⑧ 亜熱帯アネキ気候。
⑦ 韓国韓国に旅行する。
⑥ 見るに堪たえない。
⑤ 友と一緒に登校する。
④ 天国と地獄。
③ 両手りょうてで顔を覆おほう。
② 語尾ゴビを強める。
① 矛盾マビした考え。
⑬ 秋の初めはつめのころ。
⑭ 兄がコンヤクする。
⑮ たつまきがおそう。
⑯ だれかの声こゑがする。
⑰ 新年しんねんをむかえる。
⑱ 罪をおかす。
⑲ ころもがえの季節。
⑳ ダイタンダイタンに行動する。
㉑ 橋をわたす。
㉒ すごい観察眼。
㉓ 仕事でつかれる。
㉔ かれ葉はが散る。
㉕ ゴクジウウの牛肉。
㉖ 美しい花はながさく。
㉗ 努力どりょくのケツシヨウ。
㉘ 水がすき通る。
㉙ スウひきの犬と遊ぶ。
㉚ 手続きをふむ。
㉛ 恩にむくいる。
㉜ 体が水につく。
㉝ タ日タがしずむ。
㉞ くらやみを歩く。
㉟ 一生ケンメイに走る。
㊱ キトにつく。
㊲ 太陽たいやうがかくれる。
㊳ 物音ものおとにおどろく。
㊴ ジンゾウの機能。
㊵ ジアイジアイに満ちた顔。
㊶ バッソフを強化する。
㊷ 室内をセイトンする。
㊸ 米をますで量る。
㊹ 自衛隊じゑたいの駐ちゅうトン地。
㊺ ねこをなてる。
㊻ はなはた恐縮だ。
㊼ 優勝旗のジユヨ。
㊽ 父のシヨサイ。
㊾ 真意をとらえる。
㊿ しゃみせんをひく。

語 句

知

1

次の語を現代仮名遣いに直し、
全て平仮名で書きなさい。

① 124 をかし

② 124 いとほし

2 次の——線部の古語の意味を、
一つずつ選びなさい。

① 119 あやしがりて、寄りて見るに

ア 不気味に感じて

イ 面白くなつて

ウ 不思議に思つて

② 119 いとうつくしうてゐたり。

ア 今以上に

イ とても

ウ すっかり

3 130 「謂い其ヒテ人ニ曰ハク」の書き下し文

□として正しいものを一つ選びなさい。

ア 其の人に謂いて曰わく、

イ 人に謂ひて其の曰はく、

ウ 其の人に謂ひて曰はく、

4

ア 河童の皿に月の光が反射して、あたりを照らしている様子。

イ 河童の皿のような月が、空を少しずつ移動している様子。

ウ 河童の皿に映った月が、河童の動きに合わせてゆれ動く様子。
エ 月のようにまるい河童の皿が、すべすべに磨^{みが}かれている様子。

③ 一息をのみ。④ 149⑦ から読み取れるぐるりの山⑤ 149⑥ の様子を、
一つ選びなさい。

ア
驚いている。

イ
おびえている。

ウ
喜んで

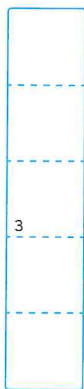
工
あきれている。

詩にはよく「**擬人法**」が使われるよ。



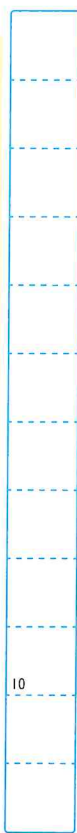
「**月**」が「**じやばじやば沸**いている」。(149⑨)という表現が表している様子をまとめた次の文の□に入る言葉を**五字以内**で書きなさい。

●河童が水の中で激しく踊っているため、沼の□月がまるで沸騰しているように見える様子。



5

「それから。そのまま。」(150②)河童はどうしたと考えられますか。詩中の言葉を使って、**十二字以内**で書きなさい。



💡 第八連の「沼の底から……」(150⑩)の一行から考えよう。

6 「ぐぶうと」と声。／蛙がないた。」(150) (15) (16) という表現からど

のような様子が伝わってきますか。一つ選りなさい。

ア 蛙の声だけが響く沼の不気味な様子。

イ 河童のおかしな踊りに喜んだ蛙の様子。

再び静けさのもどった山奥の様子。

工蛙の声でにぎやかになった沼の様子。



7 第八・九連から擬声語ぎせいごのオノマトペを一つ抜き出して書きなさい。



8 この詩で描かれている時間帯はいつですか。一つ選りなさい。

ア
早朝

イ
昼下がり

ウ
夕暮れ時

工
晚

2

全体を
読めたかな？

この詩の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

(1)

(2)

(3)

(4)

(1) 第一・二連では、水の上に立った河童が踊っている。

(2) 第六連では、河童が水の上で上空を見回している。

(3) 「るるるん るるんぶ……」の唄は朝まで響いている。

(4) 河童の唄は、暗くて寂しい夜の沼の様子を表している。

すらすら読解ガイド④

文学的文章

読解ガイド①

桜蝶

読解ガイド④

オツベルと象

少年の日の思い出

あとの単元でも役立つ、
読み方のポイントを学ぼう！



デジタル

1 文章の構成は？

注目ポイントはココ！

1 発端
ほったん

2 展開

3 山場、結末

4 語り手と視点人物

教科書

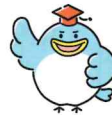
・第一日曜…オツベルと白象の出会い

・第二日曜…白象を働かせるオツベル

・第五日曜…白象の仲間がやってくる

……ある牛飼いが物語る。

↓山場、結末
(154①) 語り手



2 場面の描写は？

注目ポイントはココ！

1 人物の特徴
しんくう

2 心情の変化

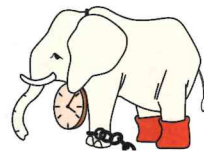
教科書の文章で確かめて、
□に入る言葉を抜き出そう。

教科書

・とてもきれいな、うぐいすみたいない
い声で(157⑪) ↓きれいな心

・ああ、疲れたな、うれしいな、サン
タマリア。(161⑮) ↓「苦しいです。サ
ンタマリア。」(162⑫)

……



3 表現の効果は？

注目ポイントはココ！

1 擬声語…音や声を表す
ぎせい

2 擬態語…様子や特徴、気持ちをそれ
らしく表す

3 たとえの表現

…別のものに置きかえて表す

……

教科書

① ぶらぶら行ったり来たりする。(155⑦)

↓百姓たちを見張っている様子

② 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

③ 擬態語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

④ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑤ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑥ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑦ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑧ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑨ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑩ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑪ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑫ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑬ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑭ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑮ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑯ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑰ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑱ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑲ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

⑳ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉑ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉒ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉓ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉔ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉕ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉖ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉗ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉘ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉙ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉚ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉛ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉜ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉝ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

↓小屋の様子をわかりやすくする

㉞ 擬声語

・グララアガア、グララアガア。

(164②)

↓象たちのオツベルに対する怒り

●たとえの表現

・まるで砂漠の煙のようだ。(155①)

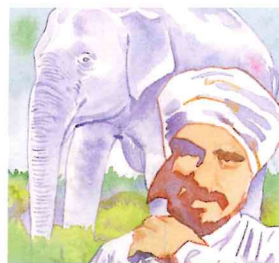
33 □	29 □	25 □	21 □	17 □	13 □	9 □	5 □	1 □ 154
碁	座	十	靴	牙	奥	雑	煙	稲
	る	把	(訓読み)	(訓読み)	(訓読み)	巾	(訓読み)	こき
34 □ 164	30 □ 162	26 □	22 □	18 □ 159	14 □	10 □ 156	6 □	2 □
嵐	仰	愉	履	稼	退	皆	薄	据
	ぐ	快	く	ぐ	屈	(訓読み)	暗い	える
35 □ 165	31 □ 163	27 □	23 □ 160	19 □	15 □ 157	11 □	7 □	3 □
噴	意	薪	はめ	偉	威	床	吹	百
火	気地	(訓読み)	込	い	勢	下	く	姓
	(熟字訓)		む					
36 □	32 □	28 □ 161	24 □	20 □	16 □ 158	12 □	8 □	4 □ 155
盛	早	鍛	何	鎖	斜	忙	頑	砂
り	速	冶	杯	(訓読み)	め	しい	丈	漠
	(熟字訓)							

知

漢字

漢字の右に読みを書こう

★は新出漢字、☆は新出音訓



教科書

p.152~170

6

オツベルと象

豊かに想像する

目標

物語の構成や展開、表現の効果を捉えよう



宮沢賢治

知

語句

1 意味調べ

8 □	7 □	6 □	5 □	4 □	3 □	2 □	1 □
見	に	の	い	と	新	な	物
かけ	わか	ん	か	ところ	し	に	語
け	かに	き	にも	が	新	せ	る
158 15	158 4	157 5	156 16	156 9	155 10	155 10	154 1
意味	意味	意味	意味	意味	意味	意味	文脈
							文章中ではどちらの意味ですか。 ある事実が、ある意味を表す。 内容のある、まとまった話をする。
文脈			文脈	文脈		文脈	
見かけはおいしそうだ。	紅い雲を雪こう	妹はいかにも楽しそうに笑う。	今日は肌寒い。	なには今年忙しい。			

45 □ 168	41 □	37 □
瘦	躍	縛
せる	起	る
42 □	38 □	
騒	支	
ぐ	度	
43 □	39 □ 166	
優	励	
しい	ます	
44 □ 167	40 □	
替	巻	
える	き	
	添	
	え	

添

さんずい

11画

シンデレラ添添添

16 □ いっぺんに 167 (14)	15 □ 跳ね返る 167 (6)	14 □ まもなく 166 (7)	13 □ 躍起 166 (5)	12 □ 降参 166 (3)	11 □ 呼応 164 (2)	10 □ 暗がり 163 (13)	9 □ 鎖 159 (8)
意味	文脈	意味	意味	意味	文脈	意味	意味
	文章中ではどちらの意味ですか。 ア ぶつかったあと、もとの方向にもどる。 イ ある物事の影響が他におよぶ。		弟は躍起になって否定した。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 一方が呼びかけ、相手がそれに応えること。 イ お互いに気心が通じ合うこと。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 一方が呼びかけ、相手がそれに応えること。 イ お互いに気心が通じ合うこと。		
文例 仕事がいっぺんにかたづいた。		文例 まもなく飛行機は着陸する。	文例 弟は躍起になって否定した。	類義語を書こう		文例 暗がりに身を隠す。	文例 ドアの鎖を外す。

2 1の意味調べの言葉を()に入れ、文を完成させよう

(1) 友人は、() 忙しそうに走っていった。

(2) 朝早く家を出た。() 時間に間に合わなかった。

(3) 昨日郵送した荷物は、() 届くだろう。

3 「4ところが」を使って短文を作ろう (二文になってもよい。)

目標 解く前に、すらすら読解ガイド④ (P.84) でポイントを復習!

まず「語り手」がある

文章の構成・展開を捉えよう

語り手…ある
視点人物

第一日曜
② どもが働く

第二日曜
③ 白象の手紙を赤衣の童子が
④ 象どもに届けると……?

第五日曜
⑤ 白象が働かされる。

解読
「語り手」の気持ちが変わると、語り方も変わるよ!

三日の月

十一日の月



読解 1 順番に読み取ろう

それぞれの場面を捉えよう

1 「第一日曜」に語られたできごとを読み取ろう

2 これは、誰が、どんなことを語った話ですか。次の文の ① ② に入る言葉を抜き出さない。

● ある ① が、 ② と白象の

ことを語った話。

3

[illegible]

💡「おおそろしない音」(154⑥)は、わかりやすい言葉に言いかえようね。

「オツベルときたらたいしたもんだ」(154⑤)とありますが、

□ (1) 語り手は、オツベルについて、どんなことを「たいしたものだ」と言っているのですか。次の文の□①～③に入る言葉を抜き出しなさい。

- 稲こき機械を六台も持ち、
 ① 人の百姓どもを学校
 ぐらゐもある小屋で働かせていること。
 ② 大きな琥珀の
 をくわえ、両手を背中に組
 んで、行ったり来たりしていること。

● 昼飯に、
③
やオムレツを食べること。

□(2) 「たいしたものだ」には、語り手の、オツベルに対するどのような気持ちを表れていますか。一つ選びなさい。

ア 称賛 しょうさん
イ 輕蔑 けいべつ
ウ 共感
エ 親しみ

3

一のんのんのんのんのん(154⑤)とは、何の、どのような音を表した言葉ですか。十五字以内で書きなさい。

「白象がやってきた」(156③)について、

□(1) このときの百姓たちとオツベルの気持ちや行動について、次の表にまとめました。(1)～(4)に入る言葉を抜き出しなさい。

白象		百姓たち		オツベル	
入りに顔を出した。	片足を床に上げた。	① した。	ぎよつとした。	ちらつと② なんでもないというふうをした。	白象を見て、
小屋に上がってこようとした。	ぎくつとした。		少しぎよつとしたが、	やっぱり④	で、そこらを歩いてた。

□(2) 百姓たちが、「ぎよつと」(156⑥12)したり、「ぎくつと」(157②)したりしているのはなぜですか。二十字以内で書きなさい。

書くヒント

線の内容を使って答えを作ろう！

白象に対する百姓たちの不安を、
P. 156 ⑥→⑧行から探す。

↓
「何をしだすか知らない」

「なぜ」と理由を問われたら、「くから。」などの形で答える。

[illegible]

- (3) このときのオツベルの行動には、どのような気持ちが表れていますか。一つ選びなさい。

ア 象の様子を見たら、意外とおとなしくて安心して
イ 象をとらえようとしたが、大きくて無理だとなやんでいる
ウ 象が気になったが、それを悟られまいと思っている
エ 象をにらみつけたが、にらみ返されそうでこわがっている

目標

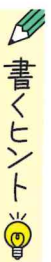
- 5 「うぐいすみたいないい声」(157 ⑪)というたとえの表現から、白象のどのような性格が伝わってきますか。一つ選びなさい。

ア 弱気で泣き虫。
イ 心がきれいで素直。
ウ ずるくてうそつき。
エ 優しくてひかえめ。

- 6 オツベルと白象の会話の場面(157 ⑬ ~ 158 ⑦)から、オツベルの「臆病さ」がわかる部分を、**十二**字で抜き出しなさい。

12											
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

- 7 オツベルが「顔をくしゃくしゃにして、真っ赤になって喜」(158 ⑦)んだのは、なぜですか。その理由を書きなさい。



書くヒント 正しいものを○で囲んで、答えを作ろう！

内容 喜んでい理由は何？

白象はもう

自分の財産な
森へ帰った

ので、働かせるか、売り
飛ばすかすれば、万円以上

なくなる
もうかる

答え方 理由を答えるときの言い方は？

と思った
こと から

オツベルは、白象を使って
どうしようとしたのかな。



【8】「第二日曜」に語られたできごとを読み取ろう

1 「オツベルときたらたいしたもんだ」(158 ⑭)とありますが、語り手はどんなことを「たいしたもんだ」と言っているのですか。次の文の□に入る言葉を**十一**字で抜き出しなさい。

● 白象を□こと。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

💡 「たいした」は、ここでは良い意味で用いられているよ。

2

オツベルが白象に「時計(159②)や「靴(159⑪)を勧めたのは何のためですか。次の() ①・②に入る言葉を抜き出しなさい。また、() ③に入る言葉を十字以内で書きなさい。

を身につけさせる。

それによって、

白象が③

ため。

時計と①
靴と②

鎖
分銅



1 大きな時計(159⑥)

上部の穴に鎖を通して使う。

⚠ 時計や靴を勧めているようで、本当はどんなものを身につけさせたかったのかな？ そして、それは何のためなのかを考えてみよう。

3

「オツベルは……顔をしかめて象に言う」(160⑤)とありますが、顔をしかめた理由を一つ選びなさい。

ア 偉そうにすれば、白象が言うことを聞くと聞いたから。

イ 白象に何杯も水くみを頼むのは、心苦しかったから。

ウ 税金がどんどん高くなって、とても困っていたから。

エ 白象を利用していることに気づかなくなったから。



2 働く象

目標

3 「第五日曜」に語られたできごとを読み取ろう

1

「第五日曜」の初めは、「第一日曜」や「第二日曜」とどのような点が違いますか。次の文の()に入る言葉を抜き出しなさい。

● 語り手が、オツベルのことを

「オツベルときたら

とは語らない点。

7. 〇

4

白象が月を見て、「稼ぐのは愉快だねえ、さっぱりするねえ」(160⑪)、「せいせいた。サントマリア」(161⑥)、「疲れたな、うれしいな、サントマリア」(161⑬)と言ったときの気持ちを一つ選びなさい。

ア 働くことの喜びを感じて満足する気持ち。

イ 疲れていることを隠そうとする気持ち。

ウ 仕事の成果を大きく見せようとする気持ち。

エ オツベルに対する不満がわいてくる気持ち。

3 四日の月(161⑤)

4 五日の月(161⑭)

5 十日の月(162⑪)

6 十一日の月(162⑭)



「オツベルと象」の語り手の語り方を振り返り、感想を述べ合いました。(1)~(5)に入る言葉をあとの□から選んで書きなさい。

第一日曜の初め…「オツベルときたらたいしたもんだ」

第二日曜の初め…「オツベルときたらたいしたもんだ」



オツベルは大きな仕事場を持ち、白象もうまく自分の財産にした。そんなオツベルに対する^①敬の気持ちが「たいしたもんだ」に表れているね。
や尊

第二日曜の終わり…「オツベルときたらたいしたもんだ」



白象をだましてもうけたオツベルを、^②と思う気持ちにはまだあるようだけれど、「もんさ」という言い方に、語り手の気持ちの^③が表れていると思うよ。

第五日曜の初め…「オツベルかね、そのオツベルは……」



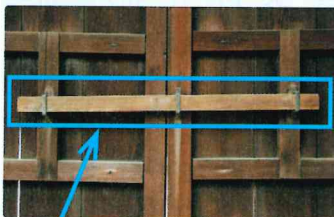
「第一日曜」や「第二日曜」とは違って、オツベルのことを^④には語らなくなったね。オツベルのしたことやその結果を^⑤に思っているんじゃないかな。

期待	偉い	残念	同情	あせり	積極的
憎い	憎い	変化	消極的	あこがれ	



6 サンタマリア (161⑥)

(ラファエロ・画) 聖母マリアのこと。白象は祈りの言葉にしている。



7 かんぬき (165⑬)

左右の扉の内側の金具に通し、扉が開かないようにするための木。



3 琥珀製吸口付きメアシャムパイプ (155④)
(たばこと塩の博物館蔵)



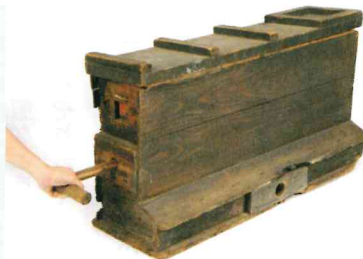
4 六連発のピストル (167③)



1 稲こぎ機械 (154⑤)



5 沙羅樹 (163⑬)



2 ふいご (161⑫)

取っ手を持って中の板を取前後に動かすことで、箱の前から風を出す。



思

読解 2 全体を捉えよう

①～⑫に入る言葉を抜き出そう

思

読解 3 深めよう

3ステップで記述しよう

「日曜」のできごと

- 税金を理由にして白象を働かせる。
重労働
- 「靴を履いたらどうだろう。」
四百キロある
- 「百キロもある鎖をつけるため。」
はいらぬか。
- 「オツベルのたくらみ」

白象をだまして自由をうばい、働かせる。

「第一日曜」のできごと

- 白象……機械の前を
- オツベル……ちらつと鋭く象を見た。
- 百姓ども……
- 「白象の出現」

- 登場人物
オツベル・十六人の百姓ども・白象
- 場所
ある
- 頑丈で、学校ぐらいもある大きさ。
- が六台もある。
- が物語る。

ある

が物語る。

頑丈で、学校ぐらいもある大きさ。

が六台もある。

登場人物
オツベル・十六人の百姓ども・白象

白象の出現

●百姓ども……

●オツベル……ちらつと鋭く象を見た。

●白象……機械の前を

はいらぬか。

●「百キロもある鎖をつけるため。」

●「靴を履いたらどうだろう。」

四百キロある

をつけるため。

白象をだまして自由をうばい、働かせる。

問い 「オツベルと象」では、どのような特徴によって登場人物の心情を効果的に表現していますか。「第五日曜」の内容から考えてわかる仲間の象の心情にふれ、六十字以内で書きなさい。

ステップ1 問いの中心 「オツベルと象」の表現上の特徴について説明した次の文の①・②に入る言葉を書きなさい。

●『グラアガア、グラアガア』みんなが二度に呼応する(164②)

の「グラアガア、グラアガア」などの

や、「象がどしどしなだれ込む(168①)の「どどど」」などの

果的に表現している。

② が多く用いられ、登場人物の心情や行動を効果的に表現している。

💡 ①には実際の音や声をまねた言葉、②には様子や状態などをそれらしく表現した言葉がそれぞれ入るよ。

ステップ2 追加の条件 「第五日曜」の表現からわかる仲間の象の心情を、「白象」「オツベル」の二語を使って、三十字以内で書きなさい。

書きなさい。

- (1) 白象が小屋に現れた時、オツベルは気にせず食事をしていた。
 (2) オツベルは白象をだまして、重い鎖や分銅をつけて働かせた。
 (3) 仲間の象たちに助けられた白象は、喜びに満ちあふれていた。
 (4) 牛飼いのオツベルに対する評価は、最後まで変わらなかった。

(1) () (2) () (3) () (4) ()



全体を
読めたかな？

この文章の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

「第五日曜」のできごと

弱る白象

- 笑わなくなる。
- 仲間の象に、助けを求める
- 山の象ども…「オツベルをやっつけよう。」

白象の救出

- オツベル…くしゃくしゃに潰れてしまう。
- 白象…「ありがとう。ほんとに僕は助かったよ。」

⑫

6

言った。

「第二

- 食べさせるわらの量を減らす。
- 「象は語り手の感想。だよ。」
- 白象の
- を減らすため。

語り手の感想。

れいぐろ 冷凍

💡 仲間の象は白象の手紙を読んで一斉に立ち上がったね。手紙に書かれていた、誰にどんなことをされていたかに着目して、仲間の象の心情を捉えよう。

ステップ3 つなげる

問いの答えを整えよう。

ステップ1 と ステップ2 の内容をつなげて、

ステップ1 で用いられている表現をまとめる

答え

ことで、

を効果的に表現している。

ステップ2 の「仲間の象の心情」をまとめる

48

テストの練習問題

オツベルと象

みやざわけんじ
宮沢賢治

「すまないが税金も高いから、今日はすこし、川から水をくんでくれ。」オツベルは両手を後ろで組んで、顔をしかめて象に言う。

「ああ、僕水をくんでこよう。もう何杯でもくんでやるよ。」

象は目を細くして喜んで、その昼過ぎに五十だけ、川から水をくんできた。そして菜っ葉の畑にかけた。

夕方象は小屋にいて、十把のわらを食べながら、西の三日の月を見て、

「ああ、稼ぐのは愉快だねえ、さっぱりするねえ。」と言っていた。



「すまないが税金がまた上がる。今日はすこし、森から薪を運んでくれ。」オツベルは房のついた赤い帽子をかぶり、両手をかくしに突っ込んで、次の日象にそう言った。

「ああ、僕薪を持ってこよう。いい天気だねえ。僕はぜんたい森へ行くのは大好きなんだ。」象は笑ってこよう言った。

オツベルは少しぎよつとして、パイプを手から危なく落としそうにしたが、もうその時は、象がいかに愉快なふうで、ゆつくり歩きたしたので、また安心してパイプをくわえ、小さなせきを一つして、百姓どもの仕事のほうを見に行つた。

その昼過ぎの半日に、象は九百把薪を運び、目を細くして喜んだ。晩方象は小屋にいて、八把のわらを食べながら、西の四日の月を見て、

「ああ、せいせいした。サンタマリア。」と、こよう独り言したそうだ。

□ (1) 「すまないが税金も高いから……川から水をくんでくれ」と言っ

たときの、オツベルの気持ちの一つ選びなさい。

7 ↓ B 3

ア 象なら助けてくれる。 イ 税金が高いのは許せない。

ウ 象には本当に申し訳ない。 エ 象をうまくだましてやろう。

□ (2) 「オツベルは少しぎよつとして」とあるが、それはなぜか。次

の文の□に入る言葉を、五字以内で書きなさい。

● 「森へ行く」と言って、象が□ののではないかと思ったから。

□ (3) 「その昼過ぎ……喜んだ」からわかる象の性格を一つ選びなさい。

ア 怖がり イ 素直 ウ 陽気 エ 負けず嫌い

□ (4) 「十把のわら」が「八把のわら」になっていることから、どの

ようなことがわかるか。次の文の□に入る言葉を、「象」

「食料」の二語を使って、十字以内で書きなさい。

● □、働かせていること。

□ (5) この場面には、象のどのような様子が描かれているか。□ a.

b に入る言葉を、それぞれ二字で抜き出しなさい。

7 ↓ B 4

● a ことを b に思っている様子。

(5)	(4)	(1)
a		
		(2)
b		
		3
	7	
		(3)

③ 20点×5 (5)は完答

100

別の文章でたしかめよう

つながる読解

牧場の馬を逃がしてしまい、嘉助と三郎、一郎は馬のあとを追いかけてお互いが離ればなれになってしまふ。

空はたいへん暗く重くなり、まわりがぼうつと霞んで来ました。冷たい風が、草を渡りはじめ、もう雲や霧が、切れ切れになつて眼の前をぐんぐん通り過ぎて行きました。

(ああ、こいつは悪くなつて来た。みんな悪いことはこれから集つてやつて来るのだ。)と嘉助は思いました。全くその通り、俄に馬の通つた痕は、草の中で無くなつてしまいました。



① (ああ、悪くなつた、悪くなつた。) 嘉助は胸を [A] させました。草がからだを曲げて、パチパチ云つたり、さらさら鳴つたりしました。霧が殊に濃くなつて、着物はすっかりしめつてしまいました。嘉助は咽喉一杯叫びました。

「一郎、一郎こつちさ来う。」

ところが何の返事も聞こえません。黒板から降る白墨の粉のよう

な、暗い冷たい霧の粒が、そこら一面踊りまわり、あたりが俄かにシインとして、陰気に陰気になりました。草からは、もう雫の音が [B] と聞こえて来ます。

嘉助はもう早く、一郎たちの所へ戻ろうとして急いで引返し

した。けれどもどうも、それは前に来た所とは違っていたようでした。第一、薊があんまり沢山ありましたし、それに草の底にさつき無かつた岩かけが、度々ころがっていました。そしてどうとう聞いたこともない大きな谷が、いきなり眼の前に現れました。さすが、ざわざわざわつと鳴り、向こうの方は底知れずの谷のように、霧の中に消えているではありませんか。

*白墨…チヨーク。

(宮沢賢治「風の又三郎」より)

- 1 文章中の [A]・[B] に入る最も適切な言葉を、それぞれ一つずつ選びなさい。
- ア ザブン イ ポタリポタリ ウ どきどき エ わくわく
- 2 表現の工夫や効果を捉える問題

線①③の表現の工夫とその効果を、それぞれ一つずつ選びなさい。

① () ② () ③ ()

ア よく似た言葉を並べ、おもしろさを出している。

イ オノマトペを使用し、不気味な感じを伝えている。

ウ 同じ言葉を繰り返して、様子をいきいきと伝えている。

エ 人間でないものを人間のように扱い、実在感を出している。

オ 列のものにたとえて、様子を目に見えるように表現している。



オノマトペとは、擬声語と擬態語のこと。オノマトペが使われていると、その場の様子をイメージしやすくなるね。

例 まわりがぼうつと霞んで来ました。(擬態語)

↓はつきりせず、ぼやけている様子。

宮沢賢治

みやざわ けん
グラフィック資料



デジタル

2 宮沢賢治 (1896 ~ 1933 年)

賢治は岩手県花巻市の裕福な家庭に生まれました。少年時代から植物・鉱物採集を好み、周りからは「石つ子賢さん」と呼ばれました。盛岡中学校に入学すると短歌を作り始め、山野を歩いて自然を観察しました。

4 オオバタグルミの化石
イギリス海岸のオオバタグルミの化石は賢治が最初に発見した。
(東北大学総合学術博物館蔵)

3 イギリス海岸 (北上川)
白い泥岩がイギリス・ドーバー海峡のチョーク質のがけに似ていることから、賢治が「イギリス海岸」と名づけた。



7 賢治が描いた水彩画「日輪と山」



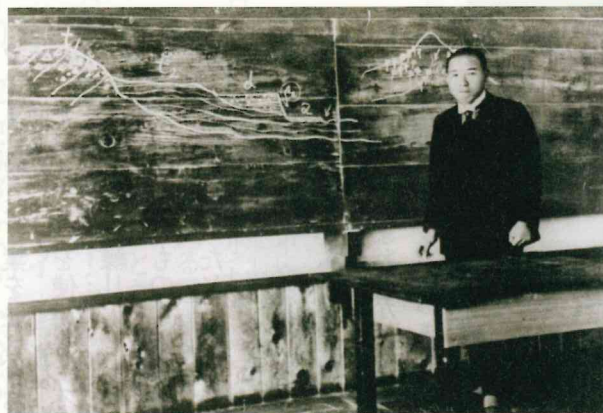
8 賢治愛用のチェロ
レコードコンサートを開くなど、音楽好きでもあった。

9 田んぼにたたく賢治

2 9 10 15 日本近代文学館蔵

盛岡高等農林学校を卒業後は、二十五歳で農学校の教師となりました。五年で退職し、「羅須地人協会」を設立。自ら畑を耕しながら、若者に農業や芸術に関する講義を行いました。

農業とともに



5 農学校の教師時代の賢治



6 羅須地人協会 玄関横の黒板には「下ノ畑ニ居リマス 賢治」と書かれている。



12『永訣の朝』草稿



13『雨ニモマケズ』が書かれた手帳

『銀河鉄道の夜』
孤独な少年ジョバンニ
は、友人カムパネルラと
ともに銀河鉄道に乗り込
み、星々の間を旅する。



14『銀河鉄道の夜』(新潮文庫)

17 白象



⇒この童話に出てくる「沙羅樹」や「白象」は仏教的なモチーフ。

11 二歳下の妹トシ (1898 ~ 1922 年)

宗教の信仰をめぐって父とは激しく対立し、妹のトシが最大の理解者でした。トシは二十四歳で病死し、最愛の妹との別れをうたった『永訣の朝』は広く知られています。

賢治と家族

賢治は三十五歳のとき、病床でこの詩を書きました。当時すでに体を壊していた賢治は、農業指導や碎石工場などの仕事に奔走したため、症状が悪化していました。



10『春と修羅』

賢治は教職のかたわら、詩集『春と修羅』、童話集『注文の多い料理店』を刊行しました。

しかし、賢治は生前はあまり有名ではなく、刊行した著書はこの二冊だけ。賢治の死後に詩人の草野心平らが世の中に紹介したことで、広く知られるようになりました。

文学

—死後に認められた作家—

詩

『雨ニモマケズ』

雨ニモマケズ
風ニモマケズ
雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ
丈夫ナカラダヲモチ
慾ハナク
決シテ眠ラズ
イツモシヅカニワラツテキル
一日ニ玄米四合ト
味噌ト少シノ野菜ヲタベ
アラユルコトヲ
ジブンヲカンジョウニ入レズニ
ヨクミキ、シワカリ
ソシテワスレズ
野原ノ松ノ林ノ蔭ノ
小サナ萱ブキノ小屋ニキテ
東ニ病氣ノコドモアレバ
行ツテ看病シテヤリ
西ニツカレタ母アレバ
行ツテソノ稲ノ束ヲ負ヒ
南ニ死ニサウナ人アレバ
行ツテコハガラナクテモイ、トイヒ
北ニケンクワヤソシヨウガアレバ
ツマラナイカラヤメロトイヒ
ヒデリノトキハナミダヲナガシ
サムサノナツハオロオロアルキ
ミンナニデクノボートヨバレ
ホメラレモセズ
クニモサレズ
サウイフモノニ
ワタシハナリタイ

16 沙羅の花 (日本ではナツツバキ)

15『オツベルと象』
が掲載された
『月曜』創刊号

『オツベルと象』は、一九二六年一月発行の雑誌『月曜』創刊号に掲載されました。生前に発表された数少ない短編童話。賢治らしい独特なオノマトペが多用されています。

作品

『オツベルと象』



4 □ 蕭 しょう	3 □ 端 たん	2 □ 紛 ふん	1 □ 爪先上がり つまさきあがり
171 上④ 条 じょう	171 上④ 然 ぜん	171 上④ 々 ん	171 上④ 文脈 ぶんみゃく
意味	意味	文脈	意味
文例 蕭条たる冬景色 を見る。	文例 祖母はいつも端 然としている。	文例 文章中ではどちらの意味ですか。 ア 物事が入り交じって乱れている様子。 イ 意見などが多く飛びかう様子。	文例 駅までしばらく 爪先上がりに行 く。

語句

1 意味調べ

4

季節を表す言葉は③
語辞典を使って調べる。

辞典、同じ意味の言葉は類

3

書こうとすることに②
を採す。

言葉

2

経験から新しく発見したことや、自分にとってどんな意味
があるかなどを考える。

1

身近に起こったことや経験したこと、①
ことを思い浮かべる。

した

書く

随筆を書く

教科書

p.171

1 次の随筆を読んで、あとの問いに答えなさい。

初めてモネ展に行つて

美術展というものに初めて行ったのは、中学一年生の春だった。当時の私は絵画にあまり興味がなく、あくまでも母のお供で行くことになったにすぎなかった。

しかし、そこはまるで異世界のようだった。圧倒されるくらい大きな絵から小窓くらいの小さな絵まで、壁という壁にかけられていた。室内の空気はぴんと張りつめていて、そして静かだった。私は一時間ほどモネの絵の世界にどっぷりとつかった。心が洗われるような気分とはこういうことだと思った。……

□ (1) この随筆には、多くの表現の工夫があります。次の□①、

⑤に入る言葉を、随筆の中から抜き出さない。

【擬態語】

②

【たとえ】

③

のようだった

【比較】

④

くらい大きな絵

⑤

くらいの小さな絵

□ (2) この随筆は何を知った体験について書かれていますか。簡潔に書きなさい。

知



言葉

2

日本語の文字

教科書

p.172.
p.270~273

1 日本語の文字についてまとめた次の表の□①～④に入る言葉を、□から選んで書きなさい。

漢字		仮名	
④	③	②	①
□	□	□	□
□	□	□	□

●日本語の表記

□①

□という表記の仕方。

□意味を表さず音^{おん}だけを表す文字。

□意味を表す文字。

□一字で一語のはたらきをする文字。

表意文字

表音文字

漢字仮名交じり文

表語文字

2 漢文を日本語の言葉のきまりに従って、直接、日本語に翻訳して読むことを何といいますか。□二字で書きなさい。

3 漢文を訓読するときの工夫^{くふう}から生まれた文字は何ですか。□三字で書きなさい。

4 行書や草書をもとに、漢字から生まれた文字は何ですか。□三字で書きなさい。

5 次の(1)～(3)の「秋」という字の書体は、「楷書」「行書」「草書」のうちのどれにあたりますか。それぞれ書きなさい。

(1) 秋

(2)

秋

(3) 秋

6 次の(1)～(6)には、その漢字をもとにしてできた平仮名を書きなさい。(7)～(9)には、その漢字をもとにしてできた片仮名を書きなさい。

(1) 安

(2) 以

(3) 左

(4) 波

(5) 末

(6) 留

(7) 江

(8) 加

(9) 散

🔔 漢字の読みから考えよう。

7 次のローマ字で表された言葉を平仮名で書きなさい。

(1) kotoba

(

)

(2) nippon

(

)

(3) kenkyū

(

)

(4) hyōji

(

)

わからない場合は、ローマ字の表で確認しよう。



漢 字

知

★

① ② は 線の漢字の読みを書き、
③ ④ は漢字に直して書きなさい。

- ① □149 湯を沸かす。
② □155 煙が立ち上る。
③ □163 意気地がない。
④ □ 早速調べる。
⑤ □165 盛大な謝恩会。
⑥ □166 飛躍的に発展する。
⑦ □ 優れた才能。
⑧ □174 蚕が繭を作る。
⑨ □ 妹は純粋だ。
⑩ □ 陶器の皿を焼く。
⑪ □ 門松を立てる。
⑫ □ 足を捻挫する。
- ⑬ □148 タンゴをおどる。
⑭ □149 めまや池にすむ魚。
⑮ □150 卵をあわだてる。
⑯ □154 いねが実る。
⑰ □ 上座にすえる。
⑱ □155 バクゼンと考える。
⑲ □ 色がうすい。
⑳ □ ソウキンをしぼる。
㉑ □156 みなで協力する。
㉒ □ 胸のおくにしまう。
㉓ □ タイクツをしのご。
㉔ □157 イセイのよい声。

- ㉕ □158 ななめ上を向く。
㉖ □159 学費をかせぐ。
㉗ □ えらいとほめる。
㉘ □ くさが切れる。
㉙ □ ブーツをはく。
㉚ □160 参加を申しこむ。
㉛ □ 人数をハイクする。
㉜ □ ユカイな仲間。
㉝ □162 師に指導をあおぐ。
㉞ □164 あらしが静まる。
㉟ □165 蒸気をフンシヤする。
㊱ □ ロープでしばる。
㊲ □166 友をはげます。
- ㊳ □174 故人をツイトウする。
㊴ □167 衣装を入れかえる。
㊵ □ 教室でさわぐ。
㊶ □ 手紙に花をそえる。
㊷ □ 毎年のコウレイの行事。
㊸ □ つるが羽ばたく。
㊹ □ 仲のよいフウフ。
㊺ □164 王がユウヘイされる。
㊻ □ 完成にはほど遠い。
㊼ □ きたる三日に行く。
㊽ □ コンチュウを飼う。
㊾ □ 劇をヒロウする。

語 句

知

1

次の——線部の語句の意味と似た語句を、一つずつ選びなさい。

□158 にわかに空が暗くなった。

ア 予想どおりに イ 急に
ウ のどかに エ だんだん

□166 兄とのゲームで降参する。

ア 降参 イ 降下
ウ 参考 エ 持参

2 160 次の語句を使った文として適切

□ なものを、一つ選びなさい。

● さも

ア さも悲しそうに言った。

イ さもうれしくて笑った。

ウ さも妹とそっくりだった。

3 次の——線部の語句の意味を、

一つずつ選びなさい。

□164 友人の声に呼応する。

ア 相手に呼ばれること。

イ 相手を応援すること。

ウ 相手に応えること。

□167 人がどっと押し寄せる。

ア 一回で全てが終わる様子。

イ 一度に大量に出てくる様子。

ウ 一斉に大声を出す様子。

7 □ 寛 ^{かん} 容 ^{よう} 182 10	6 □ 確 ^{かく} 信 ^{しん} 181 14	5 □ 過 ^か 程 ^{てい} 181 4	4 □ 監 ^{かん} 視 ^し 179 9	3 □ 後 ^{あと} を絶 ^た たない 179 6	2 □ 明 ^{めい} 確 ^{かく} 179 2	1 □ 支 ^し 配 ^{はい} 的 ^{てき} 178 5
意味	意味	意味	意味	意味	意味	意味
文例 寛容な態度で他 人と接する。	類義語を書こう	文例 進化の過程を学 ぶ。	文例 監視カメラを設 置する。	文例 問題が後を絶た ない。	類義語を書こう	文例 支配的な考え方 が正しいとは限 らない。

知

語句

1 意味調べ

知

漢字

漢字の右に読みを書こう

ページ
1 □ 179
虐待
待
2 □
奪
う
3 □ 182
含
む

★は新出漢字



教科書
p.176~183

目標

論理の構成や展開を捉えながら、
筆者の主張を読み取ろう

7 子どもの権利

関係を捉える



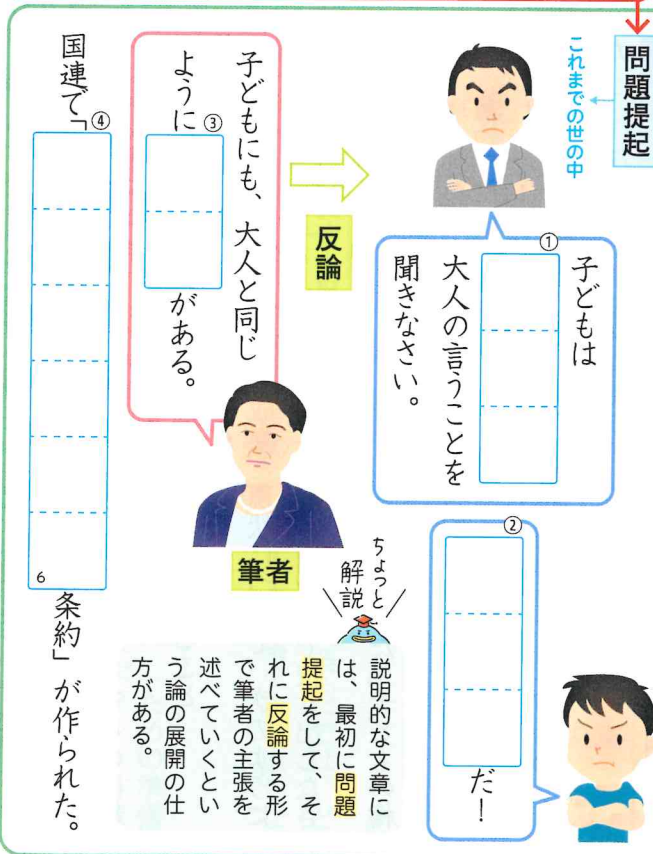
大谷美紀子

デジタル

解く前に、すらすら読解ガイド③ (P.38) でポイントを復習！

思

まず「問題提起」の論理の展開を捉えよう



2 1の意味調べの言葉を()に入れ、文を完成させよう

(1) 来客が() ため、対応に忙しい。

(2) ささいな失敗は() な心で受け入れよう。

3 「後を絶たない」を使って短文を作ろう

3 「勧告を受け入れた国」(180⑧)の具体例としてあげられている国

と、どのような改善が見られたかについて説明したものとして、適切なもの一つ選びなさい。

ア 勧告を受けたユーゴスラビアでは、施設で暮らす子どもが半分近くまで減少し、里親や養親に引き取られていった。

イ 勧告を受けたユーゴスラビアでは、施設で暮らしていた全ての子どもが家庭的な養育環境を得られることになった。

ウ 勧告を受けたモンテネグロでは、政府が改善に取り組んだため、施設で暮らす子どもが半分近くまで減少した。

エ 勧告を受けたモンテネグロでは、施設で暮らす子どもの数にはほぼ変化がなかったが、今後の環境改善を約束した。

4 「国連の仕事」(181②)について、次の問いに答えなさい。

(1) 「国連」はもともと、何を背景として、いつ、どのような決意のもとで設立されましたか。次の文の□①②③に入る言葉を抜き出さない。

① ② ③
7 の経験を背景と

して、② 年に、③

① ② ③

17 という決意のもと設立された。

(2) 「国連」の活動の目的の一つとしてあげられていることを、

5字で抜き出さない。

① ② ③

【C 筆者の主張を読み取ろう】

1 「日常生活の中での努力」(182④)の例にあてはまるもの一つを選びなさい。

ア 学校をよりよくするために生徒会役員選挙に立候補し、演説の場では堂々と主張を述べる。

イ クラスで意見が分かれたときはお互いの考えをしっかりと聞いて話し合い、対話で解決する。

ウ 体育祭で勝利するにはクラス内の団結が欠かせないので、毎日必ずクラス全員で練習する。

エ 将来通訳の仕事につくために日々の努力を惜しまず、わずかな時間も英語の勉強にあてる。

2 「子どもの教育の目的」(182⑨)を「子どもの権利条約」では、どのように定めていますか。次の文の□に入る言葉を抜き出さない。

① ② ③

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ㏀ ㏁ ㏂ ㏃ ㏄ ㏅ ㏆ ㏇ ㏈ ㏉ ㏊ ㏋ ㏌ ㏍ ㏎ ㏏ ㏐ ㏑ ㏒ ㏓ ㏔ ㏕ ㏖ ㏗ ㏘ ㏙ ㏚ ㏛ ㏜ ㏝ ㏞ ㏟ ㏠ ㏡ ㏢ ㏣ ㏤ ㏥ ㏦ ㏧ ㏨ ㏩ ㏪ ㏫ ㏬ ㏭ ㏮ ㏯ ㏰ ㏱ ㏲ ㏳ ㏴ ㏵ ㏶ ㏷ ㏸ ㏹ ㏺ ㏻ ㏼ ㏽ ㏾ ㏿ 㐀 㐁 㐂 㐃 㐄 㐅 㐆 㐇 㐈 㐉 㐊 㐋 㐌 㐍 㐎 㐏 㐐 㐑 㐒 㐓 㐔 㐕 㐖 㐗 㐘 㐙 㐚 㐛 㐜 㐝 㐞 㐟 㐠 㐡 㐢 㐣 㐤 㐥 㐦 㐧 㐨 㐩 㐪 㐫 㐬 㐭 㐮 㐯 㐰 㐱 㐲 㐳 㐴 㐵 㐶 㐷 㐸 㐹 㐺 㐻 㐼 㐽 㐾 㐿 㑀 㑁 㑂 㑃 㑄 㑅 㑆 㑇 㑈 㑉 㑊 㑋 㑌 㑍 㑎 㑏 㑐 㑑 㑒 㑓 㑔 㑕 㑖 㑗 㑘 㑙 㑚 㑛 㑜 㑝 㑞 㑟 㑠 㑡 㑢 㑣 㑤 㑥 㑦 㑧 㑨 㑩 㑪 㑫 㑬 㑭 㑮 㑯 㑰 㑱 㑲 㑳 㑴 㑵 㑶 㑷 㑸 㑹 㑺 㑻 㑼 㑽 㑾 㑿 㒀 㒁 㒂 㒃 㒄 㒅 㒆 㒇 㒈 㒉 㒊 㒋 㒌 㒍 㒎 㒏 㒐 㒑 㒒 㒓 㒔 㒕 㒖 㒗 㒘 㒙 㒚 㒛 㒜 㒝 㒞 㒟 㒠 㒡 㒢 㒣 㒤 㒥 㒦 㒧 㒨 㒩 㒪 㒫 㒬 㒭 㒮 㒯 㒰 㒱 㒲 㒳 㒴 㒵 㒶 㒷 㒸 㒹 㒺 㒻 㒼 㒽 㒾 㒿 㓀 㓁 㓂 㓃 㓄 㓅 㓆 㓇 㓈 㓉 㓊 㓋 㓌 㓍 㓎 㓏 㓐 㓑 㓒 㓓 㓔 㓕 㓖 㓗 㓘 㓙 㓚 㓛 㓜 㓝 㓞 㓟 㓠 㓡 㓢 㓣 㓤 㓥 㓦 㓧 㓨 㓩 㓪 㓫 㓬 㓭 㓮 㓯 㓰 㓱 㓲 㓳 㓴 㓵 㓶 㓷 㓸 㓹 㓺 㓻 㓼 㓽 㓾 㓿 㔀 㔁 㔂 㔃 㔄 㔅 㔆 㔇 㔈 㔉 㔊 㔋 㔌 㔍 㔎 㔏 㔐 㔑 㔒 㔓 㔔 㔕 㔖 㔗 㔘 㔙 㔚 㔛 㔜 㔝 㔞 㔟 㔠 㔡 㔢 㔣 㔤 㔥 㔦 㔧 㔨 㔩 㔪 㔫 㔬 㔭 㔮 㔯 㔰 㔱 㔲 㔳 㔴 㔵 㔶 㔷 㔸 㔹 㔺 㔻 㔼 㔽 㔾 㔿 㕀 㕁 㕂 㕃 㕄 㕅 㕆 㕇 㕈 㕉 㕊 㕋 㕌 㕍 㕎 㕏 㕐 㕑 㕒 㕓 㕔 㕕 㕖 㕗 㕘 㕙 㕚 㕛 㕜 㕝 㕞 㕟 㕠 㕡 㕢 㕣 㕤 㕥 㕦 㕧 㕨 㕩 㕪 㕫 㕬 㕭 㕮 㕯 㕰 㕱 㕲 㕳 㕴 㕵 㕶 㕷 㕸 㕹 㕺 㕻 㕼 㕽 㕾 㕿 㖀 㖁 㖂 㖃 㖄 㖅 㖆 㖇 㖈 㖉 㖊 㖋 㖌 㖍 㖎 㖏 㖐 㖑 㖒 㖓 㖔 㖕 㖖 㖗 㖘 㖙 㖚 㖛 㖜 㖝 㖞 㖟 㖠 㖡 㖢 㖣 㖤 㖥 㖦 㖧 㖨 㖩 㖪 㖫 㖬 㖭 㖮 㖯 㖰 㖱 㖲 㖳 㖴 㖵 㖶 㖷 㖸 㖹 㖺 㖻 㖼 㖽 㖾 㖿 㗀 㗁 㗂 㗃 㗄 㗅 㗆 㗇 㗈 㗉 㗊 㗋 㗌 㗍 㗎 㗏 㗐 㗑 㗒 㗓 㗔 㗕 㗖 㗗 㗘 㗙 㗚 㗛 㗜 㗝 㗞 㗟 㗠 㗡 㗢 㗣 㗤 㗥 㗦 㗧 㗨 㗩 㗪 㗫 㗬 㗭 㗮 㗯 㗰 㗱 㗲 㗳 㗴 㗵 㗶 㗷 㗸 㗹 㗺 㗻 㗼 㗽 㗾 㗿 㘀 㘁 㘂 㘃 㘄 㘅 㘆 㘇 㘈 㘉 㘊 㘋 㘌 㘍 㘎 㘏 㘐 㘑 㘒 㘓 㘔 㘕 㘖 㘗 㘘 㘙 㘚 㘛 㘜 㘝 㘞 㘟 㘠 㘡 㘢 㘣 㘤 㘥 㘦 㘧 㘨 㘩 㘪 㘫 㘬 㘭 㘮 㘯 㘰 㘱 㘲 㘳 㘴 㘵 㘶 㘷 㘸 㘹 㘺 㘻 㘼 㘽 㘾 㘿 㙀 㙁 㙂 㙃 㙄 㙅 㙆 㙇 㙈 㙉 㙊 㙋 㙌 㙍 㙎 㙏 㙐 㙑 㙒 㙓 㙔 㙕 㙖 㙗 㙘 㙙 㙚 㙛 㙜 㙝 㙞 㙟 㙠 㙡 㙢 㙣 㙤 㙥 㙦 㙧 㙨 㙩 㙪 㙫 㙬 㙭 㙮 㙯 㙰 㙱 㙲 㙳 㙴 㙵 㙶 㙷 㙸 㙹 㙺 㙻 㙼 㙽 㙾 㙿 㚀 㚁 㚂 㚃 㚄 㚅 㚆 㚇 㚈 㚉 㚊 㚋 㚌 㚍 㚎 㚏 㚐 㚑 㚒 㚓 㚔 㚕 㚖 㚗 㚘 㚙 㚚 㚛 㚜 㚝 㚞 㚟 㚠 㚡 㚢 㚣 㚤 㚥 㚦 㚧 㚨 㚩 㚪 㚫 㚬 㚭 㚮 㚯 㚰 㚱 㚲 㚳 㚴 㚵 㚶 㚷 㚸 㚹 㚺 㚻 㚼 㚽 㚾 㚿 㜀 㜁 㜂 㜃 㜄 㜅 㜆 㜇 㜈 㜉 㜊 㜋 㜌 㜍 㜎 㜏 㜐 㜑 㜒 㜓 㜔 㜕 㜖 㜗 㜘 㜙 㜚 㜛 㜜 㜝 㜞 㜟 㜠 㜡 㜢 㜣 㜤 㜥 㜦 㜧 㜨 㜩 㜪 㜫 㜬 㜭 㜮 㜯 㜰 㜱 㜲 㜳 㜴 㜵 㜶 㜷 㜸 㜹 㜺 㜻 㜼 㜽 㜾 㜿 㝀 㝁 㝂 㝃 㝄 㝅 㝆 㝇 㝈 㝉 㝊 㝋 㝌 㝍 㝎 㝏 㝐 㝑 㝒 㝓 㝔 㝕 㝖 㝗 㝘 㝙 㝚 㝛 㝜 㝝 㝞 㝟 㝠 㝡 㝢 㝣 㝤 㝥 㝦 㝧 㝨 㝩 㝪 㝫 㝬 㝭 㝮 㝯 㝰 㝱 㝲 㝳 㝴 㝵 㝶 㝷 㝸 㝹 㝺 㝻 㝼 㝽 㝾 㝿 㞀 㞁 㞂 㞃 㞄 㞅 㞆 㞇 㞈 㞉 㞊 㞋 㞌 㞍 㞎 㞏 㞐 㞑 㞒 㞓 㞔 㞕 㞖 㞗 㞘 㞙 㞚 㞛 㞜 㞝 㞞 㞟 㞠 㞡 㞢 㞣 㞤 㞥 㞦 㞧 㞨 㞩 㞪 㞫 㞬 㞭 㞮 㞯 㞰 㞱 㞲 㞳 㞴 㞵 㞶 㞷 㞸 㞹 㞺 㞻 㞼 㞽 㞾 㞿 㟀 㟁 㟂 㟃 㟄 㟅 㟆 㟇 㟈 㟉 㟊 㟋 㟌 㟍 㟎 㟏 㟐 㟑 㟒 㟓 㟔 㟕 㟖 㟗 㟘 㟙 㟚 㟛 㟜 㟝 㟞 㟟 㟠 㟡 㟢 㟣 㟤 㟥 㟦 㟧 㟨 㟩 㟪 㟫 㟬 㟭 㟮 㟯 㟰 㟱 㟲 㟳 㟴 㟵 㟶 㟷 㟸 㟹 㟺 㟻 㟼 㟽 㟾 㟿 㠀 㠁 㠂 㠃 㠄 㠅 㠆 㠇 㠈 㠉 㠊 㠋 㠌 㠍 㠎 㠏 㠐 㠑 㠒 㠓 㠔 㠕 㠖 㠗 㠘 㠙 㠚 㠛 㠜 㠝 㠞 㠟 㠠 㠡 㠢 㠣 㠤 㠥 㠦 㠧 㠨 㠩 㠪 㠫 㠬 㠭 㠮 㠯 㠰 㠱 㠲 㠳 㠴 㠵 㠶 㠷 㠸 㠹 㠺 㠻 㠼 㠽 㠾 㠿 㡀 㡁 㡂 㡃 㡄 㡅 㡆 㡇 㡈 㡉 㡊 㡋 㡌 㡍 㡎 㡏 㡐 㡑 㡒 㡓 㡔 㡕 㡖 㡗 㡘 㡙 㡚 㡛 㡜 㡝 㡞 㡟 㡠 㡡 㡢 㡣 㡤 㡥 㡦 㡧 㡨 㡩 㡪 㡫 㡬 㡭 㡮 㡯 㡰 㡱 㡲 㡳 㡴 㡵 㡶 㡷 㡸 㡹 㡺 㡻 㡼 㡽 㡾 㡿 㢀 㢁 㢂 㢃 㢄 㢅 㢆 㢇 㢈 㢉 㢊 㢋 㢌 㢍 㢎 㢏 㢐 㢑 㢒 㢓 㢔 㢕 㢖 㢗 㢘 㢙 㢚 㢛 㢜 㢝 㢞 㢟 㢠 㢡 㢢 㢣 㢤 㢥 㢦 㢧 㢨 㢩 㢪 㢫 㢬 㢭 㢮 㢯 㢰 㢱 㢲 㢳 㢴 㢵 㢶 㢷 㢸 㢹 㢺 㢻 㢼 㢽 㢾 㢿 㣀 㣁 㣂 㣃 㣄 㣅 㣆 㣇 㣈 㣉 㣊 㣋 㣌 㣍 㣎 㣏 㣐 㣑 㣒 㣓 㣔 㣕 㣖 㣗 㣘 㣙 㣚 㣛 㣜 㣝 㣞 㣟 㣠 㣡 㣢 㣣 㣤 㣥 㣦 㣧 㣨 㣩 㣪 㣫 㣬 㣭 㣮 㣯 㣰 㣱 㣲 㣳 㣴 㣵 㣶 㣷 㣸 㣹 㣺 㣻 㣼 㣽 㣾 㣿 㤀 㤁 㤂 㤃 㤄 㤅 㤆 㤇 㤈 㤉 㤊 㤋 㤌 㤍 㤎 㤏 㤐 㤑 㤒 㤓 㤔 㤕 㤖 㤗 㤘 㤙 㤚 㤛 㤜 㤝 㤞 㤟 㤠 㤡 㤢 㤣 㤤 㤥 㤦 㤧 㤨 㤩 㤪 㤫 㤬 㤭 㤮 㤯 㤰 㤱 㤲 㤳 㤴 㤵 㤶 㤷 㤸 㤹 㤺 㤻 㤼 㤽 㤾 㤿 㥀 㥁 㥂 㥃 㥄 㥅 㥆 㥇 㥈 㥉 㥊 㥋 㥌 㥍 㥎 㥏 㥐 㥑 㥒 㥓 㥔 㥕 㥖 㥗 㥘 㥙 㥚 㥛 㥜 㥝 㥞 㥟 㥠 㥡 㥢 㥣 㥤 㥥 㥦 㥧 㥨 㥩 㥪 㥫 㥬 㥭 㥮 㥯 㥰 㥱 㥲 㥳 㥴 㥵 㥶 㥷 㥸 㥹 㥺 㥻 㥼 㥽 㥾 㥿 㦀 㦁 㦂 㦃 㦄 㦅 㦆 㦇 㦈 㦉 㦊 㦋 㦌 㦍 㦎 㦏 㦐 㦑 㦒 㦓 㦔 㦕 㦖 㦗 㦘 㦙 㦚 㦛 㦜 㦝 㦞 㦟 㦠 㦡 㦢 㦣 㦤 㦥 㦦 㦧 㦨 㦩 㦪 㦫 㦬 㦭 㦮 㦯 㦰 㦱 㦲 㦳 㦴 㦵 㦶 㦷 㦸 㦹 㦺 㦻 㦼 㦽 㦾 㦿 㧀 㧁 㧂 㧃 㧄 㧅 㧆 㧇 㧈 㧉 㧊 㧋 㧌 㧍 㧎 㧏 㧐 㧑 㧒 㧓 㧔 㧕 㧖 㧗 㧘 㧙 㧚 㧛 㧜 㧝 㧞 㧟 㧠 㧡 㧢 㧣 㧤 㧥 㧦 㧧 㧨 㧩 㧪 㧫 㧬 㧭 㧮 㧯 㧰 㧱 㧲 㧳 㧴 㧵 㧶 㧷 㧸 㧹 㧺 㧻 㧼 㧽 㧾 㧿 㨀 㨁 㨂 㨃 㨄 㨅 㨆 㨇 㨈 㨉 㨊 㨋 㨌 㨍 㨎 㨏 㨐 㨑 㨒 㨓 㨔 㨕 㨖 㨗 㨘 㨙 㨚 㨛 㨜 㨝 㨞 㨟 㨠 㨡 㨢 㨣 㨤 㨥 㨦 㨧 㨨 㨩 㨪 㨫 㨬 㨭 㨮 㨯 㨰 㨱 㨲 㨳 㨴 㨵 㨶 㨷 㨸 㨹 㨺 㨻 㨼 㨽 㨾 㨿 㩀 㩁 㩂 㩃 㩄 㩅 㩆 㩇 㩈 㩉 㩊 㩋 㩌 㩍 㩎 㩏 㩐 㩑 㩒 㩓 㩔 㩕 㩖 㩗 㩘 㩙 㩚 㩛 㩜 㩝 㩞 㩟 㩠 㩡 㩢 㩣 㩤 㩥 㩦 㩧 㩨 㩩 㩪 㩫 㩬 㩭 㩮 㩯 㩰 㩱 㩲 㩳 㩴 㩵 㩶 㩷 㩸 㩹 㩺 㩻 㩼 㩽 㩾 㩿 㪀 㪁 㪂 㪃 㪄 㪅 㪆 㪇 㪈 㪉 㪊 㪋 㪌 㪍 㪎 㪏 㪐 㪑 㪒 㪓 㪔 㪕 㪖 㪗 㪘 㪙 㪚 㪛 㪜 㪝 㪞 㪟 㪠 㪡 㪢 㪣 㪤 㪥 㪦 㪧 㪨 㪩 㪪 㪫 㪬 㪭 㪮 㪯 㪰 㪱 㪲 㪳 㪴 㪵 㪶 㪷 㪸 㪹 㪺 㪻 㪼 㪽 㪾 㪿 㫀 㫁 㫂 㫃 㫄 㫅 㫆 㫇 㫈 㫉 㫊 㫋 㫌 㫍 㫎 㫏 㫐 㫑 㫒 㫓 㫔 㫕 㫖 㫗 㫘 㫙 㫚 㫛 㫜 㫝 㫞 㫟 㫠 㫡 㫢 㫣 㫤 㫥 㫦 㫧 㫨 㫩 㫪 㫫 㫬 㫭 㫮 㫯 㫰 㫱 㫲 㫳 㫴 㫵 㫶 㫷 㫸 㫹 㫺 㫻 㫼 㫽 㫾 㫿 㬀 㬁 㬂 㬃 㬄 㬅 㬆 㬇 㬈 㬉 㬊 㬋 㬌 㬍 㬎 㬏 㬐 㬑 㬒 㬓 㬔 㬕 㬖 㬗 㬘 㬙 㬚 㬛 㬜 㬝 㬞 㬟 㬠 㬡 㬢 㬣 㬤 㬥 㬦 㬧 㬨 㬩 㬪 㬫 㬬 㬭 㬮 㬯 㬰 㬱 㬲 㬳 㬴 㬵 㬶 㬷 㬸 㬹 㬺 㬻 㬼 㬽 㬾 㬿 㭀 㭁 㭂 㭃 㭄 㭅 㭆 㭇 㭈 㭉 㭊 㭋 㭌 㭍 㭎 㭏 㭐 㭑 㭒 㭓 㭔 㭕 㭖 㭗 㭘 㭙 㭚 㭛 㭜 㭝 㭞 㭟 㭠 㭡 㭢 㭣 㭤 㭥 㭦 㭧 㭨 㭩 㭪 㭫 㭬 㭭 㭮 㭯 㭰 㭱 㭲 㭳 㭴 㭵 㭶 㭷 㭸 㭹 㭺 㭻 㭼 㭽 㭾 㭿 㮀 㮁 㮂 㮃 㮄 㮅 㮆 㮇 㮈 㮉 㮊 㮋 㮌 㮍 㮎 㮏 㮐 㮑 㮒 㮓 㮔 㮕 㮖 㮗 㮘 㮙 㮚 㮛 㮜 㮝 㮞 㮟 㮠 㮡 㮢 㮣 㮤 㮥 㮦 㮧 㮨 㮩 㮪 㮫 㮬 㮭 㮮 㮯 㮰 㮱 㮲 㮳 㮴 㮵 㮶 㮷 㮸 㮹 㮺 㮻 㮼 㮽 㮾 㮿 㯀 㯁 㯂 㯃 㯄 㯅 㯆 㯇 㯈 㯉 㯊 㯋 㯌 㯍 㯎 㯏 㯐 㯑 㯒 㯓 㯔 㯕 㯖 㯗 㯘 㯙 㯚 㯛 㯜 㯝 㯞 㯟 㯠 㯡 㯢 㯣 㯤 㯥 㯦 㯧 㯨 㯩 㯪 㯫 㯬 㯭 㯮 㯯 㯰 㯱 㯲 㯳 㯴 㯵 㯶 㯷 㯸 㯹 㯺 㯻 㯼 㯽 㯾 㯿 㰀 㰁 㰂 㰃 㰄 㰅 㰆 㰇 㰈 㰉 㰊 㰋 㰌 㰍 㰎 㰏 㰐 㰑 㰒 㰓 㰔 㰕 㰖 㰗 㰘 㰙 㰚 㰛 㰜 㰝 㰞 㰟 㰠 㰡 㰢 㰣 㰤 㰥 㰦 㰧 㰨 㰩 㰪 㰫 㰬 㰭 㰮 㰯 㰰 㰱 㰲 㰳 㰴 㰵 㰶 㰷 㰸 㰹 㰺 㰻 㰼 㰽 㰾 㰿 㱀 㱁 㱂 㱃 㱄 㱅 㱆 㱇 㱈 㱉 㱊 㱋 㱌 㱍 㱎 㱏 㱐 㱑 㱒 㱓 㱔 㱕 㱖 㱗 㱘 㱙 㱚 㱛 㱜 㱝 㱞 㱟 㱠 㱡 㱢 㱣 㱤 㱥 㱦 㱧 㱨 㱩 㱪 㱫 㱬 㱭 㱮 㱯 㱰 㱱 㱲 㱳 㱴 㱵 㱶 㱷 㱸 㱹 㱺 㱻 㱼 㱽 㱾 㱿 㲀 㲁 㲂 㲃 㲄 㲅 㲆 㲇 㲈 㲉 㲊 㲋 㲌 㲍 㲎 㲏 㲐 㲑 㲒 㲓 㲔 㲕 㲖 㲗 㲘 㲙 㲚 㲛 㲜 㲝 㲞 㲟 㲠 㲡 㲢 㲣 㲤 㲥 㲦 㲧 㲨 㲩 㲪 㲫 㲬 㲭 㲮 㲯 㲰 㲱 㲲 㲳 㲴 㲵 㲶 㲷 㲸 㲹 㲺 㲻 㲼 㲽 㲾 㲿 㳀 㳁 㳂 㳃 㳄 㳅 㳆 㳇 㳈 㳉 㳊 㳋 㳌 㳍 㳎 㳏 㳐 㳑 㳒 㳓 㳔 㳕 㳖 㳗 㳘 㳙 㳚 㳛 㳜 㳝 㳞 㳟 㳠 㳡 㳢 㳣 㳤 㳥 㳦 㳧 㳨 㳩 㳪 㳫 㳬 㳭 㳮 㳯 㳰 㳱 㳲 㳳 㳴 㳵 㳶 㳷 㳸 㳹 㳺 㳻 㳼 㳽 㳾 㳿 㴀 㴁 㴂 㴃 㴄 㴅 㴆 㴇 㴈 㴉 㴊 㴋 㴌 㴍 㴎 㴏 㴐 㴑 㴒 㴓 㴔 㴕 㴖 㴗 㴘 㴙 㴚 㴛 㴜 㴝 㴞 㴟 㴠 㴡 㴢 㴣 㴤 㴥 㴦 㴧 㴨 㴩 㴪 㴫 㴬 㴭 㴮 㴯 㴰 㴱 㴲 㴳 㴴 㴵 㴶 㴷 㴸 㴹 㴺 㴻 㴼 㴽 㴾 㴿 㵀 㵁 㵂 㵃 㵄 㵅 㵆 㵇 㵈 㵉 㵊 㵋 㵌 㵍 㵎 㵏 㵐 㵑 㵒 㵓 㵔 㵕 㵖 㵗 㵘 㵙 㵚 㵛 㵜 㵝 㵞 㵟 㵠 㵡 㵢 㵣 㵤 㵥 㵦 㵧 㵨 㵩 㵪 㵫 㵬 㵭 㵮 㵯 㵰 㵱 㵲 㵳 㵴 㵵 㵶 㵷 㵸 㵹 㵺 㵻 㵼 㵽 㵾 㵿 㶀 㶁 㶂 㶃 㶄 㶅 㶆 㶇 㶈 㶉 㶊 㶋 㶌 㶍 㶎 㶏 㶐 㶑 㶒 㶓 㶔 㶕 㶖 㶗 㶘 㶙 㶚 㶛 㶜 㶝 㶞 㶟 㶠 㶡 㶢 㶣 㶤 㶥 㶦 㶧 㶨 㶩 㶪 㶫 㶬 㶭 㶮 㶯 㶰 㶱 㶲 㶳 㶴 㶵 㶶 㶷 㶸 㶹 㶺 㶻 㶼 㶽 㶾 㶿 㷀 㷁 㷂 㷃 㷄 㷅 㷆 㷇 㷈 㷉 㷊 㷋 㷌 㷍 㷎 㷏 㷐 㷑 㷒 㷓 㷔 㷕 㷖 㷗 㷘 㷙 㷚 㷛 㷜 㷝 㷞 㷟 㷠 㷡 㷢 㷣 㷤 㷥 㷦 㷧 㷨 㷩 㷪 㷫 㷬 㷭 㷮 㷯 㷰 㷱 㷲 㷳 㷴 㷵 㷶 㷷 㷸 㷹 㷺 㷻 㷼 㷽 㷾 㷿 㸀 㸁 㸂 㸃 㸄 㸅 㸆 㸇 㸈 㸉 㸊 㸋 㸌 㸍 㸎 㸏 㸐 㸑 㸒 㸓 㸔 㸕 㸖 㸗 㸘 㸙 㸚 㸛 㸜 㸝 㸞 㸟 㸠 㸡 㸢 㸣 㸤 㸥 㸦 㸧 㸨 㸩 㸪 㸫 㸬 㸭 㸮 㸯 㸰 㸱 㸲 㸳 㸴 㸵 㸶 㸷 㸸 㸹 㸺 㸻 㸼 㸽 㸾 㸿 㹀 㹁 㹂 㹃 㹄 㹅 㹆 㹇 㹈 㹉 㹊 㹋 㹌 㹍 㹎 㹏 㹐 㹑 㹒 㹓 㹔 㹕 㹖 㹗 㹘 㹙 㹚 㹛 㹜 㹝 㹞 㹟 㹠 㹡 㹢 㹣 㹤 㹥 㹦 㹧 㹨 㹩 㹪 㹫 㹬 㹭 㹮 㹯 㹰 㹱 㹲 㹳 㹴 㹵 㹶 㹷 㹸 㹹 㹺 㹻 㹼 㹽 㹾 㹿 㺀 㺁 㺂 㺃 㺄 㺅 㺆 㺇 㺈

3

この文章で筆者が主張していることを、「自分」「平和」の二語を使って、**解答欄に合う形で五十字以内**で書きなさい。

書くヒント 正しいものを○で囲んで、答えを作ろう！

内容 筆者の主張は？

子どもが人権を学ぶことは、
全ての人の命の尊さと平等を学ぶこと
自己中心的な権利の主張であり、

子どもを大切に
自分にし、
他人を思いやって
平和な社会を築く
大人の言うことを聞く

答え方 「必要だ。」につながるの？

けれど
ために
必要だ。

子どもが人権を学ぶことは、

必要だ。

40

グラフィック資料

子どもの権利条約

子ども（十八歳未満）がもっている権利と、その保護について定められているよ。全ての子どもは、子ども自身や親の状況によって差別されることなく、条約の定める全ての権利が保障される。大きく分けて次の四つの権利があるよ。

生きる権利

- ・ 予防できる病気などで命を失わないこと
- ・ 病気やけがをしたときは、治療を受けられること



守られる権利

- ・ あらゆる虐待や不当な労働などから守られること



成長する権利

- ・ 学校などで必要な教育を受けながら、健やかに成長していくこと
- ・ 子どもが育つために親や国が協力すること



参加する権利

- ・ 自由に意見を表明したり、団体を作ったり自由に活動したりすること



デジタル

長い間、世界中で支配的だった考え方

「子どもは大人の①
にするべきだ」

国連の取り組み

・「子ども権利委員会」

・「子どもの」②

③

子どもにも

条約に入っている国は改善に取り組む。

結論

一人一人
の取り組み

- 日常生活の中でそれぞれの^⑤
- を認め合う努力をする。
- 子どもが^⑥
- を学ぶ。

⑦

他人を思いやる。

を大切にする。

⑧

--	--	--	--	--	--

を築く。

全体を
読めたかな？

この文章の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

- (1) 子どもの権利条約によれば、子どもには特別の保護が必要だ。
- (2) 現状では、子どもの権利委員会の勧告を受け入れた国はない。
- (3) 子どもが人権を学ぶことは、平和な社会の構築へとつながる。

読解
3
＜深めよう＞

子どもの見方がどのように変わったかを
読み取ろう

「子どもは心身ともに未熟だから、大人の言うとおりにするべきだ」(178④)という考え方は、「子どもの権利条約」によってどのように変わりましたか。「〜という考え方。」に続く形で、三十五字以内で書きなさい。

書くヒント

線の内容を使って答えを作ろう！

内容

内容 「子どもの権利条約」が作られる前と、作られたあとの変化を
P. 178 ③ ～ P. 179 ② 行から探す。

P. 178 ③
P. 179 ② 行から探す。

- ・子どもは心身ともに未熟→子どもには特別の保護が必要
- ・大人の言うとおりにするべき→親や国の責任で子どもの人権を守るべき

という考え方。

28

知



漢字 3

漢字の音と訓

教科書

p.188~189

1 漢字の読み方についてまとめた次の表の□①・②に入る言葉を、教科書188~189ページからそれぞれ二字で抜き出しなさい。

音読み	訓読み
中国での□① がもとになってできた読み方。	漢字の□② にあたる日本語の言葉をあてた読み方。

2 次の——線部の漢字の読みを、音読みは片仮名、訓読みは平仮名で書きなさい。

- (1) 服装 (2) 乳製品 (3) 宝を探す。
- (4) 潮の流れ。 (5) 値打ち (6) 愛する

3 次の——線部の読み方が他と異なるものを、一つずつ選びなさい。

- (1) 先頭 (2) 頭上 (3) 頭角 (4) 店頭
- (1) 名字 (2) 図画 (3) 命名 (4) 名月
- (1) 工面 (2) 工意 (3) 工名 (4) 工細

知

漢字

漢字の右に読みを書こう

- (1) (2)

4

(1) 重箱読み、(2) 湯桶読み、の熟語を三つずつ選んで書きなさい。

- 番組 夕刊 手本 台所 家賃 役場

- 29 □ 白 25 □ 滝 21 □ 茶 17 □ 影 13 □ 盆 9 □ 杉 5 □ 銘 1 □ 188 ページ 菊
- 26 □ 歯 22 □ 釜 18 □ 絵 14 □ 栽 10 □ 柄 6 □ 小 2 □ 峠
- 27 □ 翁 23 □ 揚 19 □ 前 15 □ 味 11 □ 天 7 □ 紋 3 □ 蛇
- 28 □ 河 24 □ 炎 20 □ 雑 16 □ 片 12 □ 類 8 □ 189 脇 4 □ 役 口
- 北斗七星 逃走 剣玉 厄介 (訓読み) 鈴 養 豚 幅

隅
こぎとへん
12画
ツツけない

★は新出漢字

漢 字

知

★

①～⑫は——線の漢字の読みを書き、
⑬～⑮は漢字に直して書きなさい。

- ① 虐待を防ぐ活動。
② 蛇口をひねる。
③ 感銘を受ける。
④ 養豚業を営む。
⑤ 曇天の空。
⑥ 薬を二錠飲む。
⑦ 士気の高揚。
⑧ 北斗七星がかがやく。
⑨ 義憤を覚える。
⑩ 弟の話は傑作だ。
⑪ 条約の大綱。
⑫ 辛辣に批評する。
- ⑬ 熱をうばう。
⑭ 水を口にふくむ。
⑮ 流行はとつげをこえた。
⑯ 利益のはばがある。
⑰ ハモンを投じる。
⑱ 本をわきにはさむ。
⑲ ケンエンの仲の二人。
⑳ すずの音が鳴る。
㉑ ボンサイを育てる。
㉒ アイマイに答える。
㉓ 頭のかたすみに置く。
㉔ かげも形もない。
- ㉕ 黒豆をにる。
㉖ ケンジュツを習う。
㉗ かまめしを食べる。
㉘ ハイエンを予防する。
㉙ トウボウを図る。
㉚ たきの水しぶき。
㉛ ロウオウの話を聞く。
㉜ コハンの静けさ。
㉝ キユウシが生える。
㉞ ジュウナンな対応。
㉟ 生活のキバンが整う。
㊱ データのブンセキ。
㊲ カカンに立ち向かう。
- ㊳ ドシヤを運ぶ。
㊴ ヒンコンから抜け出す。
㊵ 祭りをシュサイする。
㊶ 他社とテイケイする。
㊷ ツウコンの出来事。
㊸ 部屋がせまい。
㊹ ヒョクな地を耕す。
㊺ ルイセキしたデータ。
㊻ 暴動をチンアツする。
㊼ ダキヨウ点をさぐる。
㊽ 劇団をシュサイする。
㊾ 音サタがない。
㊿ カンゲン楽団の演奏。

語 句

知

1

漢字の音と訓 188～189 次の——の

漢字の読みが(1)音読みの漢字、(2)訓読みの漢字を、——から三つずつ選びなさい。

- (1) ————
(2) ————

ア 筆箱 イ 模型 ウ 貝柱
エ 牛肉 オ 地球 カ 大皿

2 次の語句を使った文として適切なものを、一つ選びなさい。

● 後を絶たない

ア 訪れる人が後を絶たない。

イ 喜びが後を絶たない。

ウ 読んだ本が後を絶たない。

3 次の——線部の語句の意味を、一つずつ選びなさい。

(1) 火山の活動を監視する。

ア 相手をにらむ。

イ 成長を見守る。

ウ 注意深く見張る。

(2) 子どもたちに寛容に接する。

ア 広く手を広げること。

イ 広い心で受け入れること。

ウ 相手の話をよく聞くこと。



教科書
p.206~217

8 言葉がつなぐ世界遺産

考えを確かめる

橋本典明 はしもとのりあき

デジタル

知

漢
字

漢字の右に読みを書こう

★は新出漢字、☆は新出音訓

ページ

| □ 208

29 ☐ 214 25 ☐ 21 ☐ 17 ☐ 13 ☐ 209 9 ☐ 5 ☐

漆

さんずい
14画

シ 汁 沐 汰 汰 汰 漆 漆 漆

肌 彩 濃 丁 審 彫 境 東

色 い 寧 查 刻 内 宮

30 ☐ 26 ☐ 213 22 ☐ 212 18 ☐ 14 ☐ 210 10 ☐ 6 ☐ 2 ☐

師 詳 瞳 塔 描 鮮 閉 裝

や (x)

(訓)

飾　　す　　か　　く　　（読み）　　細　　弟

31 ☐ 215 27 ☐ 23 ☐ 19 ☐ 15 ☐ 11 ☐ 7 ☐ 3 ☐

訪 緝 塗 軒 泊 淡 環 亭

助 概 主 刊 迫 康 塚 家

華 境 力 下 る 細

一、基础：1. 定义：在平面内，由一个公共端点引出的两条射线组成的图形叫做角。这个公共端点叫做角的顶点，这两条射线叫做角的边。

28 ☐ 24 ☐ 20 ☐ 16 ☐ 12 ☐ 8 ☐ 4 ☐

弟 賴 朱 微 剝 濕 三

了 二 月 廿 五 日

于 妙 落 氣 棟

剥

りっとう
10画

ㄥ
々 ← 形に注意
亼
予
身
象
剥

知

語句

1

意味調べ

12 □ うかがう 214 (11)	11 □ 噛みしめる 213 (16)	10 □ 色 213 (12)	9 □ 陰影 213 (10)	8 □ 多彩 213 (10)	7 □ まさに 212 (16)	6 □ 彩色 212 (7)	5 □ 徐々に 212 (4)	4 □ 例え 212 (4)	3 □ 書き記す 212 (2)	2 □ 書き留める 210 (12)	1 □ 景観 208 (4)
文脈	文脈	文脈	意味	文脈	文脈	意味	意味	文脈	意味	意味	意味
文章中ではどちらの意味ですか。 ア お聞きする。 イ お訪ねする。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 力を入れてよく噛む。 イ 味わいや意味を深く感じる。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 様子や傾向。 イ いろどり。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 種類や変化に富んで、にぎやかなこと。 イ いろいろな色があること。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア ちょうど。きっかり。 イ 確かに。まちがいない。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア ちょうど。きっかり。 イ 確かに。まちがいない。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア ちょうど。きっかり。 イ 確かに。まちがいない。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 徐々に。 イ 確実に。まちがいない。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 具体例を挙げて説明することを示す。 イ もしもの話をすることを示す。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 一連のできごとを書き記す。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 伝言を書き留める。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 地域の景観を守る。
文脈	文脈	文脈	意味	文脈	文脈	意味	意味	文脈	意味	意味	意味
文章中ではどちらの意味ですか。 ア お聞きする。 イ お訪ねする。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 力を入れてよく噛む。 イ 味わいや意味を深く感じる。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 様子や傾向。 イ いろどり。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 種類や変化に富んで、にぎやかなこと。 イ いろいろな色があること。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア ちょうど。きっかり。 イ 確かに。まちがいない。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア ちょうど。きっかり。 イ 確かに。まちがいない。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア ちょうど。きっかり。 イ 確かに。まちがいない。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 徐々に。 イ 確実に。まちがいない。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 具体例を挙げて説明することを示す。 イ もしもの話をすることを示す。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 一連のできごとを書き記す。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 伝言を書き留める。	文章中ではどちらの意味ですか。 ア 地域の景観を守る。

に入れ、文を完成させよう

ダチヨウは飛べない。

私の最も好きな料理だ。

3
4 例え「**を**使って短文を作ろう（二文になってもよい）」

まず3つ
話題を捉えよう

①

の社寺では、定期的に②

カミ

続けられてきた。

雨や雪による③

から

建物や彫刻を守るため。

問
い

専門家たちが驚いたその④

とは…？

世界遺産を保存し続けることを可能にした方法は、二つあるよ。どんな内容なのか、さぐっていきな！



ちよつと
解説

説明的な文章の冒頭
 ぽつと
 では、話題が「問い」
 として示されること
 が多いことに着目し、
 その「答え」を探し
 ながら読もう！

思

読解
1
順番に
読み取ろう

それぞれの段落の役割を捉えよう

【A】「問い」を読み取ろう

1 「日光の社寺」(208①)の装飾はどのような特徴で有名ですか。端的に表している言葉を、四字で抜き出さない。

2 「文化財にとっては、一年をとめて厳しい自然環境だ」(208⑥)と

ありますが、文化財にとって日光の自然環境が厳しいのはなぜですか。どのような自然環境なのかにふれ、**三十字以内**で書きなさい。

書くヒント💡

正しいものを○で囲んで、答えを作ろう！

内容① 自然環境は？

内容②
どのような影響がある？

雨や雪の

多い環境

が、建物や彫刻を

色鮮やかなまま保つ
ようしや
容赦なくむしばむ

答え方
理由を問われたときは？

と思う。

日光の社寺がある一帯がもつ
気候の特徴を読み取ろう。



24

目標

5 「専門家たちが驚いたその方法とは、どんなものなのだろうか」(210②)とありますが、専門家たちは何に驚いたのですか。次の文の□に入る言葉を抜き出さない。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

方法。

現地調査を行った

20									

をほめたたえた。

4 日光での世界遺産登録の審査の際、誰が現地のどのような様子をほめたたえましたか。解答欄に合う形で、二十五字以内で書きなさい。

- 3 日光で行われてきた修復作業について述べたものとして、適切なものを一つ選びなさい。
- ア 江戸時代後期の創建時から、四十年ごとに建物や彫刻の修復作業を続けてきた。
- イ 江戸時代初期の創建時から、二十年ごとに建物や彫刻の修復作業を続けてきた。
- ウ 江戸時代初期の創建時から、建物や彫刻の修復作業を不定期に続けてきた。
- エ 江戸時代後期の創建時から、建物や彫刻の修復作業を毎年欠かさず続けてきた。

グラフィック資料

日光周辺の自然と社寺

一九九九年に「日光の社寺」(3456)が世界遺産に登録されました。



デジタル



2 華厳滝 (209地図)



1 中禅寺湖 (209地図) 奥に見えるのは男体山。



5 日光東照宮の石鳥居と表門 (208④)



4 二荒山神社 (208③)



3 輪王寺 (208③)

目標

【B】「答え」を読み取るう

1 専門家たちが驚いたその方法とは、どんなものなのだろうか

(210 ②) という「問い」に対する二つの「答え」を次のようにまとめました。

① ②に入る言葉を抜き出しなさい。

答え

●一つめの方法…

①
7

●二つめの方法…

②

11

● 答えの部分は、「」で強調されているよ。

2 「見取り図」(210 ⑤) の、絵と筆文字についてまとめた次の表の

① ④に入る言葉を抜き出しなさい。

筆文字	絵
③ 技法や表現方法など、絵で伝えることの困難な ④ を で書き留めたもの。 修復の手がかりを言葉で後世に受け渡す。	① の彫刻と同じ大きさや色合いで描かれている。 ② に書きこまれている。

日光東照宮の大修理

日光東照宮は、江戸時代から連綿と続く維持修理工事の営みによって、壮麗な姿を保ち続けています。



6 日光東照宮の三猿
「見ざる、言わざる、聞かざる」としても有名。



7 陽明門の竜の彫刻 (210 ⑤)



8 日光東照宮の回廊 (208 ①)

9 古い漆を落としている。

10 見取り図を作成している。

11 彩色の下地を描いている。

目標

3 「世代を超えた技術の伝承」(213③)について、

- (1) 装飾を施す社寺が少ないこと以外に、どのような課題がありますか。次の各文の□①・②に入る言葉を抜き出さない。

●技術の□①が減っていること。

●昔から使われている□②が手に入りにくいこと。

- (2) 言葉との関わりについてまとめた次の文の□①～③に入る言葉を抜き出さない。

言葉の使われ方□①で□②な技術を伝える。

言葉の役割 師匠から弟子へ技術を□③ていく。

- 4 「長い技術伝承の鎖の一つ」(215②)とは、どういうことですか。一つ選びなさい。

ア 江戸時代初期の創建時からの難しい技術を身につけることができた最後の一人だということ。

イ 江戸時代から受け継がれてきた技術を、職人から職人へと受け渡す途中の一人だということ。

ウ 昔の職人たちと変わらない方法を強いられるため、受け継がれる技術は時代遅れだということ。

エ 修復までの期間が長いので、弟子となる後輩たちの顔を見ることができないということ。

【C】筆者の意見をまとめよう

- 1 筆者は「職人たちが同じ思いを共有してきたこと」(215⑦)に共感していることについて、

- (1) 「同じ思い」の内容を、二十字以内で書きなさい。

💡 澤田さんの言葉の中にその思いが語られているよ。気持ちが表れた言葉や、その思いの背景にあるものを捉えよう。

- (2) 先人たちは同じ思いを共有するために、どのような工夫をしてみましたか。「残す」「語る」の二語を使って、四十文字以内で書きなさい。

「残す」「語る」の形は変えてもよい。

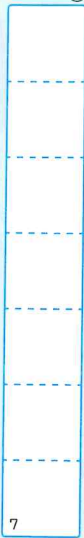
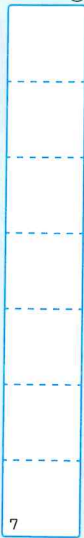
書くヒント💡 — 線の内容を使って答えを作ろう！

内容 思いを共有する方法を、P.215⑦～⑩行から探す。

↓ 「絵や文字で記録を残す」「直接言葉で語る」

↓ 「技法や技術などを伝えてきた」

【答え方】「残す」「語る」の語を使う。文末は「工夫。」などにする。

4 (215 ⑦～) (終わり)	3 (213 ③～) (215 ⑥)	2 (210 ③～) (213 ②)	1 (初め～) (210 ②)	段落 段落の役割
まとめ	二つめの 答え	一つめの 答え	問い ← 話題	
職人たちは絵や文字で 言葉で語ること、技法や技術を伝えてきた。	● ④ =  = で彩色技術を伝える。 ● ④ =  = による情報が欠かせない。 ● ④ =  = 7	● 見取り図 ・ 絵 → 形や色 ・ 文字 → 技法や表現方法 ● ④ =  = 未来へと受け渡していくために、 による情報が欠かせない。 ● ④ =  = 7	世界遺産 日光の社寺 イコモスの専門家たちは驚いた。 何が専門家たちを驚かせたのか。	

①～⑤に入る言葉を抜き出そう

①～⑤に入る言葉を抜き出そう

この文章の内容と合うものに○を
合わないものに×を書こう。

(1) 日光は、文化財の保存には都合のよい自然環境に恵めぐまれている。

(2) 見取り図の余白には、修復のための指示が文字で記されている。

(3) 日光では修復技術の継承けいそうが首尾よく行われ、問題は何か一つない。

思いを受け継いでいく言葉のはたらきについて、自分の考えをまとめよう

問 筆者が「世代を超えた技術の伝承」(213③)を重要だと考えるのはなぜですか。「修復記録の蓄積」ちくせきの語を使って、四十五字以内で書きなさい。

線の内容を使って答えを作ろう！

内容 ↓「どんなにすばらしい見取り図があっても」⇨修復記録の蓄積

↓修復できる技術者がいない⇨保存し続けることはできない

答え方 「修復記録の蓄積」の語を使う。文末は、「」から。」などを使う。

テストの練習問題

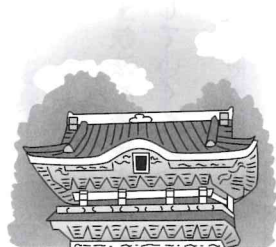
言葉がつなぐ世界遺産

橋本典明

現代では、日光ほどの装飾を社寺に施すことはきわめて少ない。加えて、継承者が減少し、昔ながらの材料も確保しにくいため、技術の伝承はいつそう難しくなっている。そうした中、日光では、日光社寺文化財保存会の技術者たちが、まさに口移して彩色技術の詳細を伝えながら、修復を行っている。

手塚茂幸さんは、彩色を始めて六年めになるという。この道四十年近くになる澤田司さんの指導を受けながら、彫刻の細部に丁寧に色をつけていた。

日光では、創建当時から彩色に岩絵の具や金箔が使われてきた。多彩に見えるが、実際に使われている絵の具は、十種類にも満たない。微妙に混ぜ合わせ、また、立体的な置き上げ技法による陰影などを利用して、複雑な色彩を生み出している。さらに、



その日の湿度や温度によっても、絵の具の溶き方をきめ細かく変え、微妙な色合いを確かめながら、彫刻の一つ一つの部分を丁寧に塗らなければならない。実に繊細な技術は、師匠から弟子に、丁寧に説明され受け継がれていく。この日も、である澤田さんの言葉を、噛みしめながら聞いている手塚さんの姿があった。

思

各20点

100

(1) 「口移しで彩色技術の詳細を伝えながら、修復を行っている」について、

□① 「口移し」とはどういうことか。「説明」の語を使って、十五字以内で書きなさい。

□② 日光の「彩色技術」について説明した次の文の□A・Bに入る言葉を、文章中からAは三字、Bは六字で抜き出さない。

● 使う絵の具は□Aもなく、それらを混ぜ合わせたり、□Bを使ったりして複雑な色彩を生み出している。

□(2) 文章中の□に入る言葉を、文章中から二字で抜き出さない。

□(3) 日光の建物の装飾の修復技術の伝承が難しいのはなぜか。適切でないものを一つ選びなさい。

ア 技術を継承できる人間が減っているから。

イ 昔ながらの材料を確保するのが難しいから。

ウ 保存会が設立されたのが遅かったから。

エ 日光のような装飾を社寺に施すことはきわめて少ないから。

(2)	(1)
②	①
A	
(3)	12
B	
6	

世界遺産

世界遺産とは、一九七二年にユネスコで採択された「世界遺産条約」に基づき、「世界遺産リスト」に記載されている自然や文化のことです。



デジタル



1 佐渡島の金山（新潟県）鎖国の影響で手作業による採掘を続け、技術力や生産体制を高めたことが評価され、2024年に登録。



2 金山内部の坑道

世界のさまざまな国や地域に住む人々が誇る、文化財や自然環境を、人類共通の宝物として、国際的に保護し、未来の世代に引き継いでいこうとする取り組みです。

世界遺産の中には、紛争や災害などで重大な危機にさらされているものもあり、危機遺産として国際的な支援も行われています。



3 百舌鳥・古市古墳群（大阪府）2019年に文化遺産に登録。

世界遺産の種類

世界遺産には、「文化遺産」「自然遺産」「複合遺産」の三種類があります。

文化遺産	顕著な普遍的価値を有する記念物、建造物群、遺跡、文化的景観など。
自然遺産	顕著な普遍的価値を有する地形や地質、生態系、景観、絶滅のおそれのある動植物の生息・生育地など。
複合遺産	文化遺産と自然遺産の両方の価値を兼ね備えている遺産。

（公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟）

世界遺産になるまで

- 1 世界遺産条約締結国が、将来世界遺産リストに登録する計画のある物件をリストにして、ユネスコ世界遺産センターに提出。
- 2 提出したリストの中から、世界遺産登録の条件が整ったものを選び、世界遺産センターに推薦。
- 3 世界遺産センターは、文化遺産はイコモス（国際記念物遺跡会議）、自然遺産はユネスコ（国際自然保護連合）に、現地調査を依頼。
- 4 イコモス、ユネスコの専門家が現地調査を実施し、その価値や保護・保存の状態、今後の保全・保存管理計画などについて評価し、報告書を作成。
- 5 イコモス、ユネスコの報告に基づき、世界遺産委員会が世界遺産リストへの登録の可否を決定。

日本の世界遺産

日本は一九九二年に世界遺産条約を締結し、翌年に白神山地（青森県・秋田県）、姫路城（兵庫県）、法隆寺地域の仏教建造物（奈良県）、屋久島（鹿児島県）の四件が登録され、以降、二十件以上の登録がなされています。（二〇二四年現在）

5 原爆ドーム（広島県）1996年に登録。



4 軍艦島（長崎県）2015年、明治日本の産業革命遺産の一つとして、軍艦島（端島炭坑）が登録。





教科書

p.218~224

8 地域から世界へ

考えを確かめる

ものづくりで未来を変える

関根由子

目標
日本の伝統文化の世界からの評価と、どのよう
うに受け継がれようとしているかを捉えよう

読解

目標

読解

文章中で挙げられている三人の活動を読み取ろう

『伝統的な工芸品』に新たな魅力^{みりょく}を見いだし……動き始めた人
たち²¹⁸とありますが、この文章で紹介^{しょうかい}されている三人につ
いてまとめた次の表の□①③に入る言葉を抜き出しなさい。

人	地域	関わっている工芸品
村瀬さん むらせ	愛知県名古屋市 なごや	有松・鳴海 ありまつ・なるみ①
小林さん こばやし	兵庫県小野市 おの	播州の ばんしゅう②
山川さん やまかわ	富山県南砺市 なんど	③

目標

2

村瀬さんが「ついには世界のファッション界でも注目され」

ア 日本文化が好きな欧米人（おうえい）にあえて「和」をアピールしたから。
イ 新しい素材や技術と伝統的なもののづくりを融合（ゆうごう）させたから。
ウ 海外で埋（う）もれていた技術を日本の伝統技術に応用させたから。
エ 伝統技術は捨てて、全く新しいスタイルを開発したから。

目標

3

「職人の高齢化と後継者がいない現実」(222上③)を知った小林さんは、どのようなことを進めていますか。次の文の□に入る言葉を抜き出しなさい。

自宅を改装して職人志望の人が学べる工房を作り、そこで

後継者を育てていくこと。

4 山川さんは建築家として、どのようなことを目ざしたいと考え
ていますか。「こと」に続く形で、二十五字程度で書きなさい。

25

こと。

💡「目ざしたい」(224上④)という山川さんの言葉に注目し「〜こと。」に続く形でまとめよう。



三人の活動はどのようなことになりましたか。一つ選びなさい。

ア 地元の伝統的な工芸品の人気に伴った新しい技術の開発。
イ 地元の伝統的な工芸品の生産の増加と地域経済の活性化。
ウ 伝統的なものづくりの技術の見直しと世界からの需要。
エ 伝統的なものづくりの技術の進化と職人の地位回復。

💡 題名を参考に、この文章の主題から考えよう。



書く

報告文を整える

教科書

p.225～227

1 報告文の

を決めて、アンケート調査や

インターネットを利用して

を集める。

2 集めた調査結果を読み取って、書く

を考える。

書く順序の例

1 はじめに…調べようと思った

を述べる。

2 調査の方法…どんな方法で調べたのかを明らかにする。

3 調査の結果…調べた結果を図表を使って説明する。

4 …考えたことや、今後の課題について述べる。

5 参考文献…

を示す。

3 図表の内容について、読み取れることなどを中心にわかりやすく説明する。

4 段落ごとの

に注意しながら内容を推敲する。

5 友達と読み合う。

1 次の報告文を読んで、あとの問いに答えなさい。

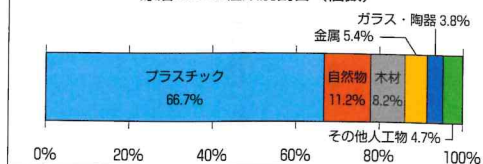
今、海のプラスチックごみが問題視されています。では、私たちが住む町の海岸はどうでしょう。私は、市役所に行って、今年行われた海岸のクリーン作戦で回収された漂着ごみについて調べてみました。そして下の資料を見つけました。

このグラフを見ると、たくさんさんのプラスチックごみが海岸に打ち寄せられていることがわかります。また、その種類を調べてみると、飲料用ボトルやトレイなどの容器類が多いことがわかりました。これは、ごみのポイ捨てや、バーベキューやキャンプなどで出たプラスチックごみの放置によるものと考えられます。

海で遊んだあとは、

ことを心がけなくてはなりません。

漂着ごみの種類別割合（個数）



(1) この報告文は、どんな事実について報告していますか。次の文の①・②に入る言葉を抜き出さない。

● 私たちが住む町の海岸に

いる②

の種類について。

(2) に入る言葉を、報告文を参考にして書きなさい。



知

文法

3

単語のいろいろ

教科書

p.228,
p.286~290

1 自立語と付属語

自立語	付属語
単独で文節をつくれる単語。 ・ 文節の最初にくる。 ・ 一文節に一つ。	単独で文節をつくれず、自立語のあとについて文節をつくる単語。 ・ 文節では自立語のあとにくる。 ・ 一文節にないことも、複数含まれることもある。

例 今日、／私 は／部屋 を／掃除し まし た。

＊ は自立語、□ は付属語

** こと大事

文節には「自立語のみ」と「自立語＋付属語」の二種類があるよ。

2 活用のある単語と活用のない単語

活用…他の単語に続くときや言い切るときに単語の形が変わること。単語には活用があるものとないものがある。

例 服 が …… か わ か ない。 か わ き ます。	活用がない 活用がある あとにつく単語
例 外 は 雨 …… だ っ た。	活用がない 活用がある あとにつく単語

確認しよう

1 自立語

次の文節にくぎった各文から、自立語を全て抜き出さないさい。

□ (1) 私は／毎朝／公園へ／散歩に／行く。

□ (2) ポケットの／中に／あめが／ある。

□ (3) しかし、／出発には、／まだ／早い。

💡 一文節から一つずつ、自立語を抜き出そう。

2 付属語

次の文節にくぎった各文から、付属語を全て抜き出さないさい。

□ (1) 鳥が／飛ぶ。

□ (2) プールへ／泳ぎに／行く。

□ (3) ああ、／疲れるよ。

□ (4) 五時まで／待ちます。

□ (5) 眠いので、／もう／寝る。

3 活用のある単語と活用のない単語

を全て抜き出さないさい。

次の各文から活用のある語

□ (1) 白い犬を飼う。

□ (2) いちようの木は背が高い。

□ (3) 荷物が届くのが楽しんだ。

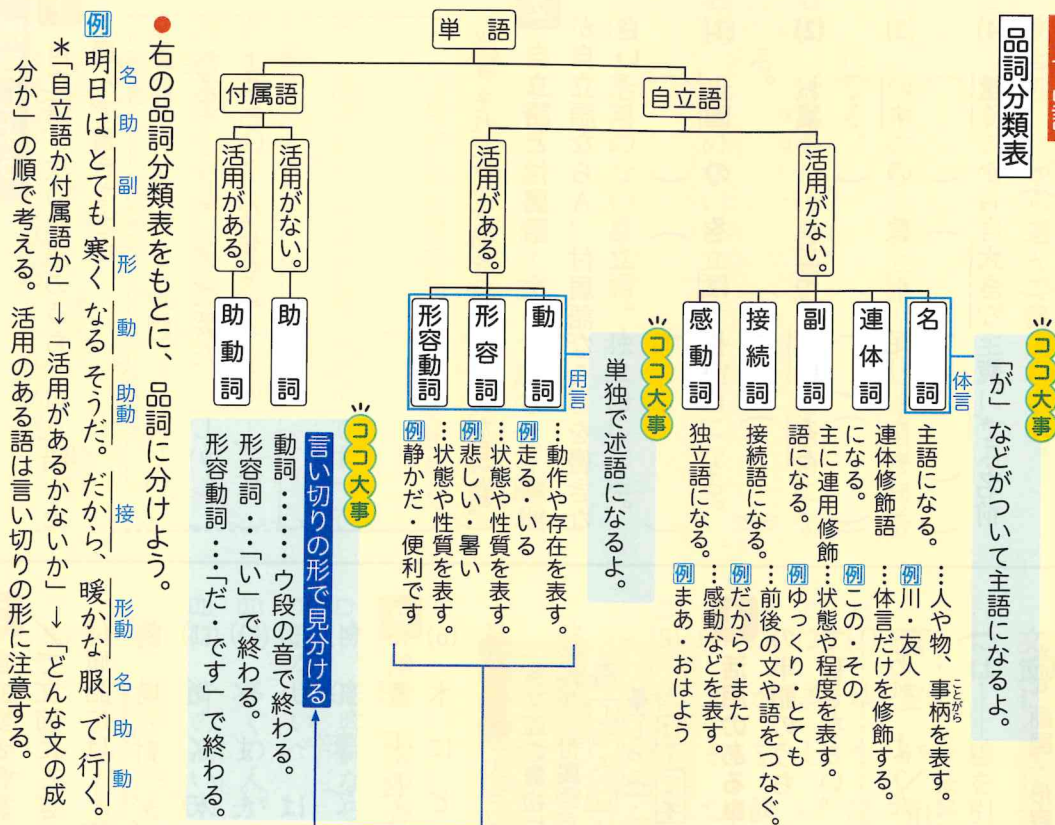
□ (4) 親しい友人へ手紙を書く。

□ (5) 明日は晴れるらしい。

💡 (5) 付属語にも活用のある語がある。

3 品詞

品詞分類表



4 活用のある単語と活用のない単語 次の各文の——線部はあと

のア・エのどれですか。一つずつ選びなさい。

- (1) ^Aこれ ^Bは ^Cボールペン ^Dです。

- (2) ^A早く ^B美術館 ^Cへ ^D行き ^Eたい。

- (3) ^A美しく ^Bかがや ^Cいて ^Dいる。

ア 活用のある自立語 イ 活用のない自立語

ウ 活用のある付属語 エ 活用のない付属語

5 体言 次の各文から体言を全て抜き出しなさい。

- (1) 兄とコンサートへ行く。

- (2) 私は村田と申します。

- (3) 青い靴下を履く。

- (4) これが僕のかばんです。

💡 体言＝名詞。「が」などがついて主語になる。

6 用言 次の各文から用言を全て抜き出しなさい。

- (1) 演劇を見る。

- (2) 遠足が中止で悲しい。

- (3) カレーが好きだ。

- (4) さわやかな風が吹く。

- (5) 読む本が一冊もない。

💡 用言とは活用のある自立語のこと。述語や修飾語を探そう。

練習しよう

1 自立語 次の単語のうち、自立語を全
て選んで書きなさい。

季節 まで 地図 美しい
怒る らしい 必要だ しかし
うれしい なぜなら あの です

💡 それだけで文節をつくれるものが自立語。

2 自立語と付属語

次の各文の——線部
が自立語ならA、付属語ならBを書きな
さい。

(1) 北国の冬は長い。

(2) お菓子が二つだけある。

(3) いすの数が足りない。

(4) 遠くから大きな声で名前

を呼ばれる。

3 自立語と付属語

例にならって各文を
／で文節にくぎり、自立語には——線を
付属語には——線を引きなさい。

例 時計が止まる。

(1) 近くの店に入る。

(2) 水または茶を買う。

(3) 山へは行かない。

(4) 鉛筆で字を書きたい。

(5) 明日は寒くなるそうだ。

(6) 木にとまっている鳥。

💡 ココ大事

各文節の最初にあるのが自立語。それ以
外が、付属語だよ。

例 しゅみは／読書です。

↓ しゅみ・読書……自立語

は・です……付属語



4 活用のある単語と活用のない単語

次の
の単語のうち、活用のある語を全て選ん
で書きなさい。

あれ ようだ 新しい まるで 走る

💡 動詞・形容詞・形容動詞・助動詞が活
用のある語。

5 活用のある単語と活用のない単語

例にならって各文を／で文節にくぎり、
活用のある語には——線を、活用のない
語には——線を引きなさい。

例 信号が／変わる。

(1) 雨が降るそうだ。

(2) 本を二冊読む。

(3) 大きな家があるね。

(4) その話はおかしい。

(5) 荷物が置いてある。

(6) 市の歴史を勉強した。

💡 (1)(6) 付属語でも活用のある語がある。

6 体言と用言

次の単語のうち、体言と
用言をそれぞれ全て選んで書きなさい。

戦う 小さな ゆっくり サンマ
音楽 難しい そして きれいだ

□ 体言

□ 用言

💡 「小さな」は「小さだ」とは活用しない。

7 品詞の分類

次の説明に合う品詞名を、あとの□から選んで書きなさい。

- (1) 活用のない自立語。主語になる。

- (2) 活用のない自立語。主に連用修飾語になる。

- (3) 活用のない自立語。連体修飾語になる。

- (4) 活用のない自立語。接続語になる。

- (5) 活用のない自立語。独立語になる。

- (6) 活用のある自立語。ウ段の音で終わる。

- (7) 活用のある自立語。「い」で終わる。

- (8) 活用のある自立語。「だ・です」で終わる。

- (9) 活用のない付属語。

- (10) 活用のある付属語。

動詞	形容詞	形容動詞
名詞	副詞	連体詞
接統詞	感動詞	助動詞

8 体言と用言

例にならって各文を／で文節にくぎり、体言には―線を、用言には―線を引きなさい。

例 空が晴れる。
体言・用言以外には線を引かない。

- (1) 妙な話を聞く。

- (2) 美しい庭がある家。

- (3) 水を飲みたい。

- (4) 大きな広場に行く。

- (5) 私は決してうそはつかない。

9 用言

□(4) 「大きな」は活用がないので連体詞。形容詞「大きい」と間違えないようにする。

ア、形容詞ならイ、形容動詞ならウを書きなさい。

- (1) 多くの人が学校に来る。

- (2) 背の高い木がゆれる。

- (3) 部屋を明るくする。

- (4) なだらかな坂道を上る。

- (5) ボールを遠くに投げた。

- (6) 彼の行動は立派でした。

10 品詞

次の―線部の品詞名はあとのア～コのもれですか。一つずつ選びなさい。

- (1) 体育館に集合する。

- (2) 妹と買い物に行く。

- (3) あの人に頼む。

- (4) 祖父に会いたい。

- (5) 広い公園を歩く。

- (6) 図書館で本を借りる。

- (7) おはよう、寒いね。

- (8) ゆっくり体を休める。

- (9) 彼は学生で、また、画家でもある。

- (10) 簡単な問題から解こう。

- (11) 進路について相談した。

- (12) 次の試合こそ勝ちたい。

- (13) 街はきつと静かでしょう。

ア 動詞	イ 形容詞	ウ 形容動詞
エ 名詞	オ 副詞	カ 連体詞
キ 接統詞	ク 感動詞	ケ 助動詞
コ 助詞		

11 品詞

動詞・形容詞・形容動詞・助動詞は活用があるので、言い切りの形ではないものに注意しよう。

知



漢字 4

熟語の構成

教科書

p.236~237

1 次の熟語は、構成法のどの型にあてはまりますか。一つずつ選
びなさい。

- | | |
|----------|----------|
| □ (1) 投球 | □ (2) 必然 |
| □ (3) 鉄道 | □ (4) 永久 |
| □ (5) 鼎立 | □ (6) 賛否 |
| □ (7) 無知 | |

- ア 主語ー述語 型
ウ 述語ー対象 型
オ 反対語 型
キ 接尾語 型
イ 修飾ー被修飾 型
エ 同類語 型
カ 接頭語 型

★ (1) 「球を投げる」、(3) 「鉄の道」のように考える。

2 次の三字・四字熟語は、構成法のどの型にあてはまりますか。

1 のアーキから一つずつ選びなさい。

- | | |
|------------|------------|
| □ (1) 未成年 | □ (2) 一進一退 |
| □ (3) 海外旅行 | □ (4) 客観的 |
| □ (5) 自由自在 | □ (6) 大器晚成 |
| □ (7) 省資源 | |

★ (6) 「大器は晩成する」と考える。

知

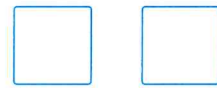
漢字

漢字の右に読みを書こう

3

次の□に共通する一字の漢字（あとの部分を打ち消す接頭語）
を入れて、四つの熟語を完成させなさい。

- | | |
|---------|---------|
| □ (2) 道 | □ (1) 信 |
| □ 凡 | □ 快 |
| □ 公開 | □ 必要 |
| □ 常 | □ 平等 |



「未公開」とは
いいですが、
「未常」とはい
いませんね。



- | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 25 □ 嗅 | 21 □ 憂 | 17 □ 禍 | 13 □ 解 | 9 □ 並 | 5 □ 腕 | 1 □ 雷 |
| 26 □ 覚 | 22 □ 鬱 | 18 □ 福 | 14 □ 剖 | 10 □ 立 | 6 □ 力 | 2 □ 鳴 |
| 27 □ 不 | 23 □ 遷 | 19 □ 漏 | 15 □ 洞 | 11 □ 山 | 7 □ 出 | 3 □ 名 |
| 28 □ 朽 | 24 □ 都 | 20 □ 水 | 16 □ 窟 | 12 □ 岳 | 8 □ 荷 | 4 □ 峰 |
| 29 □ 環 | 25 □ 油 | 21 □ 添 | 17 □ 是 | 13 □ 訂 | 9 □ 企 | 5 □ 砂 |
| 30 □ 礁 | 26 □ 脂 | 22 □ 削 | 18 □ 非 | 14 □ 正 | 10 □ 業 | 6 □ 丘 |
| 31 □ 姉 | 27 □ 秀 | 23 □ 剛 | 19 □ 鈍 | 15 □ 壮 | 11 □ 拍 | 7 □ 舞 |
| 32 □ 妹 | 28 □ 麗 | 24 □ 性 | 20 □ 化 | 16 □ 大 | 12 □ 手 | 8 □ 台 |

★は新出漢字、☆は新出音訓

漢 字

知

★

①～⑫は——線の漢字の読みを書き、
⑬～⑮は漢字に直して書きなさい。

- ① □208 神宮の森。
② □ 神社の境内。
③ □214 師弟関係を結ぶ。
④ □236 壮大な夢をもつ。
⑤ □ 洞窟に入る。
⑥ □237 憂鬱になる。
⑦ □ 変遷をたどる。
⑧ □ 船が座礁する。
⑨ □239 邦楽をきく。
⑩ □ 米の浸水時間。
⑪ □ 肥えた土壌。
⑫ □ 窮地を救う。
- ⑬ □208 ゴウウに備える。
⑭ □ 内科のビョウトウ。
⑮ □ シップ薬をもらう。
⑯ □ チョウコク刀を持つ。
⑰ □ 色があざやかだ。
⑱ □209 作品をシンサする。
⑲ □210 ビネツがある。
⑳ □ テイチヨウな挨拶。
㉑ □ のきしたに巣を作る。
㉒ □ こい色の絵の具。
㉓ □212 つぶらなひとみ。
㉔ □ ペンキをぬる。
- ㉕ □ イサイを放つ。
㉖ □213 ショウサイは省く。
㉗ □ センサイな心。
㉘ □236 雪を頂くレンボウ。
㉙ □ ブタイに立つ。
㉚ □ 黄色いワンショウ。
㉛ □ 商品をシュツカする。
㉜ □ ヘイレツにつなぐ。
㉝ □ 辞書をカイテイする。
㉞ □ カイボウして調べる。
㉟ □ 格差をゼセイする。
㊱ □ 音にドンカンになる。
㊲ □237 カコンを残す。
- ㊳ □ シンロウのスピーチ。
㊴ □ テイタクを構える。
㊵ □ コフンを見学する。
㊶ □ リジユンを求める。
㊷ □ 飯のソチをとる。
㊸ □ 増水したカセン。
㊹ □ わかめはソウルイだ。
㊺ □239 クジユウの決断。
㊻ □ 家がロウキユウする。
㊼ □ 兄はユウシュウだ。
㊽ □ 質実ゴウケンな人。
㊾ □ 文をサクジヨする。
㊿ □ ロウデンを防ぐ。

語 句

知

- 1 熟語の構成 236～237 次の□に共通する漢字を、から一つずつ選び、熟語を完成させなさい。
- (1) □定 □知 □開 □明
(2) 私□ 具体□ 科学□
- 2 次の——線部の語句の意味を、一つ選びなさい。
- やつと訪れた幸せを噛みしめる。
ア よく噛んで食べる。
イ 固めて小さくする。
ウ 十分に感じ取る。
- 3 次の語句を使った文として適切なものを、一つずつ選びなさい。
- (1) 212 まさに
ア 先生からまきにお願ひされる。
イ そんな話はまさに知らない。
ウ 結果はまさにその通りだ。
(2) 214 ……にすぎない
ア ただの思ひ込みにすぎない。
イ すてに百人にすぎない。
ウ 想像以上にすぎない。



教科書

p.242~244

9

四季の詩

表現を捉える

目標

詩に用いられる表現技法をおさ
え、描かれた情景を読み取ろう



デジタル

思

読解 1 順番に読み取ろう

それぞれの詩の表現技法に注意しながら、情景や作者の心情を読み取ろう

1 教科書242ページ「春」の詩について、次の問いに答えなさい。

□(1) 「春」をイメージさせる言葉を、詩の中から抜き出さない。

□(2) 詩を解説した次の文の□①・②に入る言葉を詩の中から抜き出さない。

き出しなさい。

● か弱い「ちよう」と雄大な自然との対比が、すばらしい詩

である。それは、□①「ゆうだいと雄大な自然との対比が、すばらしい詩

と□②「つみと雄大な自然との対比が、すばらしい詩

対比でもある。

💡 見た目から受ける、文字の印象の違いを考えよう。

歴史的仮名遣いに注意しながら読もう。



2 教科書242ページ「耳」の詩について、次の問いに答えなさい。

□(1) 「私の耳」(242⑦)は何にたとえられていますか。詩の中から抜き出さない。

□(2) 詩を解説した次の文の□に入る言葉を詩の中から抜き出さない。

● 作者の耳に残る□を思い出している詩である。

3 教科書243ページ「虫」の詩について、次の問いに答えなさい。

□(1) 「もう駄目だ」(243⑤)とありますが、「駄目」とはどのようなことを意味していますか。十字以内で書きなさい。

□(2) 「涙をさそわれる」(243⑦)とありますが、その理由を一つ選びなさい。

ア 虫に励まされているようで情けなかったから。

イ 虫の声がうるさくて眠れないのがつらいから。

ウ あちこちから虫の声が聞こえて恐ろしいから。

エ 虫の短い命のはかなさを感じさせられるから。

教科書243ページ「雪」の詩について、次の問いに答えなさい。

□(1) 詩の中で使われている表現技法を一つ選びなさい。

ア 反復 イ 体言止め ウ 倒置法 エ 直喩法

(2)

(2) どんな情景が描かれていますか。あなたが思い浮かべた情景を、みんなの前で発表する口調で、三十五字以内で書きなさい。

正しいものを○で囲んで、答えを作ろう！

内容②
雪の様子は？

に、雪が

どんどんと水になっていく
しんしんと降り積もっていく

答え方
発表するときの□調は？

情景が

描かれているよ。
描かれています。

28



これらの詩の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

(1) 

(2) 

(3) 

- (1) 「春」の詩では、小さなちようが水を求めて移動している。
- (2) 「耳」の詩では、たくさんの貝を拾った思い出が描かれている。
- (3) 「虫」の詩では、必死になく虫の声に作者は深く感動している。

詩の表現技法

詩では、次のような表現技法がよく使われるよ。

① 比喩……あるものを別のものにとえる。次のような種類がある。

a 直喩法…「『ような』などの言葉を用いて、あるものを別のあるものにととえる。

例 太陽のような明るいい人だ。

b 隱喩法：「『ような』などの言葉を用いずに、あるものを別のあるもの（暗喩法）とさせる。」

(暗喻法)

例 地球は青い宝石だ。

C
擬人法ぎじん：人でないものを人になぞらえる。

例 草木がささやく。

② 倒置法……語順を入れ替えて強調する。

例 きれいだ、庭に咲く花が。

③ 反復……同じ語句を繰り返してリズムを生む。

例 回る、回る。風車が回る。

4 対句………対になる似た組み立ての語句を並べる。

例 天は高く、地は広い。

⑤ 体言止め……文や行の最後を体言（名詞）で結ぶ。

例 どこまでも青い空。

⑥ 擬声語……物音や声をまねた言葉。

例 カンカンと鐘を鳴らす。

⑦ 擬態語……ものの様子や動きをそれらしく表す言葉。

例机の上がごちゃごちゃとしている。





デジタリ

四季の詩

春

安西冬衛
あんざいふゆえ

鯉が地下鉄道をくぐって
食卓に運ばれてくる。

ニシンは春告魚とも
呼ばれるよ。



桜

八木重吉
やぎしげよし

綺麗な桜の花をみていると
そのひとすじの気持ちにうたれる

夏

要
かなめ堀口大智
ほりぐちだいち

海が扇子をひろげる
ああ 私は要だ
遠い白帆はさびしい
私に似て
ありありと一人ぼっちだ

石榴
ざくろ三好達治
みよしたつじ

風に動く
甘い酸っぱい秋の夢
空にはちけた
紅宝玉の 火薬庫
石榴

冬

葉

八木重吉

葉よ
しんしんと
冬日が おしぼんでゆく
おまえも
葉と 現ずるまでは
いらいらと さぶしかったろうな

葉よ

葉と 現じたる

この日 おまえの

崇巖
すうがん

でも 葉よ

いままでは さぶしかったろうな

春

秋

29 □ 260	25 □ 259	21 □ 255	17 □ 254	13 □ 253	9 □	5 □ 251	1 □ 249
罵	依	羨	挿	傷	触	胴	擦
る	然	む	絵	む	角	乱	る
30 □	26 □	22 □	18 □	14 □	10 □	6 □	2 □
償	軽	優	熱	模	飲	貪	珍
い	蔑	雅	烈	範	喜	る	しい
31 □	27 □	23 □	19 □	15 □	11 □	7 □	3 □ 250
遅	扱	誘	幾	妬	びんの	忍	微
い	う	惑	度	む	栓	ぶ	笑
28 □	24 □ 258	20 □	16 □	12 □	8 □ 252	4 □	
喉	丹	畳	鑑	貼	斑	遊	
笛	念	む	定	る	点	戯	

知 漢字 漢字の右に読みを書こう

★は新出漢字、☆は新出音訓



教科書

p.246~262

9

少年の日の思い出

表現を捉える

ヘルマン・ヘッセ / 高橋健二訳

目標

場面の展開や語り手、表現の仕方に着目して、心情を捉えよう



文庫

知

語句

1

意味調べ

12 □	11 □	10 □	9 □	8 □	7 □	6 □	5 □	4 □	3 □	2 □	1 □
外	熱	絶	欠	悪	非	と	汚	熱	きらびやか	縁取る	色あせる
観	烈	頂	陥	徳	あうどころがない	りこ	す	情	か	る	せる
254 (12)	254 (7)	254 (1)	253 (12)	252 (16)	252 (15)	250 (13)	250 (5)	249 (14)	249 (5)	248 (2)	248 (2)
意味	意味	文脈	意味	意味	意味	文脈	意味	意味	意味	意味	意味
		文章中ではどちらの意味ですか。 イ 山の頂上。 程度の高さ高いところ。				文章中ではどちらの意味ですか。 イ 敵に捕らえられた人。捕虜。 のめり込むこと。					
文例 物だ。	文例 私は熱烈なサッカーファンです。		文例 構造上の欠陥が見つかると。		*「非をうつ」は非難するという意味。 対義語を書こう		文例 美しい自然を汚す。	*類義語は「情熱」。		文例 看板の文字を黒く縁取る。	文例 本の表紙が、色あせる。

25 □ 冷 ^{れい} 然 ^{ぜん} 259 16	24 □ 軽 ^{けい} 蔑 ^{べつ} 259 7	23 □ 冷 ^{れい} 淡 ^{たん} 259 7	22 □ つ いに 257 13	21 □ 繕 ^{つろ} う 257 4	20 □ 極 ^{きょく} 度 ^ど 256 13	19 □ 出 ^で くわす 256 13	18 □ お びえる 256 10	17 □ 大 ^{だい} それた 256 7	16 □ さ しずめ 256 1	15 □ あ いにく 255 10	14 □ は たして 255 6	13 □ 呈 ^{てい} する 254 12
意味	意味	意味	意味	文脈	意味	意味	意味	意味	意味	意味	意味	文脈
				文章中ではどちらの意味ですか。 ア うわべをじょうずにとりまとめる。 イ 破れたり壊れたりしたところを直す。								文章中ではどちらの意味ですか。 ア ある状態を表す。 イ 差し出す。
←類義語を書こう	←対義語を書こう	文例 冷淡な態度であ しらう。	←類義語を書こう		*類義語は「極端」。	文例 山で熊に出くわ す。	文例 夜の暗さにおび える。	文例 王の前で大それ たことを言う。	*類義語は「さしあた り」「とりあえず」。	文例 あいにく外は雨 だった。	←類義語を書こう	

解く前に、(すらすら読解ガイド④) (P.84) でポイントを復習!

思

できごと	人物	語り手	場面
幼い日の思い出を語り合う。	② 私  ① 同じ人物 彼(友人)	 「①」 「」	前半(現在)
つわる「僕」の苦しい思い出とは……? にま	③ 「僕」・母 隣の子ども	 少年の頃の「僕」	後半(回想)
④			

ちよっと
解説
登場人物の心情を効果的に表す表現にも
着目しよう!

まず「」

場面と語り手をおさえよう

- 3 「15 あいにく」を使って短文を作ろう
- 2 ①の意味調べの言葉を()に入れ、文を完成させよう
- (1) 昨日、私は図書館へ行ったが、() 休館日だった。
- (2) 予想もしていなかったが、() 決勝戦まで進んだ。

26 □
侮^{あなご}
る

260
①

意味

←類義語を書こう

思

読解
1 順番に
読み取ろう

描写に着目して心情を読み取ろう

【A】現在の「私」と「客」の場面と情景を捉えよう

1 「客」が「熱情的な収集家だった」(249⑭)ことは、チョウを扱うどのような行動に表れていますか。一文で抜き出し、初めの五字を書きなさい。(句読点も一字に数える。)

--	--	--	--	--

2 「客」が「不愉快」(250①)な様子を見せたのは、チョウのことがどのような思い出からですか。250ページの「客」の会話文中の言葉を使って、二つ書きなさい。

3 「客」が「緑色のかさをランプに載せた」(250⑥)のはなぜだと考えられますか。一つ選びなさい。

ア 夕方の快い薄暗がりですつと味わっていたかったから。
イ 話にくいことを打ち明けるので、暗いほうがよいから。
ウ ランプの光がまぶしすぎて、大事な話に集中できないから。
エ 室内の物が目に入ると、昔のことを正確に思い出せないから。



1 ランプ (250⑥)

目標

【B】十歳頃の「僕」の様子と心情を捉えよう

1 ここでの「僕」(250⑪)は、現在の場面(初め～250⑨)のどの人物に当たりますか。一つ選びなさい。

ア 「私」 イ 客(彼・友人) ウ 「私」の末の男の子

2 チョウ集めの「とりこ」(250⑬)になっていた頃の「僕」について、(1) チョウに対する「熱情」(251④)とは、どのような感じだと語っていますか。251ページから抜き出しなさい。

目標

(2) 「幼い日の無数の瞬間」(251⑨)の「僕」の様子は、どのように描かれていますか。一つ選びなさい。

ア 目・鼻・肌など体の器官で感じたことを、長い文で詳しく描いている。

イ 実際に体験したことを現在の視点から見つめ直し、第三者の立場から描いている。

ウ 逃げようとするチョウとの駆け引きを、短い文を多用して緊張感が出るように描いている。

エ チョウに対する気持ちの変化を、時間とともに移り変わる情景に重ねて描いている。

⑤ 直後の一文(251⑩)の「強くにおう」「乾いた荒野」「焼きつくような」「涼しい朝」などの表現に着目しよう。

7

- 「この少年にコムラサキを見た」(253⑦)とありますが、
 (1) このとき、少年はどうしましたか。次の文の□①・②に入る言葉を抜き出しなさい。

●コムラサキの価値を①し、②を指摘した。

💡「僕」は少年のことを「専門家」(253⑦)、「こっぴどい批評家」(253⑭)だと感じているよ。

1コムラサキ(252⑬) 足が二本退化し、左右二本ずつしかない。少年はそれを欠けていると考えたという説がある。

(日本昆虫協会提供)



- (2) その後、「僕」は「二度と彼に獲物を見せなかった」(253⑮)とありますが、それはなぜですか。三十字以内で書きなさい。

書くヒント💡 — 線の内容を使って答えを作ろう！

内容

少年(「エーミール」)の言動と、それに対する「僕」の反応を、P.253⑩行～⑮行から探す。

↓「彼は難癖をつけ始め」

↓「こっぴどい批評家のため、自分の獲物に対する喜びはかなり傷つけられた」

💡【答え方】なぜと問われているので、文末を「～から。」などにする。

24

目標

C 二年後の出来事と「僕」の思いを捉えよう

- 1 「ヤマユガ」(254②)は、「僕」にとってどのようなものでしたか。十二字で抜き出しなさい。

12

2

「四つの大きな不思議な斑点が、……僕を見つめた」(255⑬)とありますが、この部分で使われているⅠ表現技法と、Ⅱその効果を一つずつ選びなさい。

Ⅰ () Ⅱ ()

Ⅰ ア 直喩法 (まるで…ようだ)などの言葉を使つたところ

イ 擬人法 (人間でないものを人間にたとえて表す)

ウ 倒置法 (言葉の順序を入れかえる)

エ 体言止め (文末を名詞で結ぶ)

Ⅱ ア 斑点の複雑な模様が、人間の目のように見える場合があることを印象づける効果。

イ 斑点をどうしても見なければならないと信じ込む、「僕」の頑固な性格を印象づける効果。

ウ 「僕」が美しい斑点をうっとりとした気持ちで見つめている様子を印象づける効果。

エ エーミールの技術によって、チョウの美しさが保たれていることを印象づける効果。

💡「斑点」の様子が、人間の動作のように表現されているよ。

目標

3 チョウを盗んだときの「僕」の心情と行動を、次のようにまとめました。
 ① ② ③に入る言葉を抜き出さない。

心情		行動
①	紙きれを取りのけたい。	エーミールの部屋に入った。
②		留め針を抜いて、四つの斑点を見た。
③	のほか何も感じていなかった。	生まれて初めて盗みを犯した。

4 「下の方から……聞こえた」(256③)その瞬間に、「僕」の意識はどのように変わりましたか。三十文字以内で書きなさい。

書くヒント — 線の内容を使って答えを作ろう！

内容 「その瞬間」の「僕」の意識の変化をP.256④⑤行から探す。

答え方 ↓「僕の良心は目覚めた」↓「自分は盗みをした、下劣なやつだ」文末を「悟った。」など、意識の変化を表す言葉にする。

24

グラフィック資料

1 ワモンキシタバ(249⑧) 「私」が客に見せたチョウの収集の一つ。ラテン名は「フルミネア」。



「ここまではごく珍しいやつだ」

「僕」をとりこにした
チョウたち

忍び寄ったときの、
「あのだんともいえない、
うっとりした感じ」

2 キアゲハ(251⑧) 「僕」は、初めて忍び寄ったとき、「貪るような、うっとりした感じ」(251⑦)に襲われた。



3 ヤママユガの
羽化の途中



6

2 ヤママユガのマユ



5

1 ヤママユガの幼虫



4



3 飼乱(251①)

野外で採集した、植物や昆虫を持ち運ぶのに用いる入れ物。
(高知県立牧野植物園 提供)



デジタル

目標

5 「家の入り口」(256 ⑩)に着くまでの「僕」の気持ちは、どのように推移しましたか。次の文の□①～④に入る言葉を抜き出しなさい。

●盗みが見つかりはしないか、という恐ろしい□①。

●大それた□② ことをしたという□③ 気持ち。

●びくびくしながら人とすれ違ふ。

●□④ を失い、自分自身におびえる。

6 「不幸」(256 ⑬)とはどのようなことですか。簡潔に書きなさい。

□

7 「盗みをしたという気持ちより、……チョウを見ているほうが、僕の心を苦しめた」(257 ⑤)ということから、そのときの「僕」について読み取れることを一つ選びなさい。

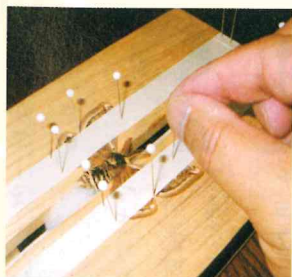
ア チョウをサナギからかえしたエーミールの気持ちを思いやって、心から悔やんでいた。

イ チョウを繕う必要があり、エーミールに苦労させてしまうことになるので申し訳なく思っていた。

ウ 美しく珍しいチョウを失ってしまったことが、何よりも重大で悲しいことだと思っていた。

エ 壊れたチョウを直したくても、未熟な自分にはできないことなのでやるせなく感じていた。

💡 「不幸」(256 ⑬)なできごとが起こったことについての思いだよ。



10 展翅板(255 ⑥) 昆虫などを標本にするとき、羽を広げるために使われる。エーミールの展翅板では不透明な紙を使っていたので、斑点が見えなかった。



「せめて隣の子どもにだけは見せよう」



8 コムラサキ(252 ⑬) 「僕」が得意のあまりエーミールに見せた珍しいチョウ。ドイツにはイリスコムラサキ(右)とイリアコムラサキ(左)があり、このどちらかである。オスの羽の表面は美しい紫色に輝く。



11 羽のとれたヤマユガ



9 ヤマユガ(254 ②) 「夜のくじゃく目の目」というドイツ名をもつ。

「僕」の心を動かす「四つの大きな不思議な斑点」



7 網(251 ⑫)

8 「僕」の母が、「おまえは、エーミールのところに行かねばなり

ません」(258①)と、きっぱりと言ったのは、何のためですか。次の文の□に入る言葉を、**十字以内**で書きなさい。

●「僕」に、自分で犯した罪は自分で□ということを理解させ、謝罪するよううながすため。

9 「僕」が、エーミールは「僕の言うことをわかってくれないし、

おそらく全然信じようもしないだろう」(258⑥)と感じたのはなぜですか。一つ選びなさい。

ア 模範少年の彼が、自分より立場の弱い者と話し合うことなど全く考えられないから。

イ 模範少年の彼は、他人から面倒な相談をもちかけられた経験がないにちがいないから。

ウ 模範少年の彼にとって、「僕」の告白など聞く価値もないほど小さいものだろうから。

エ 模範少年の彼は、他人の失敗を受け入れて、気安く許すことはないと思っていたから。

10 「全然信じようもしない」(258⑥)とは、どのようなことですか。

次の文の□①・②に入る言葉を書きなさい。

●「僕」は誘惑に負けてチョウを持ち出したが、

11 「僕」がエーミールに謝罪した場面について、次の会話を読んで答えなさい。



「つまり君はそんなやつなんだな」(259⑤)って、どういう意味だろう。「僕」がしてしまったことから考えてみると、人のものを盗むようなやつという意味かな。

チョウを□①にしてしまうようなやつでもあると思う。だから、「僕」の□②なんていらなんだね。

「けっこうだよ」と突き放され、さらに「君がチョウをどんなに取り扱っているか、ということを見ることができたさ」(259⑩)と言われて、「僕」はひどく傷ついたね。

そのときの思いは、過去を語る現在の「僕」が、エーミールを「あいっ」(259⑬)と呼んでいることにも表れているね。

□(1) □①・②に入る言葉を□の字数で抜き出しなさい。

□(2) 線部の言葉を、「僕」はどのように受けとめましたか。一つ選びなさい。

ア チョウに対する自分の熱情を完全に否定されたように感じた。

イ 自分にはチョウの修復ができないと言い当てられた気がした。

ウ 自分の収集はエーミールのものより劣ると思ひ知らされた。

エ エーミールにはチョウの収集の楽しさを理解できないと確信した。

場面	「僕」の良心が 目覚めたとき (256) ③ (10)	母にうち明け たとき (257) ② (258) ④	謝罪したとき (258) ⑨ (259) ⑤ 「その瞬間」 しゅんかん (259) ③
「僕」	① なやつ なやつ 後悔 自責の念	僕	③ エーミールの 視点 君 そんなやつ 冷淡に見下 す気持ち 決定的な 断絶 ④ の側 絶対的 な上位的
エーミール	② 少年	あの	「僕」の 視点 彼 あいつ 怒り

□ 14 「根ほり葉ほりきこうとしない」(260④)でいてくれた母の気持ちを、二つ選びなさい。

ア すっかり元氣をなくしている「僕」を励まそうとする氣持ち。
イ 勇氣を出して謝罪に行った「僕」を認めて、いたわる氣持ち。
ウ 許されなかつたであらう「僕」の思ひを察して寄り添う氣持ち。
エ 「僕」の償ひを受け入れなかつたエミールに腹をたてる氣持ち。
オ 許してもらつた努力をしなくて歸つてきた「僕」を非難する氣持ち。

書くヒント

— 線の内容を使って答えを作ろう！ —

内容 「僕」の行動の理由を考える。

「宝物」(252⑧)を潰す＝自分自身への罰

「償い」(260③)ができない❥取り返しのつかないことをした

「一つ一つチヨウを漬す」
 〓 チヨウに別れを告げる

心に刻む

「自分自身への罰」「取り返しのつかないことをした」

「チヨウに別れを告げる」の内容を含める。

文末は「僕」自身に言い聞かせるような表現にする。

エーミールに輕蔑されてとてもくやしい。でも僕がチヨウをだいたにしたのは事實だ。せめて、



□ 思

読解

2 全体を
捉えよう

①②に入る言葉を抜き出そう

□ 思

読解

3 深めよう

3ステップで記述しよう

現在

前置き

語り手「私」

「客」にチヨウの収集を見せる。

＝ 「もう、けつぷ。」

友人は少年時代の思い出を

語り始めた。

心情を暗示する情景

彼(友人)の姿は、

外の ① から

見分けがつかない。

語り手「僕」

● 十歳ぐらい…チヨウ集めの

エーミール

②

に。↑ 熱情

激しい感情

● 隣の子ども…あらゆる点で模範少年。

コムラサキを見せるが、こつぱどく批評される。

回想1 (十歳ぐらいの夏)

できごとの背景

どんな物か	状態	「僕」の収集	エーミールの収集
宝物。↑ かけがえないもの。	潰れた箱にしまう。 幼稚な設備。	③	こぎれいで、手入れが正確。
		↑ 品物のよう。	

できごとの発端

● エーミールがヤマユガをサナギからかえした。

「僕」が ④ に欲しいもの。

エーミールの部屋に入る。せめて例のチヨウを見たい。

この ⑤ を手に入れたい。↑ 欲望が頂点に。

問い

「罵りさえしなかった(260①)エーミールが、チヨウをだいな

しにした「僕」に言葉をかけるとすれば、どんなことを言ったでしょう。か。「僕」の謝罪の内容を踏まえて、エーミールが話すよう

な口調で、百字以内で書きなさい。

ステップ1 追加の条件

エーミールは、「僕」の謝罪でどんな申し出をされましたか。解答欄に合う形で書きなさい。

自分のおもちゃや

という申し出。



教科書259ページに、謝罪をする「僕」の様子が描かれているよ。

ステップ2 問いの中心

「軽蔑的」(259⑦)な様子から、エーミールは「僕」をどのような人間だと思っていることが読み取れますか。次の二点について、それぞれ書きなさい。

① チヨウに対する欲望 ↑ 欲望に負けて盗みを犯した。

② チヨウを扱う資格 ↑ 大切なチヨウをだいなにした。

- (1) 「私」は、「客」にチヨウの収集を見せて少年の頃を語り始めた。
 (2) 「僕」は、時間や食事を忘れるほど、チヨウの収集に打ち込んだ。
 (3) 「僕」は、ヤママユガを手に入れたと自慢したくて盗みを犯した。
 (4) エーミールに許されなかった「僕」は、チヨウの収集をやめた。

- (1) () (2) () (3) () (4) ()

全体を
読めたかな？
この文章の内容と合うものに○を、
合わないものに×を書こう。

回想2 (その二年後)			
結末	山場	展開II	
自分のチヨウを ^⑫ [] でこなごなに押し潰した。 闇の中	●謝罪するが、エーミールは冷淡に ^⑩ [] するだけ。 一度起きたことは、 ^⑪ [] のできないものだど悟った。	●チヨウが ^⑧ [] しまった。 ^⑫ 元どおりにできない。 ●階段を下りるとき、 ^⑦ [] が目覚める。	● ^⑥ [] を犯す。 ↑ ^{えもの} 獲物を手に入れた満足感。 心境の変化

80

💡 ①・②について、それぞれ「人間」の形で書こう。

ステップ3 つなげる

ステップ1 とステップ2 の内容をつなげて、
問いの答えを整えよう。

ステップ1 の、チヨウについての「僕の申し出」

答え 君は [] と言ったが、そんなものはけっこうだよ。
なぜなら、君は [] だからさ。

ステップ2 の①②を、「なぜなら」につながるエーミールの発言にまとめる

テストの練習問題

少年の日の思い出

ヘルマン・ヘッセ／高橋健二 訳

彼が僕の言うことをわかってくれないし、おそらく全然信じようともしないだろうということを、僕は前もって、はっきり感じていた。かれこれ夜になってしまったが、僕は出かける気になれなかった。母は僕が中庭にいるのを見つけて、「今日のうちでなければなりません。さあ、行きなさい！」と小声で言った。それで僕は出かけていき、エーミールは、と尋ねた。彼は出てきてすぐに、誰かがヤマムガをだいなしにしてしまった。悪いやつがやったのか、あるいはネコがやったのかわからない、と語った。僕はそのチョウを見せってくれと頼んだ。二人は上に上がっていった。彼はろうそくをつけた。僕はだいなしになったチョウが展翅板の上に載っているのを見た。エーミールがそれを繕うために努力した跡が認められた。壊れた羽は丹念に広げられ、ぬれた吸い取り紙の上に置かれてあった。しかしそれは直すよしもなかった。触角もやはりなくなっていた。そこで、それは僕がやったのだと言い、詳しく話し、説明しようと試みた。

すると、エーミールは激したり、僕をどなりつけたりなどはないで、低く、ちえつと舌を鳴らし、しばらくじっと僕を見つめていたが、それから「そうか、そうか、つまり君はそんなやつなんだな。」と言った。

僕は彼に、僕のおもちやをみんなやると言った。それでも彼は冷淡にかまえ、依然僕をただ軽蔑的に見つめていたので、僕は自分のチョウの収集を全部やると言った。しかし彼は、「けっこう

□ (1) 「今日のうちでなければなりません」と母が言ったのはなぜか。

一つ選ちなさい。

ア 今日ならエーミールが家にいるとはつきりしているから。

イ あやまちを受け止めて一刻も早くわびてほしいから。

ウ すぐ謝罪すればエーミールが許してくれるかもしれないから。

エ 明日になればエーミールが「僕」の罪を言いふらすから。

□ (2) 「繕うために努力した」ことが読み取れる一文を抜き出し、初めの五字を書きなさい。

の五字を書きなさい。

□ (3) 「詳しく話し、説明しようと試みた」とあるが、「僕」が言いたかったことを説明した次の文の□①・②に入る言葉を、それぞれ五

字以内で書きなさい。

● チョウを□①のは「僕」だが、エーミールを□②のためにやっ

たわけではないということ。

□ (4) 「けっこうだよ」という言葉を、エーミールはどのように言っ

たと考えられるか。一つ選ちなさい。

ア 緊張を感じられる高い声で言った。

イ 冷静に、落ち着いた口調で言った。

ウ 大声でどなりつけるように言った。

エ 優しく、なだめるように言った。

□ (5) 「あいつの喉笛に飛びかかるところだった」理由を説明した次の文の□①・②に入る言葉を、二字で抜き出しなさい。

の文の□①・②に入る言葉を、二字で抜き出しなさい。

Ⓔ (7)は20点・他は各10点

その瞬間、僕はすんでのところであいつの喉笛に飛びかかるところだった。もうどうにもしようがなかった。僕は悪漢だということに決まってしまう、エーミールはまるで世界のおきてを代表でもするかのように、 と、正義をたてに、侮るあなづように、僕の前に立っていた。彼は罵りさえしなかった。ただ僕を眺めて、軽蔑していた。

A black and white line drawing of a man with dark hair, wearing a white long-sleeved shirt, sitting on the floor and looking into an open cardboard box. In the background, there is a bed with a wooden frame and a pillow. The scene is dimly lit, suggesting it might be nighttime or a dark room.

(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)	(1)
		①		①		
		②				
				3		
				②		
24				3		

ウ 整然 エ のんびり

□ (7) 「チヨウチヨを……押し潰してしまった」とあるが、この行動は償いのできないものがあると悟った「僕」にとって、自分自身に対するどのようなことだと考えられるか。「罰」の語を使って、三十字以内で書きなさい。

ワーク p. 135 ㊦ 15

少年の日の思い出



デジカメ

1 ヘッセが4歳から9歳まで暮らしたスイスのバーゼル

2 ヘルマン・ヘッセ
(1877～1962年)



4 ヘッセの故郷カルプ

3 カルプにあるヘッセの生家



E. jehante var.
c. 1890
T. H. Hesse
Frau? Hesse
10. - 11. 7. 1927
Prof. H. Hesse
coll. H. Hesse

7 ヘッセが採集したパ
ルテベニヒカゲの標本
と直筆のラベル
日本で発見されたもの
(木下総一郎氏撮影)



6 ヘッセの机の上の標本



5 アポロウスバシロチョウ

ヘッセはチョウの中でも特にこのチョウを愛好し、標本を身近においていた。

8 胴亂を提げた幼い頃のヘッセ
(ヘルマン・ヘッセ博物館提供)



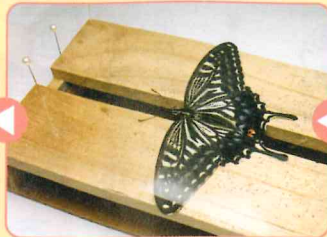
ヘッセは、南ドイツのカルプ（カルフ）という町に生まれました。幼少期からチョウやガに魅せられ、自ら採集し、標本を作りました。『少年の日の思い出』には、そうした自らの体験が投影されています。

ヘッセは十四歳で名門の神学校へ進学しますが、厳しい生活に耐えられずに脱走します。そして職を転々とした後、二十七歳で発表した小説で人気作家となり、六十九歳でノーベル文学賞を受賞しました。

9 マウルブロン^{マウルブロン}の修道院
ヘッセは附属の神学校に通った。



作り方



3 展翅板に刺し、翅を開いて
展翅テープでおさえる。
テープが半透明だと、模様が見えちゃうよ



2 チョウの胴体に、背中側から垂直にピンを刺す。

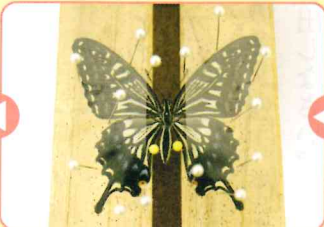


1 捕まえたチョウは、翅の鱗粉がとれないように、三角紙に入れて持ち帰る。

完成!



6 ラベルを添えて、標本箱に固定する。



5 体が乾くまで乾燥させる。



4 形をきれいに整えながら、ピンで固定していく。

エーミールが使っていた「にかわ」って何?



10 にかわ

にかわは、動物の皮や骨、内臓などを煮込んで抽出したゼラチンなどを、乾燥させて固めたものです。

これを水につけて加熱して溶かすことで、接着剤として使えるのです。

直し方



1 壊れてしまった部分に接着剤をつけ、慎重につなげていく。
2 しばらく乾かして完成!

写真提供 伊丹市昆虫館

作り方

&

直し方

つまり...

- ★1ペニヒ=角砂糖 2 個
- ★帳面(ノート)1冊=角砂糖 25 個

計算すると...

20 ペニヒ=角砂糖 40 個分
帳面 2 冊=角砂糖 50 個分



コムラサキ



帳面 2 冊分

帳面 2 冊分に満たないくらいの価値だと推定されます。



「ハンス(主人公)のクラスメートのルチウスは、非常に節約家であった。毎日砂糖一個を食べずに節約し、一ペニヒに、対し砂糖二個、帳面一冊に、対し砂糖二十五個、というふうには必ず買手を見つけた。」

車輪の下

ヘルマン・ヘッセ

高橋健二訳

『車輪の下』は、青年時代を厳しい神学校で過ごしたヘッセが、自身の体験をもとに書いた自伝的な作品です。

20 ペニヒは高い? 安い?



11 1 ペニヒ硬貨

知

言葉

3

方言と共通語

教科書

p.263,
p.274~277

1 方言と共通語についてまとめた次の各文の□①～④に入る言葉を、教科書274～277ページから抜き出さない。

● 方言……□①
によって、単語や□②
などが違
う言葉。

● 共通語……昔の□③
周辺の方言に

□④
地方の方言などの要素が加わってできた言葉。

2 方言について説明した次の各文の□①～③に入る言葉を、教科書274～277ページから抜き出さない。

● アクセント（音の高低のきまり）

例 「ハシ」……□①
の人が「箸」の意味で「ハシ」と言う

と、□②
の人には「橋」に聞こえてしまう。

● 社会方言

所属する団体によって言葉が違ふ、若い人とお年寄りで言葉が

違ふなどの□③
な要因で生まれる言葉の違い。

□

3 教科書276ページ図3「とんぼ」を意味する言葉の分布からわかることをまとめた次の図の□①～③に入る言葉を、教科書274～277ページから抜き出さない。

中央から遠く離れた□①
ところに、トンボの
古い言い方である
の仲間の言い方が
別々に
残って
いる。



↓そこから考察できることは…

もともとは、広い地域で使われていた。
日本の中央で□②
「トンボ」などができて広がっていった。
①の仲間の言い方が南北に
□③
した。

4 「方言と共通語を、相手や場面によって使い分けている」(277下④)とありますが、あとのア～カのような場面においては、共通語と方言のどちらを使うのが適切ですか。記号で答えなさい。

□(1)共通語

□(2)方言

ア 親しい友達と楽しくしゃべるとき。

イ テレビで最新のニュースを伝えるとき。

ウ 授業中に発表するとき。

エ リポーターが試合の実況中継をするとき。

オ 家族に学校のできごとを話すとき。

カ テレビ電話で留学中の兄と話すとき。



漢 字

知

★

①～⑫は——線の漢字の読みを書き、
⑬～⑮は漢字に直して書きなさい。

- ① 斑点の模様。 □252
② 消火栓を備える。
③ 模範を示す。 □253
④ 姉が羨ましい。 □255
⑤ 他人を軽蔑しない。 □259
⑥ 敵方を罵る。 □260
⑦ 問題部分を抄出する。 □264
⑧ 患者に薬を出す。
⑨ 王様に拝謁する。
⑩ 獣医を目やぐす。
⑪ 芝生で遊ぶ。
⑫ 叔父に会う。 ↓熟字訓
- ⑬ 雑誌のソウカン。 □244
⑭ 膝をすりむく。 □249
⑮ めずらしい食材。 □250
⑯ ゴシヨウノウください。
⑰ えみを交わす。
⑱ ギキョクを読む。 □251
⑲ ドウ上げをする。
⑳ 暴力をむさぼる。
㉑ 人目をしのぶ。
㉒ 外部とのセッション。
㉓ 勝利にカンキする。
㉔ かべに絵をはる。

- ㉕ バナナがいたむ。 □253
㉖ 人をねたまない。
㉗ 絵画をカンテイする。
㉘ 花瓶に花をさす。 □254
㉙ ツウレツな批判。
㉚ いくだもれを言う。
㉛ セーターをたたむ。
㉜ ユウガな生活を送る。 □255
㉝ 試合でセキハイする。
㉞ 耳をすまして聞く。
㉟ ホニウ類を調べる。
㊱ 材木をテツキヨする。
㊲ 悪事をいましめる。
㊳ やなぎの枝がゆれる。 □264
㊴ 列の進みがおそい。
㊵ 罪をつぐなう。 □260
㊶ だれに注意する。
㊷ しないを振る。
㊸ 犬がしつぽを振る。
㊹ うなばらに出る。
㊺ あずきをゆでる。
㊻ 犬がしつぽを振る。
㊼ 犬がしつぽを振る。
㊽ 犬がしつぽを振る。
㊾ 犬がしつぽを振る。
㊿ 犬がしつぽを振る。

語 句

知

1

次の——線部の語句の意味を、
一つずつ選びなさい。

① 本が日に焼けて色あせる。

ア 薄い色になる。

イ 急いで行く。

ウ 印象が薄れる。

② ほつれた衣服を繕う。

ア 修理する

イ ごまかす

ウ 体裁を整える。

③ 次の語句を使った文として適切なものを、一つ選びなさい。

● むろん

ア むろんな話は、もうよそう。

イ 犬はもちろん猫もむろんだ。

ウ むろん彼がしたことではない。

④ 次の——線部の語句の意味と似た語句を、一つずつ選びなさい。

① ついに実現しなかった。

ア とうとう イ 全く

ウ だんだん エ 全て

② 対戦相手を侮る。

ア 敵対する イ 見くびる

ウ 平等に扱う。

漢 字

知

①～⑫は——線の漢字の読みを書き、
⑬～⑮は漢字に直して書きなさい。

- ① ページ 144
① 牛井を好む。
② 精霊を信じる。
③ 焦点を当てる。
④ 父に基を習う。
⑤ 健康的に痩せる。
⑥ 紫外線を浴びる。
⑦ 比喻を用いて表す。
⑧ 漆にかぶれる。
⑨ 砂丘を歩く。
⑩ 拍手を送る。
⑪ 進捗を管理する。
⑫ 窃盗犯がつかまる。
- ⑬ 23 156
⑬ ゆかいたを外す。
⑭ 22 155
⑭ ジョウブに育つ。
⑮ 21 155
⑮ 口笛をふく。
⑯ 20 155
⑯ ヒボンな才能。
⑰ 19 144
⑰ 本をまた貸しする。
⑱ 18 138
⑱ カンゾウの検査。
⑲ 17 135
⑲ サンびぎの子豚。
⑳ 16 130
㉓ なえぎを植える。
㉔ 15 118
㉔ 平安時代のひめぎみ。
㉕ 14 73
㉕ 先祖の墓をもつて。
㉖ 13 58
㉖ ボタンをおす。
- ㉗ 37
㉗ シュシヨウの演説。
㉘ 36
㉘ 顔のリンク。
㉙ 35 191
㉙ ヒッスの持ち物。
㉚ 34
㉚ ヤクをはらう。
㉛ 33 189
㉛ すぎの木の花粉。
㉜ 32
㉜ はちミツを使う。
㉝ 31 174
㉝ か取り線香をたく。
㉞ 30 166
㉞ 心のやさしい少女。
㉟ 29 165
㉟ 工業がさかんな地域。
㊱ 28 161
㊱ いすにすわる。
㊲ 27
㊲ たきが燃える。
㊳ 26 160
㊳ イツパイの水を飲む。
㊴ 25 159
㊴ くつしたを履く。
- ㊵ 50
㊵ かまでピザを焼く。
㊶ 49
㊶ ショウジョウが軽い。
㊷ 48 239
㊷ 千しがきを作る。
㊸ 47
㊸ サンガク部に入る。
㊹ 46 236
㊹ 個展をキカクする。
㊺ 45 215
㊺ 秋田県をおとずれる。
㊻ 44 214
㊻ はだを手入れする。
㊼ 43 212
㊼ 友人をたよる。
㊽ 42
㊽ シュいろの毛糸。
㊾ 41
㊾ 胸部をアツパフする。
㊿ 40 210
㊿ 円をえがく。
㊽ 39 208
㊽ 扉をとぎす。
㊾ 38
㊾ ボウネン会を行う。

語 句

知

- 1 漢字の部首 48～49 次の二字の熟語を作っている漢字に共通する部首を、一つ選びなさい。
- 意思
ア 日(ひ) イ 田(た)
ウ 立(たつ) エ 心(こころ)
- 2 画数と活字の字体 72～73 次の漢字の総画数を漢数字で書きなさい。
- 健 (画)
3 古典の仮名遣い 124 次の語を現代仮名遣いに直し、全て平仮名で書きなさい。
- よろづ (画)
4 漢字の音と訓 188～189 重箱読みのも熟語を一つ選びなさい。
- ア 係員 イ 客間 ウ 場所
- 5 熟語の構成 236～237 次の熟語は、構成法のどの型にあてはまりますか。一つ選びなさい。
- 乗客
ア 主語ー述語 型
イ 修飾ー被修飾 型
ウ 述語ー対象 型

表紙の絵には、一部に文学作品（少年の日の思い出、
竹取物語など）のモチーフを使用しています。



二次元コードを読み取ると、
別冊「スチリアップ式古典」の
デジタルブックに取り組めます。



●本書の解答・解説などを無断で出版もしくは公衆送信することを禁じます。

新・基礎の学習 国語 1年

本誌 定価 650 円 (税込み)

本誌 + 聞き取り問題用紙印刷 定価 770 円 (税込み)

本誌

本誌 + 聞き取り問題用紙印刷

編集者 新学社編集部

発行者 山本伸夫

発行所 株式会社 新学社

東京 千162-0841 東京都新宿区弘方町14-1
京都 千607-8501 京都市山科区東野中井ノ上町11-39
TEL 075-581-6111 (代表)

<https://www.sing.co.jp/>

A-10

SN・AB
12

表紙イラスト : Yurinko

一般社団法人
日本図書教材協会

年 組 番号 名前